滿洲日報 夕刊

暴戾不遜の宋哲元軍 又も不法の越境射擊

關東軍愈よ重大決意

【新京電話】第二の張北事件が未解決のまゝで置かれてゐる現在、更に十六日關東軍に到着した情報に依れば去る十一、十二の兩日に亘り又も宋哲元軍の不法越境及び不法射擊行爲が判明し、關東軍當局を一層激昂せしめた、殊に今回の不法行爲は第二の張北事件が未解決のまゝであることを承知の上で、卽ち軍の要求ご決意を蔑視しての行爲であり、第二の張北事件以上の大事件であるが、之は大灘會議によつて明かに取決められた誓約に違反する事件であるので一日も早く解決して今後の禍根を絕たない限り事態を一層紛糾せしめるのみであり、第二の張北事件とは全然別個の問題として本問題を取上げ宋哲元軍の反滿抗日行爲として當面の責任者たる宋哲元に對し嚴重抗議を提出する事に決定、十七日關東軍各參謀參集し協議を重ねて居るが如何なる方法により又如何なる新要求を提出するか玆一兩日中に決定を見るべく其の動きに就いては大なる注目が拂はれてゐる、何れにしても關東軍では河北問題に對して示された態度と同じく南京政府の對日二重外交政策を根絕し此の種の行爲が繰り返されざるやう問題の根本的解決を要求するものと期待されて居る

飽く迄挑戰的行爲

不法射擊事件の內容

【新京電話】問題化した宋哲元軍の不法行爲は次の如くである

去る十一日熱河省寧安縣參事官一行が東柵子(獨石口北方八粁の滿洲國內)に向ふ途中東柵子東方六六米の高地(滿洲國領)から二、卅發の射擊を受け途中から引返したが射擊部隊は十五、六名にして獨石口に在る宋哲元軍と判明した、次いで十二日には小廠にある國境警察隊が同地南方十支里の齋藤山附近に達した時、同高地から百數十發の射擊を受けた射擊部隊は百二、三十名にして是亦同地附近に在りし宋哲元軍なる事が判明した、從つて此の二日に亘る不法射擊行爲は宋哲元軍が明かに越境せる事を證明するものであるが、昨年後半期から宋哲元軍が盛んに越境しつゝあつた爲め

關東軍より支那側に嚴重抗議し昨年十二月二十一日までに全部隊を國境外に撤退せしむる事を約束せしめた所、其の後に至り依然同軍は態度を改めず遂に我が熱河部隊は之が討伐に出動し本年一月下旬より二月二日までの戰鬪の結果第三十二師

參謀長張樾亭と所謂大灘會議を開き左の事項を誓約した

一、今回の事件は支那側の責任として支那側は將來誓つて滿洲國領に軍隊を入れ關東軍を脅威し又は神經を刺戟するが如き事なきは勿論現在入つて居る密偵等を滿洲國領より撤收する

一、右に關し支那側が誓約に反した場合關東軍は斷乎として自衞的行動を執る事あるも其の場合の責任は一に支那側にのみあるべき事、尙支那側が兵力を增大し又は陣地を增強する事あれば關東軍は之を以て我が軍に對する挑戰行爲と見做す事

其の外二、三の協定をなし、先方に於いて其の責任を認める事を誓約して居るので今回の

行動は明に誓約違反で關東軍としては何としても默視する事の出來ない先方よりの挑戰的行爲である

尙此の外支那側が增兵を行ひつゝありとの情報もあり、軍では此の點に就いても嚴重調査をなして居る

傷病勇士を見送りませう

十八日午前十時出帆あめりか丸

北支問題に對し英外相重大聲明か

けふボ首相の演說に引續き

【ロンドン十六日發國通】北支の時局に關する支那大使郭泰祺の要請につき英政府は未だ意見を表明せず飽くまで愼重な態度を堅持してゐるが、十七日午後聖靈降臨祭休日明けの下院においてボールドウイン首相の施政方針演說に引續きホーア外相が日支兩國刻下の關係につき英政府の方針に關する重要聲明を發表するものと見られる

牧野內府園公訪問

【興津十七日發國通】牧野內府は十六日午後七時十四分興津着、十七日午前九時坐漁莊に園公を訪問した

明年度陸軍豫算は 五億六千萬圓程度

關東軍編制の恒久化へ

【東京特電十七日發】林陸相の滿洲視察の結果陸軍明年度豫算の全貌は

漸次 明かとなり五億六千萬圓內外となるものと豫想されるが、その根幹をなすもの左の如し

一、一般豫算二億圓の外昭和十年度より十三年度迄の年度割額卽ち航空並に防空充實費六千八百萬圓、諸制度改善費六百萬圓、教育訓練刷新費三百萬圓、朝鮮師團の改編費四百萬圓などの概算二億八千萬圓

二、滿洲事件費一億四、五千萬圓程度

三、資材整備費約一億二千萬圓(三ヶ年計畫明年度年度割―既定經費明年度割當一千七百萬圓を加へた額)

次に陸相視察の結果關東軍編制の漸進的恒久化、航空並に防空の充實が考慮されるであらう、卽ち關東軍編制の恒久化問題は林陸相と南關東軍司令官が重要協議を遂げたが、滿洲國治安確保のためには

關東軍の編制 を漸次恒久化する必要ありとの意見に一致した模樣で

そのため現在滿洲各地に散在する我軍が滿洲在來の家屋やバラック假建築を兵舍としてゐるのを先づ充實することにならう、航空並に防空充實については內地現在の八箇聯隊の航空隊を相當擴充することが必要とされてゐる、兎も角陸相歸京後の陸軍豫算問題の進展は各方面より注目されてゐる

對滿政策の擴大强化

陸相閣議で提唱せん

【東京十七日發國通】林陸相は十七日午前九時四十分岡田首相を訪問、滿鮮視察結果に關し報告、北支問題に就き陸軍省として今後執るべき方針について詳細說明したが、十八日または次回の閣議で滿洲視察結果を報告し今後の對滿方策に關し重要意見を開陳し擧國一致對滿政策擴大强化を提唱することゝなつた

政友長老會議

【東京十七日發國通】上京した岡崎邦輔氏は十六日鈴木政友會總裁を訪問懇談を遂げたが、更に近く黨の幹部とも會見し意見を聽取する事となるべく、又鈴木氏として上は岡崎氏の上京を促してゐた關係上近く長老會議を開いて重要協議を遂げる筈であるが、長老會議が開かれても黨の更生策が樹立されるや否やは頗る疑問で政友會は分裂まで行かずとも不安動搖を續ける他ないものと見られてゐる

秘境內蒙古

その一

◆…內蒙國境附近は見渡す限りの大草原、文化遠く離れて交通機關としては先づ馬、次いで駱駝、牛車

◆…眞紅の夕陽草原の丘陵に沈むころ一日の放牧につかれた身體を馬の背に包(蒙古人の住家)へ急ぐ

◆…夕陽を背に丘に駒を止むれば路は長く草原に横たはり、遙か彼方の窪地にはいとしき家畜がすでに眠りに入つてゐる、壯大な蒙地の日没である――。

◆…寫眞馬上の二人連は若き男女であつた、新婚早々なのか男は女の馬の後に從ひ優しくいたはつてゐた。

文 島田一男 寫眞 山口晴康

廣田外相も九月までに來滿

陸相 岡田首相にも渡滿勸誘か

【東京特電十七日發】廣田外相は谷參事官より熱心に勸められた結果、いよ〳〵來る八月中旬松平駐英武者小路駐獨兩大使の歸朝を待ち九月までの間に渡滿する模樣である、なほ林陸相は岡田首相に對しても今回の視察にかて對滿認識を大いに深めたこと、今後の日本の國策が對滿政策を切離して樹立されない所以を述べて首相の渡滿をも勸める模樣である

小野少將離連

海軍水路部長小野彌一少將は黑龍江における河川測量狀況を視察し歸途十四日來連旅順要港部を訪問十七日出帆うすりい丸で離連したが船中左の如く語つた

わが海軍では滿洲國の依囑をうけ一昨年來北滿の河川測量を行つてゐるが既に松花江嫩江は完了し目下黑龍江を測量してゐるもとく〳〵これは一昨々年松花江の水害でその水路がすつかり變つてしまつたので水災對策事業として滿洲國交通部の依賴を受け着手したものであつたが、その後黑龍江一帶を調査してゐる私はこの調査狀況を視察して來たのであるが、この測量調査の結果は今まで判明しなかつた水路まで發見され、また從來の水路とは大分違つてゐるところが發見された、これによつて滿洲國の運輸、交通、治安維持等に貢獻することが多大である(寫眞小野少將)

廣東に戒嚴令

粤海艦隊の叛亂からか

【香港十七日發國通】廣東省虎門砲臺、黃浦間に十五日夜來突如戒嚴令が布かれ、廣東行各汽船は全部香港に歸港せしめ香港、廣東間の水路交通は全然杜絕した、廣東に在る粤海艦隊が給料支拂方法に不平を抱き叛亂を起し軍艦と共に脫出せんとしたによるといはれてゐるが眞相不明で流言百出、民心は極度に動搖してゐる

武部司政部長

【新京電話】關東局武部司政部長は十七日午前九時二十分發列車で哈爾濱方面視察に向つた

滿鐵林庶務課長上京す

滿鐵總務部庶務課長林顯藏氏は東京支社と事務打合せのため十七日出帆うすりい丸で上京した

扶桑丸船客

(十九日大連入港豫定)

東京天文臺早乙女淸房、旅順工大學長野田淸一郎、浦賀ドック設計課長小野暢三、陸軍三等主計正大竹亥八、イリス商會大連出張所長山村英次郎、商業田中千吉、肥田一穗、小坂隆雄、大野竹二、會社員茨木鐵造、篠原正規、中澤祐、大江久太郎、昭和製鋼所用度課長奧村四郎

ちとせ丸 十八日午後一時大連港外着の豫定

往來(十七日)

汽車【到着】▲(午前八時)林祥一氏(鐵路總局總務處)遼東ホテルへ▲塚原健太郎氏(東京自動車興業鮮滿代表)同上▲(午前八時四十分)中里龍氏(關東地方法院長)

【出發】▲(午前九時あじあ)福本順三郎氏(大連稅關長)新京へ▲入江正太郎氏(南滿電氣專務取締役)奉天へ▲津下紋太郎氏(財政部顧問)新京へ▲若月太郎氏(大連市會副議長)同上▲中谷武世氏(法政大學教授)北行▲中屋重業中佐(奉天日語學校長)北行▲小島鈕一氏(安東滿鐵地方區長)歸奉▲鹽尻彌太郎氏(奉天競馬俱樂部常務理事)歸奉▲木下亮九郎氏(同理事長)同上▲(正午はと)張弧氏(滿洲採金理事長)炭田秘書帶同北行

船【入港吉林丸】▲武居高四郎氏(京都帝大教授)▲中谷武世氏(法政大學教授)▲增田義男氏(大連汽船專務)▲箕田定吉氏(ヘレーダビツトソン滿洲販賣取締役)▲松本良一氏(三菱造船部長)▲松永義雄氏(社會大衆黨財務部長)▲安部賢隆氏(本社廣告部長)

【出港うすりい丸】▲小野彌一氏(海軍少將、海軍水路部長)▲岩畔剛雄少佐(對滿事務局事務官)▲富田等平氏(佐世保商議會頭)▲三澤糾氏(哈爾濱學院々長)▲所敬三氏(應用電機會社々長)▲林顯藏氏(滿鐵庶務課長)▲神保成吉氏(遞信省電氣試驗所第一部長工學博士)▲佐世保旅行會視察團二十四名▲小林絹治氏(代議士)▲古賀政一氏(丸善石油會社々長)

飛行機【出發】▲(午前十一時)難波經一氏(滿洲國專賣總署副署長)滿洲航空會社機にて周水子發歸任

蛇角

◇ 不法監禁だけでも思ひ切つた不遜行爲なのに、續いて不法越境、不法射擊と不遜行爲連發。

◇ 北支の豺狼、宋哲元軍いよいよ以て血迷ふたり。

◇ 國民政府の關知せざる、いや、郭駐英大使の策動に英國政府が關知するといふのは可笑しな話。

◇ 英外相のゼスチュアといひ、重大聲明といひ、何れも無用。

◇ 支那の國民黨は、近來その實勢力益々凋落の傾向だが、存在だけはまだ認められぬでもない。

◇ 日本の國民同盟に至つては、主流三つに分れて方向定まらず、最早や存在の事實さへ怪しい。

◇ 實覺派三回戰、愈々開始、勝つも敗くるもみな御身かであれ。

愛戀十字街 (103)

淺原六郎 橋本八百二繪

危險線 (十二)

「明さん、あたし今からだつて遲くないと思ふのよ」

街子は、明子が木の葉のやうにふるへてゐるのを、愉しさうにながめながら、しかし友情にみちた言葉づかひで話しかけた。

「あんたさへ、はつきり決心するなら、少しも心配することなんかないと思ふわよ」

「どんな決心？」

「簡單なことよ。こゝを出て、お家にお歸りになれば、それで萬事解決されるわ」

「まア、そんなことが」

「何んでもないことぢやないの、正式に結婚したわけぢやなし、今の生活は友愛的な同棲ぢやないこと？だから、青柳さんが、あなたの期待にそむいた男だつたら、さつさと解消した方が、正しいと思ふわ」

「あたしにはそんな事出來ない」

明子ははげしく頭をふつた。

「では、あなたは、あの老獪な色魔と、いつ迄も同棲なさるつもりでゐらつしやる？そしてあの女にたいしては惡魔のやうな青柳が、いつ迄も飽きもせず、あなたと同棲してゐると思つてゐらつしやる？」

「あたし、青柳の過去は知らなかつたの。でも、今の青柳は信じてゐてよ。本當に信じてゐてよ。だから、あたし達の今の生活にそんな烈しい批判はあたへられたくないわ」

「批判ぢやないことよ。事實を御話しして、あなたの苦しむのを救つてあげたいと思ふからよ」

「街子さん、もう何も云はないで。青柳のことも仰言らないで、わたし少し位の氣持の動搖で、すぐ離れられるやうだつたら、青柳は愛しもしなかつたと思ふし、青柳と一緖になりもしなかつたと思ふわ。そして青柳を惡魔とも色魔とも思つてゐないの。青柳にはもつと苦しむことの出來る魂があるわ。過去の青柳にいろいろ汚らはしい女の話があつたのは、青柳が結局求める女に逢はなかつたからだと思はれてよ」

「オホホホ……」

街子は甲だかく笑ひだして、

「しよつてるわね。すると、青柳さんの求めてゐた女はあなただつたと仰言るのね」

「冷笑しないで。あたし今必ずしも、さうだとは思つてゐないけれど、きつとさうならうと思つてゐるのよ。きつと、さうなる日がくると思つてゐてよ」

それは街子だけ言つてゐる言葉ではなかつた。自分自身の、ともすれば光りを失はうとする暗い心にむかつて、誓ふやうに云つた言葉でもあつた。そしてこの誓ひの心を、青柳の歸るまで、懸命に勵まし、育んでもきたのだつた。明子は、人間のもつどんな汚辱の世界でも、眞實と誠心さへあるならば淨められると信じてゐた。これは多少彼女の母のキリスト教精神によつてあたへられたものだつたかも知れないが、明子のやうな性質の女にとつては、それは一番ふさはしい考へ方にちがひなかつた彼女の肉體は異性を魅惑する豐饒なものを示めしてゐたにしても、彼女の精神は、母性的で、また浪漫的であるよりも建設的だつたからである。

そしてあらゆる憐みを押へ、心を明るくして、青柳を迎へたのだつたが、青柳の打つて變つて、皮肉と冷嘲にみちた態度に接し、突きはなされた自分を感じたとき、明子は慰さはに凝然とたたずんだまゝ、秋雨のなかを行くやうな侘めさに陷つてしまつた。

五百石の石油乳劑 市内に配らる
全市民の根強い協力下に けふから衞生デー

…健康の敵… …蠅の絶滅へ…

大連市を衞生美化しようとする大運動の具體的第一歩、衞生デーは愈々十七日から開始、市内四警察署並に市衞生課員總動員を以て、先づ"蠅を撲滅せよ"のスローガンを掲げて市民の注意を喚起し、健康の敵蠅の絶滅に向つて水も洩らさぬ

攻撃陣 を展開した、市衞生課當局では殺蠅紙の徹底的撒布により蠅の絶滅を期し、桑町衞生作業所をはじめ市内三作業所に五百石の石油乳劑を用意し、一戸當り一升の割當を以つて各交番並に區長の應援の下に各家庭に配布して便所に撒布せしめると共に"蠅の撲滅デー"なる標語を掲げた移動トラック二臺に殺蠅劑を滿載して各方面に移動せしめ配布の徹底を圖つた、一方警察署當局ではこれに呼應して各飲食店、料理屋等の衞生檢査から市中各戸の便所、塵芥箱の設備狀態まで詳細に檢査して不備の點に關しては夫々警告を發し市民の注意を喚起した更に午後五時半からは武田市衞生課長及び兒玉博士は大連放送局から"蠅の科學"と題して一場の講演を放送するが、市内常設館においても蠅の怖るべきことを知らせる映畫を上映、その他各小學校でも蠅取デーを行つて多數の

捕獲者 を表彰する筈で當局では市民の根強い協力によつて二日間に亘る衞生デーの効果が充分あげられんことを期待してゐる

（寫眞）桑町の衞生作業所にて

貴賓車の設計成る いよ〳〵新造

滿鐵鐵道部では既報の如く貴賓車の新造を計畫中であつたが、この程工作課において設計成り、沙河口工場において新造することになつた 工費約十五萬六千圓で全部鋼鐵製外側は小豆色の堅牢モダンなものである、この秋までに完成する筈で、御來滿された場合の我が皇族、貴顯、又は滿洲國皇帝陛下の御召用に供せられる

慰安列車歸る

去る五月一日大連を出發奧地沿線へ向つた滿鐵社員會春季巡回慰安列車が十七日午前十一時四十分社員會有志多數の出迎へを受け歸つて來た 同列車は"慰安車"の文字を配した五輛編成で、今回も非常な好成績を收め全行程四十八日間滿鐵本線全部に亘る二十六驛を歴訪慰安、總賣上高も約二萬二千餘圓を計上し同列車利用娯樂者は前年度に比し三割方の增加を見、特に本年より映畫は全部オールトーキーで豫期以上の良成績と充分なる目的を達して歸連したもので、同列車搭乘派遣員は一行二十名である

調法車 ロードレイラー
沙河口工場で組立に着手 九月頃甘井子線へ

軌條の上でも、また無軌條の道路でも自由自在に走る調法な車、ロードレイラーを既報の如く滿鐵工作課で設計中であつたが、米國へ注文中の機械部分品も到着したので愈々沙河口滿鐵工場で組立製造することゝなつた 九月頃完成の豫定で二輛で一萬五千圓、乘客二十名を收容するモダンな形である、軌條の上ならば五十粁、道路では三十粁の速力を有するが、出來上つたら大連―甘井子間に使用される

ペスト專門の防疫員
病源地に派遣

七月上旬からぼつ〳〵發生するペストの流行期を目前に控へ、滿鐵衞生課では豫てこれが豫防策を考究中であつたが、今年は滿洲國民政部衞生司と協力し、新しい試みとして病源地にペスト專門の防疫員を派遣することになつた 病源地として指定されたのは例年の經驗より乾安、長嶺、雙楡、タラハンを中心とする内蒙に接した地方で、同地區内の二十餘に衞生司及び滿鐵衞生課より防疫專員及び助手を派遣し、ペストの蔓延を未然に防ぐべく大童となつてをり、その成果は大いに期待されてゐる

青年陸上競技 二十二日擧行

十六日擧行する筈であつた大連青年會陸上競技大會は降雨のため延期したが、來る二十二日(土曜日)午前八時より大連運動場において擧行することに決定した

素顔の名優に
全滿の人氣沸騰
本社奉仕の"羽左"一行演藝會 申込み殺到の氣勢

來滿の大御所羽左衞門一行の滿洲乘込み第一日をつかまへて本社が軍人、警察官衙に愛讀者奉仕の"羽左"一行の演藝會を開催する旨の社告一度發表されるや、全滿的に驚異的センセイションを捲起し、一般好劇家、舞踊ファンを始め本紙

愛讀者 の期待頗る熱烈なるものがあり、讀者申込數が發表されるや申込みは本社に殺到せんとする形勢にある 橘屋の藝品と見識とは誰も知る如く實に我が劇團の至寶である、それに松島屋一門を加へるこの堂々たる演藝會――普通の舞臺で見られぬ素顏の名優の親しみ深い出演は何と云つても容易に接し得ることではなく、一般の期待は當然のことであるが恐らく〆切り日までには定員を遙かに突破するものと豫想され當然抽籤によつて

入場券 を發送することになるであらう 待ちかねられてゐる讀者申込み券は本夕刊三面の小說欄に刷込まれてあるから有効に利用されたい

"この一戰"に
沸き立つファンの血
實滿戰再試合開く

滿倶二戰二勝、第三戰ドロンゲームの戰ひの後を受け、黃金職點に立つ「この一戰」本社主催大連實業團對滿洲倶樂部定期野球戰第三回再試合は十七日午後四時十分より滿倶球場で井口、川久保、尾崎三氏審判の下に開始する事となつた。戰前滿倶苦戰の豫想は

見事 裏切られ一米一打も許されぬ鐵壁の守備と敵をもつかせぬ猛射撃打線集中の攻撃陣は、實業の意氣に燃ゆる實業軍を堂々撃破、二戰二勝の溜りに醉へば、實業軍の陣營は俄然緊張して第三回戰は追ひつ追はれつの打撃戰を展開、遂に死闘を強いられてドロンゲームとなつたが、十六日の日曜は生憎の雨で休戰、ファンをして失望せしめた、十七日はファンの新念天に通じてか、朝來カラリと晴れ、匂ふが如き初夏の陽光はさん〳〵と降りそゝいで絶好の日和となり、午後二時早くも押しかけるファンの群、球場はどれも緑生りの滿員、緊張した滿倶球場には兩軍選手が入場してフリーバッテングを

開始 する頃には既にさしものスタンドは超滿員の大盛況、その數三萬、戰機は刻々動く!ホームグラウンドを利した滿倶軍果して實業を一蹴し得るや否や、起死回生の一戰を得て雪辱の念猛々しき實業軍、期待されし猛攻猛打の應酬冴えて雪辱なるか、ファンの熱氣煽つて大熱戰に觀衆の擾起り戰ひは正に開かれんとしてゐる

運動場プール…… 愈よあすから開場

大連運動場プールは十八日より愈々開場することゝなつた、會員券左の如し

▽期間券…(一般)二圓(學生)一圓(小學生)五十錢▽一回券…五錢

とれるは!く……けふ星ケ浦の汐干狩り

教師を恐喝
靜田不可死に執行猶豫

帝人事件の雜誌記事からヒントを得て小學校の先生を恐喝した男の公判―― 市内西町百七番地無職靜田不可死(三五)は就職のため奧地行き旅費を調達すべく頭を惱ましてゐる折柄、大衆文藝に揭載された帝人事件に關する贈收賄の記事を讀んでヒントを得、嘗て面識ある元嶺前小學校訓導で現在某公學堂教諭である永田守維氏(二九)=假名=が嶺前在職當時父兄から菓子折を貰つた事實あるのを知つてゐて、これを種に恐喝すべく去る四月二十一日附信書を以て"二十二日中金五十圓を若狹町郵便局留置に送附せよ宛名は塚本義成とし應ぜぬ時は君の非行を新聞に發表し告發すべし"といふ恐喝狀を永田氏に送つた、同氏は畏怖の餘りこの事實を小崗子署に屆出たので靜田が郵便局に赴く所を取押へられたものである 十七日午前十時から關東地方法院高木判官係審理の結果、西海枝立會檢察官は被告に對し懲役二月を求刑、同時に高木判官は懲役二月(但し三年間執行猶豫)の判決を言渡した

大亞細亞主義を 北支に植ゑる
日滿支提携を說く中谷武世氏
國民黨清算を喝破

大亞細亞協會常任幹事、法政大學教授中谷武世氏は日滿支提携の前提として北支に大亞細亞主義を普及するため、大亞細亞協會結成の運動をなすべく渡支の途次、十七日の吉林丸で來連、船中左の如く抱負を語つた

忌憚ないところを言へば、北支に國民黨がある限り、その安定は困難であり、日支提携は不可能だ、もと〳〵國民黨は反亞細亞主義の團體で、大亞細亞協會とは根本的に對立するものである、支那國民黨の清算は日滿支の提携合作第一着手である、私はこの根本的理想の立場から、今度北支に渡り大亞細亞會の結成に奔走するものです、その前に南軍司令官その他新京の關係者とお會ひした上、北支に行くがあちらでは酒井天津軍參謀長その他と連絡をとることになつてゐます

なほ氏は十七日午前九時發"あじあ"で直に北行した▼寫眞は來連した中谷氏―船中にて

時計一個で懲役一年

香爐礁三區居住安米パン行商熊鳳鳴(三)は十七日關東地方法院高木判官から酌婦の時計一個を騙取したばかりに懲役一年の判決を言渡された 被告は前科三犯で去る三月十四日沙河口元町朝鮮料理店福樂方に登樓、酌婦萬龍こと盧玉順(二一)を揚げて遊興し、歸りかけに「一寸用達に出るが時計がないと不便だから」と萬龍を欺き同女の金腕卷時計(時價二十五圓)を借り受けこれを入質費消したものである

水上署員が不審の廉で調べると夫々腰中には二十圓前後の金しか持たず、その上實家には無斷で飛出したとのことに目下水上署で保護し郷里に照會中である

避暑ニュース
黃蘆島ホテルで增改築 貸別莊もする計畫

【錦州特電十七日發】黃蘆島ホテルでは從來客の宿泊以外に食堂を開放してゐるのみ、長期逗留の避暑客や日歸りの納涼客には觀島で

便利 な何等の施設もサーヴイスも行はなかつたが、今年の避暑シーズンには大いに努力をかけて百パーセントの滿足を與ふべく目下貸別莊、貸間の施設やら食堂、調理室の大擴張を行ひ改築工事中である

貸別莊は既設の建物三棟五戸を充て全部疊敷きとし大は十二疊、七疊、七疊の三間、小は八疊、八疊二間でこれに飯、箸、茶碗の食器から風呂まで付いてゐる事になつて居り、貸間は既設の建物一棟をこれに充て全部疊敷きで十疊、五疊の二種類とし、全部で十二室となつてゐる、ソレにホテル本館の二號館と三號館の中間空地を增築で繋ぎ、百名を收容し得る大食堂となし更に二號館後方にこれに應ずる調理室を增築しようといふのである

今月 末までに完成、七月一日には華々しく開業すべく、貸間の料金を幾程にすべきかについては目下協議中である

名刺一枚を賴りに渡滿 廿七女ふたり

福岡縣朝倉郡秋月村中山勝郎妹吉スミヨ(二七)京都府天田郡下夜久野村字川見之助二女文子(二七)の二人は別府温泉紫雲閣に女中奉公中去る四月同地に旅行した大連市浪速町二一丸尾ワリから「大連に來たら就職の世話をする」との話を聞かされ同女の名刺一枚を賴りに十七日入港吉林丸で來連した

モダン味横溢 洋酒と煙草展

十四日より三越三階にて行はれてゐる大連香友會主催の洋酒と煙草の展覽會は洋酒百三十餘種、各國煙草四百餘種の陳列にポスターも數十種あり、大連では初めての試しでモダン味に溢れてゐる(二十日まで)

横前電報取扱所 光風臺に移轉

電々會社では市内横前臺二一一番地の横前電報通話取扱所を十六日から大連中央電報局前分室と設定し市内光風臺一三一番地の一に移轉した

陸相暗殺團 二名檢擧さる
大連憲兵分隊活動

過般林陸相暗殺團の情報を得て奉天憲兵隊よりの通牒により活動中の大連憲兵分隊では十六日午後十時突如司法係を總動員し、市内小崗子露天市場二丁目蔡某(六二)市内能登町六二番地王蔭木(四二)の兩名を逮捕、家宅搜査の結果六十餘個の英國製ダイナマイトを押收した、目下右重大犯人として嚴重取調べ中である

醉拂ひ露人轢き倒さる

十六日午前十一時四十分ごろ市内西通百十一番地先で敷島町「大三三五四」の自動車=運轉手鈴木一和(三)=が、強か醉つぱらつて車道を歩行中の楓町百十一番地露人キシラース・メカラアー(三)を轢き倒し、露人は人事不省に陷り自動車も前部を小破した 負傷者は直ちに大連醫院に收容したが、全治二週間の擦過傷である

安東に武装匪 子供を拉致す

【安東電話】十六日午後十一時半頃安東ゴルフ場附近の一滿人宅へ武装匪賊三名侵入、十歳の子供を人質として拉致、〇〇隊射撃場方面へ逃走した、〇〇隊及び警察では直に搜査に出動した

"鐵條網"と"電光"で匪賊を擊退する

【安東電話】周圍に匪賊の巢窟を持つ安東では高粱茂る匪賊跳梁期に入り、而も物資缺乏の農村を見棄てゝ市街地に迫らんとする匪賊に對し、市中における匪害防止策として在安警務機關は諸施設を練りつゝある、夜の街には嚴警の巡察、或は武装警備隊を配し、市の周圍には今や全く鐵條網の完成を見、重要市内外への通路には強力な投光器を設けその數五百ワット七個に達し、警察所の充實をもはかり、漸く街の守りも完備するに至つた、市民は小匪に脅かさるゝとも漸く安心して夏の夜の安眠がとれる樣になつた譯である

内金を着服して滿洲へ

浸然渡滿者を嚴重取締つてゐるに水上署十六日入港あめりか丸より連行された男は廣島縣加茂郡廣村大工中舛逸郎(三〇)――郷里で千五百圓の建築を請負ひ内金八百圓を貰つたが、未だ家も出來上らない前に四百圓を懐中、無斷渡滿したものと判明、金は一旦揚げて働いてから送り返しますといつたがその儘留置かれ郷里に照會中

滿鮮觀察團一行離滿す

古賀政一氏外二十四名の佐世保旅行會主催滿鮮視察團一行は去る二日佐世保出發、陸路來滿し哈爾濱其他滿鐵沿線各地を視察、十七日出帆うすりい丸で離連した

酒精工場の落成式

關東州興業株式會社では昨夏來大連市外三春柳に酒精工場を建設中であつたが、この程竣工作業開始の運びとなつたので、二十二日正午より同工場内に於て工場落成式を擧行することゝなつた

・東京西川の蚊帳販賣 東京日本橋角の日本橋印蚊帳一式並に滿鐵銘仙の專賣店西川商店は蚊帳優良品廉價大賣出しを開始したが棉糸高に拘はらず蚊帳は昨年より安價にて木綿蚊帳は製品幾分高價と云ふ程度であると

・冷用酒志夢泉賣出し 大連若狹町志摩釀造會社は十五日より滿洲釀造界の先驅冷味溢るゝ冷用酒志夢泉を全滿に賣出した

天氣豫報 (十八日)

南西の風 晴一時曇

滿潮(午前十一時二十分 午後十一時二十分)
干潮(午前四時十分 午後五時四十分)

暴風警報解除 午後一時海上の警報を解除す

親鸞聖人 (245)

女人篇

吉川英治 作 / 山村耕花 畫

吉水夜話（二）

皆、つゝましく唇をむすんでゐた。然し、この無言はいたづらな空虚ではなかつた。誰も聲は出さないが爐のまはりの者はこれで充分に語り合つてゐるのである。

ぢつと、爐の中の美しい焔に眼を落した儘――。

外には落葉の音がする。

冬の夜の訪れが、しきりと、藏房の戸をがた〳〵揺すぶつてゆく。

「禅空どのは、頬のあたりがすこし肥えられた」

蓮生房が呟くと、爐をかこんでゐる心寂や、耕長や、念阿や、藏勝などの人々が、そつと彼の顔を見まもつて、

「ほんとに」

と云ひ合つた。

禅空は、うなづいて、

「こゝにゐて、肥えなければ嘘でせう」

「初めて、お見かけした時は、瘦てをられた」

「あの頃の私は、形骸だけでしたから――今はかうして爐に向つてゐても、魂までが、ほた〳〵温もるのを感じて來ます」

心寂が、まるくしてゐた背をのばして、

「誰にも、一度はそれがあつたのだ――わしなども」

恥しさうに何か回顧する。

「さう〳〵」

と、念阿がそれを話した。

求道心の心にもえてゐた頃の心寂にはかういふ俗縁や市塵の中にゐては常に心が亂されて、ほんとの往生境には入り難い。――から彼は考へて、上人に、遁世を願つた。上人はゆるされた。心寂は、草鞋をはく時、

（いづれ、再會は極樂で）

といつて、立ち去つた。

それから彼、河内の讃良にながれてゐた。そこの奇特な長者の後家が、まことに信心のふかい善尼なので、彼の望みをかなへてやらうと、林の中に、一つの草庵をつくり、食物はあげるから、思ふさま念佛してお暮しなさいと云つた心寂は、

（こゝぞわが菩提林）

と、鳥の音に心を澄まし、三昧に入つてゐたが、やがて、三年、四年とたつうちに、同門の人々はどうしたらうかとか、上人は御無事でをられるだらうかと、やたらに、人間のことばかり考へられて來て、朝夕、長者の住居から食べ物を運んでくれる小さい子供にまで話しかけてみたくなつたり、雨降るにつけ、風ふくにつけ、心は都て、世間にばかり囚はれてしまつて、まつたく最初考へて來たやうな無念なき俗縁なき清澄な菩提は求められなくなつてしまつた。

あわてゝ四年目に草鞋をはいてふたゝび都の上人の許へ歸つて來て、面目なげにその由を云ふと、上人は、

（よい體驗をなされた。學問があつても、智者でも、道心のない者には、その迷ひは起らない。菩提へ一足近づかれたのぢやから）

叱られるかと思ひのほか、上人は驚嘆されたといふのである。

「いや、そんな言ばなしをなされては、面目ない」

と、心寂は、友の話をうち消して笑つた。

白熱的前人氣の 丹下左膳 愈々近く封切

日活が六月の黄金篇として製作した山中貞雄監督、大河内傳次郎主演の「丹下左膳」は今や全國的に人氣を呼び、殊に滿洲においては本紙に原作が連載されたため一段と待望されてゐるが、いよ〳〵近く入荷、大連日活館を封切館として順次、奉天新京において上映されることになつた、日活館ではユーナイトの大作「巖窟王」と組んで絶對的な大衆プロを組む筈である

16ミリ ニュース

●矢田挿雲氏新興訪問　新興京都が製作中の大作「太閤記」の原作者矢田挿雲氏は十一日午後入洛、新興京都撮影所を訪問、同夜嵐峡温泉で撮影關係者と一夕の宴を張つた

●第一新人松山美江　六月一日附で第一映畫へ入社した新人重松吉美(一七)はこの程藝名が松山美江と決定し、石本監督が傳明、月田、中野等で撮影中の「名物三人男」にデヴューした

●蒲田「夢うつゝ」　蒲田お盆トーキー花嫁シリーズ北村小松原作脚色「夢うつゝ」は田中絹代主演と決定「君を夢みて」を中止した野村浩將監督で着手される

●五所監督「膝枕」　蒲田お盆トーキーの一つ、御前様シリーズ第二篇「膝枕」は近日「あこがれ」を完成する五所平之助監督が着手するが、主演は齋藤達雄、高杉早苗

私語線

十六日の日曜は實滿職の物凄い人氣にあふられて大連映畫街は完全にノックアウトと豫想されてゐたが▲早朝からの陰雨は時ならぬ數ひの神となり反動的に晝間からお客がワンサとつめかけて各館共に超滿員の盛況▲中でも「ルムバ」と「うら街の交響樂」を上映中の日活館は午前十時の打ち込み四回興行と八十錢一圓の入場料といふ率のよさから勝負が早く午後四時までに七百圓突破▲倉重支配人堀田宣傳部長以下事務所に集まつてニヤリ〳〵「十時頃から雨が止んでゐたならもつと稼げたのになア……」は慾が深い▲中央館の特別プロ「理想郷の禿頭」も好評「これがアメリカ艦隊」も好評晝夜共に久々で活氣を見せてゐた

満洲國の國債收支 比較的平均す

資料の整理終り、審議の上 財政部近く發表

【新京電話】昨年末より財政部で調査中であつた大同二年、並に康德元年における滿洲國々債收支調査はその後在滿日本各當局、商業團體の協力を得て資料を蒐集し、それ〴〵進捗中の所、大體財政部にて整理を終つたので調査各機關の關係者參集の上整理案を審議し近く發表されることになつたが仄聞するに同整理案によれば調査開始の際に懸念されてゐた滿洲國の支拂增加等は認められず、國債收支は比較的バランスが取れた數字として現れてゐるとのことである、なほ收支調査の結果發表は日本の對滿投資、滿洲國の稅制整理並に關稅改正問題に重大なる資料を與へるものと期待されてゐる

北鮮航路就航 當分は駄目

增田大汽專務歸連談

對滿事務局並に遞信省、拓務省等に業態說明のため東上中の大連汽船專務增田義男氏は東京、大阪に約四週間滯在、十七日入港吉林丸で歸連した、今回の增田專務の上京は北鮮航路問題が懸案となつてゐる際とて各方面から

注目 されてゐたが、同氏は左の如く語つた

對滿事務局が出來て以來まだ一度も挨拶に行つたこともなし、それに遞信省拓務省にも御無沙汰してゐたので、一ケ年ぶりで挨拶廻りに行つて來た、大汽の北鮮就航はまア當分駄目だ、そんなに慌てることはないと思ふ對滿事務局では次長以下課長全部に

北鮮 就航問題に關する今日までの經緯また大汽の使命等について說明した遞信省では管理課長に會つて、議會では行きがかり上あんなことになつて變なものになつてしまつたのでこちらもどうしても遞信省の御厄介にならなくてはならないのだからよろしくお願ひしておいた

沿岸 特許などいつでも許可するからと非常に好意ある話だつた、こちらとしてもこの際北鮮航路へ無理に割込む必要もなし、この點については對滿事務局にもまた遞信省へも充分說明し、決して無理をいふわけではないから主務省の意向に從つてやつて行くつもりだ、從つて新設の日本海會社へ加入するか

今度 は別に決定してゐない、勿論こちらとしては合流を回避はしないが、この問題は單に一會社の問題ではなく國家的政策の主要性があるので、主務當局の意向におまかせすることにしてゐる、私のところで傍系會社を內地へ設立したらとの意見を持つ人もあつたが、これは今のところ問題にならない、海員組合との問題では留守中お騷がせしたやうだが、東京では神戶から

組合 支部長が來訪されて丁度私は留守だつたので支店長がお會ひし、また神戶でも組合長が來訪されたが同樣私は大阪に居り不在だつたので私の方の中村監督がお會ひし話を聞いたさうだが、組合問題も世間で騷がれてゐるほどのこともなく、なるべく穩便にして行かうとの話だつたさうだ、これ以上問題は紛糾するやうなことはなからうと思ふ

電氣試驗所新設 時機は未定だ

遞信省神保博士離連

去る十日陸路來滿各地視察中の遞信省電氣試驗所第一部長工學博士神保成吉氏は視察を終へ、十七日出帆うすりい丸で離連したが船中語る

滿洲における電氣協會の仕事のこれまでの範圍を擴張する打合せにやつて來たが、委しい事は本省に報告の上でないと云へない、新らしい仕事として今度奉天に電氣試驗所を新設する事になつたがその時期は本省に歸つて打合せしないと判らない、滿洲の電氣事業は實に立派なものだと思つてゐる、我々も今後發展し行く滿洲國と密接な關係を保ち文化的使命を果し度いと考へてゐる

大手筋買ひ進み 特產、反騰す

なほ大勢は動機待ち

大連特產市場にあつては十五日前場の暴落を底に同日後場は引際奧地筋の利喰の買物あつて稍反撥氣配を示したが、休日明け十七日前場においては引續き大豆並に高粱は北滿大手筋の一齊買進みに大市の反騰商狀を辿つた、即ち先物大豆は當限七錢方上放れ、三圓七六に寄付き、あと奧地筋の買戾し旺盛を極め、九十五錢と高値あり三圓九四に止め十八錢高、遠期も十七錢乃至十二錢方暴騰し十限を除き四圓臺に引返した、現物は寄鼻呆りながらあと先物の反撥を眺め一氣に三圓九四に暴騰し高値に引けた、一方ロンドン市況は產地落潮を移しつひに六ポンド大臺を辷り五ポンド一四シル見當を稱へてゐるが引續きドイツは不勢にて買氣薄ながら北歐筋及びイギリスには買氣潛在せる模樣である、手持筋の買玉は連日の投げに相當灰汁拔けしたものと見られ目先戾り人氣に海外の買氣擡頭すれば反撥を期待さるべく、しかし未だ大勢は浮腰であり人氣も氣迷ひを免れず動機を待つて動き始めるものと觀測される

哈爾濱五月の 綿糸布在貨增す

今後は減少豫想さる

【哈爾濱特電十七日發】哈爾濱における五月末現在綿糸布の在貨高は一一、七八三俵で前月一一、一七五・五俵に比し六〇七・五俵の增加で、國際在庫八〇五五俵の中未取引四、五〇〇俵殘り三五五五俵が各洋行筋の手持となる、この在貨高は本年度上半期の首位を示し昨年度より全滿を通じ如何に不振を續けたかを示してゐる、然し一方最近の入荷狀態より見れば六七月は大いに減少の傾向にあるため五月以降は在荷も相當減少するものと豫想される、また滿商筋では關稅改正に依る値下り特產暴落に依る購買力の激減、國幣の下落より金融逼迫し、加ふるに松花江減水等の引續く惡材料と、更に近く再度の關稅改正說に先行懸念濃厚で愈々買氣萎縮し極度の手控へを誘つてゐる

廣軌沿線の 穀物在貨

五月は減少

【哈爾濱發】北滿廣軌沿線における五月末穀物在貨高は四三四、〇一九噸、前年同期に比し一〇〇、〇六五噸減である、この中大豆は二九八、八九三噸で前年同期に比し一五二、〇〇五噸の減少を示し、また小麥は七七、五〇七噸、前年同期に比較すれば二九、〇六三噸の增加である、なほ大豆、小麥の各地別在貨高は左の如し

	大豆	小麥
哈爾濱管區	二二、七一九	三二、六八一
濱北線	三一、八一〇	三、三三〇
松花江筋	一四三、八七五	四三、一一七
拉濱線	〇、八〇〇	〇、〇三五
京濱線	一三、四九〇	〇、一二〇

五月大豆輸出 依然外船が優位

五月中大連港輸出歐洲向大豆は四萬四千三噸であるが、これを荷主別に見れば左の通り(單位噸)

	五月	前年同月
三井	一〇、八三七	二九、七五〇
三菱	一九、一一九	一七、五三九
日清	一、五五四	三、四二五
寶隆	三、一四一	三九、六三三
利豐	一、五一八	—
英文	—	—
東洋	三、〇一三	五〇一
裕興祥	—	—
興記	四、七四六	—
合計	四四、〇〇三	九〇、八四七

即ち同月は三菱首位を占め、三井寶隆の順序であるが、引續き興記の進出が目立つてゐる、なほこれを船籍別に見れば引續き外國船が壓倒的優位を占めた

船籍別	隻數	噸數
日本船	二	二、八六三
外國船	一一	四一、一四〇
合計	一三	四四、〇〇三

鈔票久振りに 九圓臺乘せ

目先、三十圓臺突破か

十七日前場の大連錢鈔市場鈔票は海外銀塊不冴を入れたが寄付八圓八十錢と休日前止値から十五錢方高寄りして漸次昂騰氣配に轉じ、大引けは百二十九圓六十五錢の高値引けに打止め五月末以來久し振りの九圓臺乘せとなつた

一、特產暴落に對する銀行の貸出手控へから特商筋の手當買があること
一、先月以來思惑的に賣込んだ華商筋が買埋めを行つて退陣しつゝあり滙界が軟調を呈し
一、北支問題の成行が懸念されてゐること

等が擧げられ目先きなほ昂騰氣配を呈し三十圓臺突破が豫想される商狀となつた

天津にも 輸入組合設立

滿洲輸聯見本市への對抗策

【天津特電十七日發】滿洲輸入組合聯合會主催の下に來る七月初旬より六日間天津に於て開催の豫定である第二回天津見本市に就ては曩に山中輸聯理事長が來津して各方面と折衝準備に當つてゐたが、當地邦商側の大體の意嚮としては從來見本市開催に當り華商と直接取引を行ふため多年苦辛慘憺の結果開拓したる地盤を一朝にして根底より破壞せらるゝ結果を見ると云ふ建前より、天津見本市開催に對し好意を示さず、寧ろ永年の不況に呻吟せる今日更に大規模の見本市によつて荒らされることを憂慮して右實現に對し反對の態度を表示してゐたが、山中理事長との種々懇談の結果遂に當地邦商團體の意見は一蹴され愈々第二回天津見本市は豫定通り開催の運びに立ち到つたが、邦商中には今回の滿洲輸入組合聯合會の執り態度に憤激せるもの多く何等か對抗策を講じようとする氣配が濃厚である、而して天津日本商工會議所は會員多數の意嚮に據り近く役員會を開催して之が對策を講究する筈で、差當り當地に輸入組合を設立して對抗せんとする模樣である

昭和製鋼の ビユレット

保險契約成る

昭和製鋼所は六月一日熔鑛業開始以來既に二萬噸の鋼材を出したが、これが販賣は鋼材製品なるため全然市場には出めず全部注文の來るを待つて引合ふ方針である目下內地鋼材は非常な品不足を告げ需要供給の六倍にも達し、小加工の如きは受注を持ちながら原手難のため徒に遲延して居るにあり、製鋼所は殺倒する注文に斷るに苦心する盛況である、本月十八日には大阪日本亞鉛社へビユレット百八十噸が大阪によつて製鋼所製品の眞價が問はれる譯である、なほ鋼材し七十圓で初積出しされるが、開始に先立ち日本海上保險と帝國海上火災保險會社との振分で運送保險契約を締結る十五日假契約を終了したが料は百圓につき十二錢乃至十である

奉天の日本人絹 殆んど大連渡し

卸原價八百萬圓に上る

【奉天電話】奉天市場における人絹取扱量が年額幾何に達するかは輸入量の大部分が密輸であるため確たる數字が得られなかつたが最近駐奉天實業員の個別的調査によると豫想外の巨額に達し、而も日本品が大部分を占めてゐる事實が判明した、即ち人絹取扱日滿邦商店七十四店につき昨年中の取扱高を

實地 調査の結果 下綫人絹織(ベレス系)八千疋、絹綿混織品一萬二千疋、純人絹織一千疋この外天織混織一萬二千疋で卸賣原價總額約八百萬圓、これに運賃諸掛、利益等を加算した小賣價格は千數百萬圓に達し一昨年に比し各店とも約三倍の增加を示してゐる、日本品と上海品との勢力關係は春秋冬物は日本品が八割、上海品二割で日本品が壓倒的地位を占め夏物は日本品四割、上海品六割で上海が優勢でこれは純絹混織の楡紡が夏季滿人間に愛用されてゐるためと見られてゐる

これ 等人絹類の輸入經路は大連經由が最も多く、安東經由は下綫人絹類に限られてゐる樣で、然も內地との引合は、悉く大連渡にて行はれ、奉天渡無なることは人絹が殆ど密輸によつて奉天に輸入されてゐる有力なる證左とされてゐる、なほ奉天の背後地には滿鐵沿線、奉山沿線、瀋海沿線の

満洲市場會社

食料品の綜合デパートとして奉天市民の臺所を預かる春日町市場、青葉町市場、加茂市場の三小賣市場をうま〳〵統制し、奉天を中心に滿鐵各地への魚菜類の總元締をやつてゐるのがこの市場會社である、市場は新鮮な魚菜を廉價に提供するのみかゞ人の口に上る關係上保健、衞生方面にも格別の注意を拂はねばならぬ一種の社會施設で、一營利會社の經營に委すべきものに非ずとの一部の理窟はつくものゝ、我等の市場には全然その紀憂がない、「市場」に對する人々は必ず「市場」といつてい

從つて市場のマークに對する市民の親しみもまた絕對的だ、南五條の大通りに面して堂々たる市場會社の社屋が四疊を壓してゐるその中央にこれまた嚴肅直截、市場會社の「市」を菱形に形どつた社票がこれ見よがしに揭げられてゐる、……この社票の制定當時のことに就ては、既に十八年を閱しめ詳にすることが出來ない、當時の人が社內に殘つてゐないためいたものが殘つてゐないところよりすれば戰に市場を強く意識させる爲に「市」を選んだものと解するのが妥當であらう

◇

今日資本金四十萬圓(內三十萬圓拂込濟)年八分といふ滿鐵並配當を行つて尙は餘裕を殘してゐるが抑もの初めは僅か五萬圓、一萬六千圓拂込の奉天市場會社がその前身で、大正五年この會社設立當時の奉天ではこれにて充分足りてみたのであるが將來公設市場的使命を遂行するには餘りに貧弱であるといふので大正六年九月滿鐵會社をバツクとして滿洲市場會社が生れ、これを買收今日に至つてゐる、こんな關係から滿鐵が株の過半數を持ち、歷代の地方事務所長が社長を兼ね、更に滿鐵より監督役一名を入れその監督に當る—市場に對する市民の信賴の存する所以もこれによつて首肯けやう……

(寫眞は同社と其マーク)

滿洲商社のマーク 四十七

奉天の郵貯 稍減少

決濟期の引出で

【奉天電話】逐月累增の傾向にあつた奉天郵政管理局の郵便貯金額は四、五月に入り稍減退し、四千五百元に過ぎなかつた、これは最近における財界不振の反映であると共に季節的關係、即ちこの端午節決濟期を控へ預金引出が增加したことが主因である

關西實業家 今秋ソ聯を視察

【東京十七日發國通】最近滿鐵たる駐露大使館商務官川谷門氏は有力なる民間經濟視察團ウエート聯邦派遣を促すべく...

南洋調査團出發

【東京十七日發國通】拓務省...

市場電報

市況(十七日)

特產

優勢買戾しに 大豆反騰

錢鈔

賣方退陣に 鈔票躍進

株式

賣方優勢に 新東崩る

商品

買氣潛在乍ら 伸びぬ

引け際から 見直す

內地安に 引緩む

上海爲替情報

大連卸相場(十七日)

奧地相場

爲替相場

手形交換高(十七日)

滿洲日報　朝夕刊共十四頁
發行所 株式會社 滿洲日報社 大連市東公園町三十一番地

河北、察哈爾問題の外 對全支重要方針協議

昨夜の關東軍幕僚會議

【新京電話】支那駐屯軍酒井參謀長、儀我山海關特務機關長、松井張家口駐在武官は何れも關東軍からの急電に接し、三氏打連れ十七日午後五時三十分着あじあで來京、河野參謀の出迎へを受け直にヤマトホテル新館に入り待合せ中の田中關東軍參謀と食事を共にしながら先づ今回の會議の下打合せを行ひ同九時一先づ打合せを終了、次いで一行は參謀副長官舍に赴き同九時三十分から正式會議が開かれた、而してこの正式會議は關東軍司令部から板垣參謀副長以下下村第一、石本第二、原田第三各課長を始め河野、田中、河邊各參謀全部參集、これに來京の酒井參謀長、儀我大佐、松井中佐を加へた重要幕僚會議で、會議は單に察哈爾問題に限らず、北支全般の問題について協議され、殊に第二段工作としての今後の技術的問題について相當具體的協議が重ねられた模樣で、會議は遂に深更に及んだ、斯くて來京した三氏はなほ兩三日滯在連日協議を行ふ筈で、協議される重要事項は

一、宋哲元軍の態度に亘る違反行爲は軍としても徹底的に解決を圖るが、一面全般的なる見地からすれば、これは支那全國的に行はれてゐる排日行爲の一現象であることは事實であるため、更にこれを機會に支那駐屯軍と協力、それ等運動の根源をなす中央政權の排擊について一層の努力と監視を行ふにつき十分意見を交換する

一、河北問題は何應欽の南下により最初の段階に一區切りを告げたため今後の問題につき關東軍、支那駐屯軍間に十分の打合せをなす

一、宋哲元又は宋哲元部隊が依然態度を改めず、反滿抗日行爲を續ける場合における軍としての解決方法及び支那駐屯軍との連絡方法

一、北支の現狀よりして緊急に處理すべき軍部としての北支對策

一、外務省と協力、全支的に眞の日支關係の整調を期するための現地軍部としての方針及び日本は支那民衆を敵とするものでないことを周知せしめるための方法

の諸事項と見られて居り、而してその中宋哲元問題の解決方法は松井武官の報告を主とし、北支全般の問題については酒井參謀長が支那駐屯軍を代表して述べる意見は相當注目に値するものがあり、從つて今回の會議は單に河北問題、察哈爾問題に限らず全支那に對する今後の軍の方針につき既定方針に從つて一層具體的に決定せんとするものであるが、勿論前記の如く宋哲元の違反事件は表面的には具體的に現れた日本及び滿洲國に對する挑戰行爲であるため、これについては依然强硬な態度で解決を進める筈で、今回の會議の決定により二、三日中に松井中佐は張家口に急行解決交渉の下打合せを宋哲元との間に行ふ筈で、その打合せにより土肥原少將又は松井中佐の正式活動に入ることになつてゐる

徹底的に排日芟除

北支問題はまだ序の口

新京にて 酒井參謀長語る

【新京電話】急電に接し十七日あじあにて着京、直にヤマトホテル新館に投宿した支那駐屯軍酒井參謀長は記者團に語る

要するに今度來たのは河北問題に關してその後の動きを說明、關東軍側と爾後の方策について打合せに來たのだ、北支問題はまだ

序の口 だが、派生的に起るトラブルを一々取上げて正面切ることより、日本及び支那の兩立のために相互の存立を尊重し得るまでに支那を是正する必要がある、その意味から相手の不正を看過してまで親善を求める必要はないと信ずる、排日排外敎育に專念する團體の全面的撤退が必要なので、それには十年、二十年一貫した方針の下に監視すべきである、從つて宋哲元に對する問題も所詮は根本を流れる一つの動きの續きだ、日本は民衆を敵とはして居ないその點に關しては支那民衆そのものが知つてゐる筈だ、國民黨が排日政策を放棄することはテロ政策がなくなることで、事實平津における色々な

排日の 息吹きのかゝつた諸團體の撤退によつて平津の民衆は實に平靜なものだ、殊に經濟方面には何等の動搖がなく唯國民黨政府を支持する浙江財閥か大騷ぎをしてゐるやうだ、しかしこれも身から出た錆で仕方あるまい、軍としては陸海軍並に外務當局とも對支政策に關しては一致した意見の下に、排日政策の打倒に關して十分監視の眼を離さない、我軍は飽まで正々堂々の態度で進むので、色眼鏡を以て見てゐた諸外國も我方の正しき要求に對しては漸次諒解することゝ思ふ、何れにしても今次の北支問題に對する日本側の要求は日本國民の

總意で あることを知らしめたい、自分個人の意見を云へば、現政權が支那自體にどれだけのことをしたかは歷史に徵しても明かな如く、この時代ほどだらしのない時代はない

松井中佐談

今回の來京は第二張北事件につき關東軍當局と打合せのためだ、今度の事件は第一張北事件に關する誓約を無視した宋哲元の背信行爲で、飽まで强硬に抗議する要がある、宋軍のこの種排日行動は今に始まつたことでなく、既に第一張北事件、察東事件があり、自分は天津にゐたので大灘事件はまだ詳しい報告を聞いてゐないが、兎に角今回の問題に對し今後如何なる手段を執るかは關東軍と打合せしてからだ、先方との交渉も土肥原閣下が當られるか、私がやるかも分らない、兎に角自分は打合せが濟み次第張家口に歸り、宋哲元に對し、わが要求事項につき下打合せをすることになるだらう

儀我大佐談

關東軍から出て來いとの命令があつたので來たのだが、要するに北支那をよくしやうといふ相談なのだ、だから勿論宋哲元の問題も出るだらうと思ふ

百武司令長官 きのふ上海着

【上海十七日發國通】約一箇月に亘つて揚子江沿岸各地を視察中であつた第三艦隊司令長官百武中將は十七日午前十時旗艦磐手に坐乘上海に到着した、追つて佐藤海軍武官、磯谷陸軍武官と會見、今回視察の結果得た支那側の情勢、共産軍の狀、況各地における排日運動の取締狀況等詳細說明して今後の對策に資する筈である

國際公約に違反せず

帝國政府の見解

【東京十七日發國通】北支問題に關聯し英國政府が何等かの聲明をなすとの說に對し

帝國政府は北支問題は純然たる日支兩國の問題であり且つ停戰協定範圍事項に屬するものであり何等直接外交々渉の性質を帶びるものに非ず從つて如何なる意味においても國際公約に違反する事實ではなく英米と云はず外國が正しく東亞の現狀に覺醒する限り北支問題を中心に列國對日支の國係が新な展開をみるとは考へられぬ、又支那政府が日支の現狀に對して認識を正しくする限り日支兩國間の問題を以て第三國政府に働きかけこれによつて解決せんとする方策は執らないものと確信する

との見解を持してゐる

林陸相參內

【東京十七日發國通】林陸相は十七日午後一時三十分參內、天皇陛下に拜謁を仰せつけられ、天機奉伺の後、滿洲及び朝鮮視察の結果を委曲奏上、種々御下問に奉答して御前を退下した

駐支交代部隊凱旋

十八、九兩日駐屯地出發

【天津十七日發國通】駐屯軍天津部隊交代兵は十八日午前八時及び九時に天津驛發、北平並に北寧沿線駐屯部隊は十九日午前十時二十分天津通過、孰れも塘沽へ向ひ愈々凱旋する事となつた

內審第二回總會（十七日）

重要問題質疑

特別委員會設置決定

【東京十七日發國通】內閣審議會第二回總會は十七日午前十時より開會、岡田首相挨拶の後水町袈太郎氏より中央財政に關し質疑ありこれに對し

高橋藏相 中央の財政については議會において述べた通りで最も考慮を要する點は國家財政の歲入出が均衡を得てゐない事であつて、赤字公債の發行限度の如き目下の所見透しがつかない狀態で、公債消化力の問題と相俟つて頗る重大なる問題である

と答へ、次いで富田幸次郎氏と後藤內相應答あり、更に秋田淸氏は農漁山村の一般經濟狀態につき質問し、富田氏は再び地方財政調整交付金に關し質問

●藏相● 交付金は現下の地方の情況に鑑み必要であると思ふがこれが實施に當つては町村不況の原因を硏究した上にて交付するのが順序であると思ふ

と答へ、次に賴母木桂吉氏は國防と財政の調和に關し質問、海陸兩相の所見を質したに對し、大角海相は具體的には軍縮會議の結果を得なければ判然見透しは出來ないとの意見を述べ

林陸相 現在の陸軍裝備が世界各國に比し何の程度の間隔があるかと云ふ事を硏究しなければならぬ、又滿洲國の治安維持の現在及び將來をよく考慮しなければならぬので、今茲に明言は出來ない故、この點については他の機會に詳細述べたい

と答へ午後零時二十分一旦休憩、午後一時二十分再開、自由討議に入り先づ

賴母木委員 滿洲國、ソウエート國境方面の軍備を外交工作に依つて緩和させる方法なきか

廣田外相 日本としては將來も外國殊に隣國に向つて進んで事を構へる意思はない、我國の公正な考へをソウエート側も諒としてゐると思ふから必ずや國境軍備の減少を考へるやうになるものと信じてゐる、自分はこの信念に依つて絕えず今後とも努力する考へである

●賴母木委員● 現在の軍備を新時代に適應するやう國防の經濟化を圖る事が急務であると思ふが如何

大角海相 警備其他各方面から硏究し、殊に兵器等について化學的に硏究を進め軍備の經濟化を圖る考へで力を盡してゐる、海軍は現在においても潛水艦等の製作技術は外國に比し決して遜色がないばかりか寧ろ進步し居り着々實績を擧げてゐる

水野委員 審議會で答申を作成する上において種々の調査資料を必要とするが調査局にその準備ありや

吉田長官 今全部に亘つての材料が完備してゐる譯ではないが、審議の順序範圍を決し、それに從つて必要な材料を提出して行きたいと思ふ

馬場委員 審議の方法順序範圍を決定する必要があると思惟する故特別委員會を設置しては如何

と提議し全會一致之に贊成したのでその人員、銓衡は岡田會長に一任する事に決定、次いで

安達委員 林陸相の滿洲視察の御感想その他についての御說明を承りたい、又廣田外相からは北支那方面の情勢につき同樣說明を承りたいと思ふ

との希望意見の開陳あり、林陸相廣田外相より孰れ適當の機會において御希望に副ふやう致したいと答へ午後二時三十五分散會した

谷參事官報告

重光次官以下に現地の狀況を

【東京十七日發國通】谷參事官は十七日午前十時外務省に登廳重光次官桑島東亞局長以下各局部長に歸朝挨拶後北支問題に對する關東軍の眞意及現地の狀況を報告の上

一、日滿經濟統制委員會に關する條約案

一、北滿における領事館及敎育機關擴充問題

一、治外法權撤廢問題

等に關し現地の希望を傳達し種々懇談して午前十一時半辭去した

陳庭長一行

【東京十七日發國通】滿洲國最高法院庭長陳士杰氏は十七日午前七時十分東京驛着入京宮城を遙拜後司法、陸軍、外務の各省及公使館を訪問した、一行は約十日間滯京して司法事務その他を視察する筈である

獨立政權樹立を阻止

南京政府の北支對策決定

【上海特電十七日發】汪精衞氏は十六日黃郛、何應欽兩氏を自邸に招き今次北支問題に關し何應欽氏より詳細なる報告を聽取した後今後の對策につき意見を交換した結果北支問題に關しては今後も親日的方針の下に北支における非中央的政權の獨立を阻止することに意見一致した、即ち今次の北支問題は中央政府の直接管轄外にある黨部一部の軍隊その他の反日的策動の結果惹起されたるものであることを認め今後北支においては飽くまで親日的方針の下に右の如き反日策動を出來るだけ北支より排拭することに努めると共に更に黨部及び中央軍等の撤退により北支の一部には各種の非中央系政權樹立の策動が起されてゐるに對しては、この際中央として可及的速かにこれが處置をとつてこれらの新政權の獨立を阻止することゝなつた、而してこれがため北平政務整理委員會及び北平軍事分會等存廢についても意見を交換したが大體これを廢止する方針を決定、右の方針を蔣氏に傳達して善處することゝなつた模樣である

大草原に描く

內蒙バルガ地方を探りて

人間を壓する大自然の偉大さ！ 行けど走れど野原ばかり

近くは滴らんばかりの新綠、中程は紺青、遠くは桔梗色、三段の色調鮮かな六月の內蒙古大草原、野面を渡る風が一過する每に、五六寸の雜草が大旋のやうに大きくうねつてスウーツと擴がり、足もとでは

可憐な草花 が鮮を競はせてゐる――草花……名を知つてゐるのは紫色のねじ菖蒲だけ黃に紅に純白に、水彩畫具をたゞッ瞬いグリーンのキヤムバスにぶちまけたやうに亂れ咲いてゐる小さな花は名も知れない――道路は……あると云へばあると云へる程度――机の上に擴げる地圖にこそ立派に道路の線が縱橫に書き込まれてゐるが、實際來て見れば見はるかす地上は唯綠の類似色一つに塗り潰されて何處が路やら……注意して見れば僅かに轍の跡があり

これが路だ なと言…かせるが、そこにもねじ菖蒲が蕾を生して可愛い紫をふるはせ、道目には路か野原か區別がつかない、事實道路なんかどうでもいいのだ……この大草原は全てが道路――土質は軟かい砂地、それも五六寸位しかのびてゐない雜草におほはれてゐる、人も馬も、馬車も牛車も、自動車さへも自由に何處へでもつッ走ることが出來る――たゞ濕地だけを注意して走ればいいのだ、濕地に飛び込めば車は勿論立往生、惡くするとあの恐ろしい底無し沼、立往生どころかズブズブと忽ち一息に

呑み込まれ てしまふ これが唯一つの障碍物――空は、これこそ本當の空色と云ふのだらう……澄み切つた群青色、宇宙の無限を誇るかの如くに、グンと思ひッきり大きく延び廣がつて遙か彼方で大草原と融合してゐる、この大いなる空と地面との間を草を追ひ水を求めて蒙古人が牛を、馬を、羊を放牧し移動を續けてゐる――以上が滿洲帝國と外蒙ソウエート共和國との國境、興安北分省の「書端」である……

達賴諾爾湖を中心とした蒙古國境現狀の調查――を命ぜられて山口寫眞班員と共に大連を出發した記者は、六月五日幸ひに興安北省阿爾泰面警察署長畑山榮氏の好意ある案內を得て蒙地に入るべく自動車を傭ひ、國境の町滿洲里を離れたのであるが、一步市街を離れると同時に記者の眼前にパッと展開したのが此雄大な「書端」である〃何と、廣いなア！〃

雄大！深淨！靜寂！二の句が繼げないとは正にこのこと、これが蒙古なのであらうか？蒙古赤化、越境事件、獨立運動……等々我々の神經を鋭く刺戟する種々の問題がこの雄大な景觀の中に存在してゐるのであらうか？表面悠々たる

この大天地 人間的に云ふならばこの牧歌的な大草原蒙古、その裏面には今まさに爆發しさうなアジアの嵐の根源がうごめいてゐるとは……記者は雄大な草原の景觀に魅せられて深刻な〃民族の爭鬪〃の存在を危く忘れさせられる程であつた、が記者の目的は牧歌的蒙古の內狀ではない、武裝した蒙古の現狀だ……漸く我に返つた記者は滿洲里から正南に方位をとつて、平均三五のスピードで自動車を走らせること約一時間、達汁嗎嘎の警察分署に到着するまでの間、目をつむつて蒙古に關する豫備知識を整理した、そしてこの

豫備知識を 基礎にともすれば記者の感情を壓倒しようとする景觀と戰ひつゝ滿洲里より達賴諾爾湖、烏爾遜河、克魯倫河國境線、並に海拉爾地方に亘る總距離八百餘キロの踏查を行つた以下記者の踏查記を綴るに先きだつて如何なる理由によつて特にこの地方の蒙地を踏查しなければならなかつたか、それを明らかにするために先づ蒙古を總論的に眺めて見よう（寫眞は大平原と蒙古人の家〃包〃）

文 島田一男　寫眞 山口晴康

往來（十七日）

汽車【到着】（午後六時半）遠藤貞次郎氏（滿鐵第二輸送課長）▲鈴木悅二郎氏（本社營業局顧問）▲（十七日午後十時半）三國直福氏（陸軍步兵中佐、陸軍新聞班長）▲藤澤中佐（電々囑託）▲楢崎觀一氏（大每滿洲總局長）【出發】▲（午後四時五十分發）小山磐氏（日本車輛技師長）北行▲松川堅氏（撫順アルミニユーム試驗工場）歸任

大觀小觀

北支獨立とか四省自治とかは總て策動家のデマであると片づけてゐる向がある▲固より我軍部の關知するところでないことは明瞭であるが軍部の意圖でないといふことが直にデマであるとは限らない▲若しそれが北支自然の情勢であつたならば强ひて抑壓すべき限りでないのみならず所謂緩衝地帶として寧ろ適當の形態といふことが出來る▲但し殺到する利權屋、策動屋を排除する軍部の用意を多とすべきである▲親日方針は一貫するが北支には中央政權の息の掛かつたものを派遣するとのことである▲問題は南京政府の誠意の如何にあつて北支に飾られるロボットの如何ではないことを銘記する必要がある▲宋哲元の亡狀は于學忠のそれ以上のものであつて一片の抗議ぐらゐでは引込みさうに見えない▲察哈爾あたりにゐると野郎自大となり一切がお先眞暗となつて强がりも出るのであらう▲軍は正當なる要求と當然なる手段によつて貫徹する上においてすこしも躊躇すべきでない▲それが大局から見て彼等に對しても親切なる所以である▲要するに不自然を匡し歪曲を直すだけの事であつて必ずしも重大化と見るを要しない

社說

墓地整理と敬祖觀念

大連近時の人口激增傾向に伴ない、市政上各種の社會施設問題は益々その數を加へたが、就中比較的等閑に附せられ易い火葬場の改善は、曩きに本年度豫算討議の市會に論議され、最近は市當局者及び市民中に墓地整理の必要が叫ばれて居る。この種の事項は直に日常の生活に利害を有しないが、追親敬祖の風敎に關する重要意義を有するのみならず、人心の猶ほ一般に鄕土化しない植民地行政に就て、有形無形の考慮が拂はるべき指導問題だ。側聞する所によれば市設大連墓地の移管以來、之が使用者の年々急增する半面に、墓標の廢朽、界標の混雜など、整理改善を要するもの少なくない。依つて市當局者は期を定めてその修理方を使用者に命ずることゝなつたといふ。これは社會的に見ても至當な措置であるが、同時に市民各自が自發的に注意すべき問題の一つである。

◇

植民地にかける墳墓の增加は種々の意味で喜ぶべき現象だ。それは當該地方の土着者增加、若くは鄕土觀念の向上を語るものだ。唯だ併しそれと同時に墳墓に對する尊重心なく、遺物の棄て場といつた形式的氣持あることは甚だしき間違だ。市設墓地現時の缺陷は蓋しそこにあるのだ。小乘的信仰心の盛んであつた封建時代は言ふに及ばず、苟も民族の文化を誇る國民は、常にこの死者に對する追慕の情と父祖骨肉の遺跡を保存せんとする念とを有する。かうした道念の無視は一國一家の尊嚴を無視すると同樣だ。東洋道德は古より重きをこの點に置くが、就中日本民族の同胞愛は之を形に現すにかて最も深廣だ。然るに植民地在住者は動もすればこの至情を輕視して居る。忠國愛國の民族精神が高調される現代相と對比して、聊か矛盾の淺からざるを覺える。

◇

勿論母國と異なりそこに各人經濟上の原因があり、又た本籍地にかける鄕土愛と客居假寓の現狀との間に、情念理性の猶ほその地に渾融し得ない幾微點もあるが、併し既存の塋域を放過して修理補綴することなく、空しく雨露の荒廢するに任すが如きは擧むべきことでない。現時の都市行政家は動もすれば實利主義に偏し易い。墓地移轉問題など時の便宜に依つて、如何やうにでも左右し得ると考へて居る。就中戶口の膨脹に伴ふ塋域の合併など、統制劃一の角度からのみ裁斷されんとする。人情に反した物質主義の餘弊だ。併しかうした思念や行政方針の發生する處に、各人各家の墳墓に對する觀念の冷却がある。生者の經濟事情を思はずして墳墓のみを粉飾する必要は決してない。而もその塋域の整頓淨化は生者の住宅美と共に市行政の要件であり、この要件の履行は各人各家の責任である。然るに植民地生活者はそれを非常に冷過し、唯だ墓地に關する公共的問題の起る每に、客觀的抽象論を喋々するのが常だ。

◇

顧し來れば吾人は今の大連墓地整理問題は、市政當局者にとつて重要な社會的施設の一なると同時に、使用者各自も墳墓尊重の美風に目覺めねばならぬと思ふ。日本內地の諸都市にかける墓地の狀態を巡覽しても、更に歐米諸文明國の狀態を巡覽しても、墓地の構築修補が如何に使用者に注意されて居るかが明らかだ。就中後者の諸都市にかける塋域の美と整とには、宛乎として公園であり、工藝陳列所である感を深められる。是等は民族の如何を問はず共通の良俗であつて、さうした境域を巡訪して國人の同胞愛を思ふとき、幾多の感激と敎訓とを與へられる。況んやその地を鄕土として生を營む市民にかてをやだ。この意味にかて墓地問題は決して小事でなく、又た單に一大連の要務でない。滿洲在住邦人を通しての精神問題でもある。

對滿國策强化策

關東軍の兵力一層充實必要

陸相、首相に進言

【東京特電十七日發】林陸相は十七日の閣議前、岡田首相を訪問、滿洲視察結果の詳細なる報告をなし、今後の對滿國策遂行方につき陸軍の所信を披瀝し、重大進言をなした、その內容は大體左の如きものと解される

一、今次現地を視察した結果、滿洲國の治安維持、國防保全には現狀をもつてしては不充分なる事判明せるにより、日滿議定書に基き重責を擔ふ關東軍の兵力裝備內容には更に一層の充實を加へる必要がある

一、從つて平年化による事件費削減は不可能であるのみならず、關東軍の兵力裝備內容の充實のためには豫算膨脹は不可避的である

一、滿洲國の現狀は政治的に平常狀態に入つたとはいへ、經濟建設、產業開發はまだその緒に就いただけで、これが開發建設の促進に就ては一層の考慮を要す

一、殊に重要工業の統制を强化すると共に中小產業を援助する事は必要であり移民事業については相當の經費を惜むことなく、集團移民の徹底的移植を圖る必要がある

一、この意味において日滿經濟委員會は速かに開設し、その機能を發揮、日滿經濟の現狀に卽し百年の大計を樹つべきである

一、滿鐵の組織を新情勢に適應するやう改めることは絕對必要で如何に改組するかは今後充分考究の要がある

關係大臣とも協議

林陸相肚裡の重要案件

【東京特電十七日發】林陸相は對滿國策の强化に資するため政治、經濟、產業、軍事、外交の一般に亘る基礎的視察研究を終へて歸京今後は折に觸れ視察事項につき陸軍事務當局、對滿事務局に對し更に綿密なる研究を命じ各閣僚、內閣審議會に重要進言するものと期待されるが、可及的早急に解決の必要ありとされてゐるもの〻中重要なのは左の案件である

一、關東軍編制改組の研究

一、關東軍の交代制、常駐制問題

一、滿洲國を繞る對支、對露外交の調整

一、滿洲國產業開發のための內地資本流入と日滿金融統制問題

一、滿鐵改組再檢討

一、移民問題

而して關係大臣と協議すべき事項は左の如く觀測さる

一、高橋藏相に對しては現地視察の結果滿洲事件費の平年化は至難であること、又國防兵力と治安維持兵力とを分離するやうなことになれば更に一層經費の尨大化する點を强調する

一、廣田外相に對しては支那駐屯軍、關東軍の觀る北支情勢を詳細說明し陸、外兩當局の對支政策步調が一層揃はんことを希望する

一、兒玉拓相に對しては移民問題や產業開發につき密接な連絡を執り斯業發展へ努力方を懇談する

滿洲里會議

蒙古側の非妥協的態度に 何等進展を見せず

【滿洲里特電十七日發】第六次滿洲里會議は十七日午後一時より開會、外蒙代表はトクトム氏病氣のため缺席、サンボ、ダンバ兩氏出席、劈頭滿洲側代表は從來の所論を文書でまとめ提出するから受理してくれと述べたところ、外蒙側は頗る非妥協的態度を示し、會議の本論に入らぬ以上、これを受理する事は出來ぬと述べた、次に會議の範圍に關する問題に關し兩代表間に活潑な應酬があつたが、外蒙側は飽まで從來の主張を枉げず結局會議は何等の進展も見ず午後三時終つた、第七次會議は十九日以後に行はれる筈である、なほ最近外蒙代表には疲勞の色が看取され、每會議ごとに病氣のため缺席者あり會議の進捗を妨げてゐるが不自由な列車生活が健康を損ねたものらしく會議進展の見透しつかぬ狀態にある

簡閱點呼日割

關東軍管區內に於ける昭和十年度簡閱點呼は左の日割で執行されることになつた

第一區 七月二十七日（鐵嶺小學校）二十八日（開原小學校）二十九、三十日（四平街小學校）三十一日（公主嶺小學校）八月一日迄（范家屯小學校）三日（西安守備隊）

▲第二區 七月二十六日より八月十日迄（奉天春日小學校）八月十二日より同十四日迄（撫順守備隊）八月十六日（蘇家屯小學校）

▲第三區 八月一日（瓦房店小學校）二日（熊岳城小學校）三日（大石橋小學校）四日（營口小學校）五、六日（鞍山富士小學校）七日（遼陽小學校）

▲第四區 八月九日（本溪湖小學校）十日（橋頭小學校）十一日（鷄冠山小學校）十二、三日（安東大和小學校）

▲第五區 八月十五日（山城鎭日本小學校）

▲第六區 八月十、十一日（錦州日本小學校）

▲第七區 八月十三日（北票日本小學校）十五日（朝陽日本小學校）十六日（集柏壽日本小學校）十八日（凌源日本小學校）二十日（平泉日本小學校）二十二日（承德日本小學校）

▲第八區 七月二十九日（貔子窩小學校）卅一日（普蘭店小學校）八月一日（金州小學校）八月二日より同十八日迄（大連第二中學校）同十九日（旅順中學校）

▲第九區 七月三十日より八月十三日迄（新京商業學校）同十五六日（吉林日本居留民會）十八日（敦化守備隊）十九日（蛟河守備隊）二十日（新站守備隊）廿二日（鄭家屯日本小學校）廿四日（白城子滿鐵建設事務所）

▲第十區 八月三日より同七日迄（哈爾濱駐屯步兵聯隊）同九、十日（齊々哈爾博濟工廠）十二日（北安鎭駐屯步兵聯隊）十四日（海倫守備隊）十七日（五常守備隊）

尙本年度の點呼に參加すべき者は昨年度の不參者と大正十三、十五年、昭和三、五、七年徵集の既敎育者竝びに昭和三、六、九年徵集の未敎育兵である

因みに參加者の心得その他注意事項は帝國在鄕軍人會滿洲支部發行「まんしう」五月號に採錄されてゐる

實滿定期野球觀戰記

滿俱の敗因は何？ 豫想さる〻次の力戰

平田次郎

▽…發表された滿俱のラインアップ中、阿部が三浦に代つて捕手の大役を買つて出たのは意外とする處であつたが、前第三回戰に守備の要を缺ねばならぬ三浦が弱肩なる爲に、四つの盜壘を實業に敢行されて、苦戰に導き、この大きな穴を補ふために主戰投手を、思ひ切つて棄て〻捕手に轉じた滿俱のこの記障は、貴重な棄石であると共に、是が非でも本日の試合を得んとする堅き決意が窺はれ、同時に滿俱の守備の缺點を公に發表したやうなものであつた、然し捕手は肩のみの力にてその任務を完ふし得ざる事は本日の試合で再三示された

たゞ滿俱にかては三浦と阿部を捕手に用ひた場合、兩者がバットを握つて、立つて實業を脅威するその打力を比較する時、懸隔があまりにも大なるため、阿部をベンチに置くに忍びざる處は充分察する事が出來る、これが滿俱の第四回戰における作戰部の最も惱む問題であらう

▽…實業は五十嵐の球をよく打つた、そして滿俱は餘りにも岩瀨に封ぜられた、本日の實業の勝利は記錄にも示す通り安打十一本で殆ど每回走者を壘に繰り出し、全く五十嵐を沈默せしめたが、實業の打力は第一、二兩回戰に見た如き劣なものでなく、過日記述せる通り五十嵐の成績が全く驚異に値する好投であつた

本日の實業の各打者のスウイングは一、二の者を除き非常にシャープになつて、總體に本壘より前方で打つてをつたのが、本日の結晶となつたもので、寧ろこの點に氣のつくことの遲かりしは不思議であつた

そして滿俱としても五十嵐の一、二回兩試合に示したあの成績を絕えず彼に要求する事よりも、もつと岩瀨を粉碎する事に配意せねばなるまい

▽…滿俱の敗因の一つは全回を通じ、六、八、九の三回を除き、各回皆實業第一打者を壘に出し、なほその敗因を追窮すれば、皆安打と四球のみで、前二回の戰ひの勝因の八分まで作つた五十嵐は、本日敗因の大半を彼自身で作つた事は大きな皮肉とも見える、又一般的攻擊方面を見ても、前試合を通じて常にチャンスメーカーとして實業を嫌がらせてゐた汐崎、柴原、本田のトリオの全く振はなかつた事も大きな敗因として算へられる

誤つて實業にかては一躍第三回戰より三番の重要位置に立つた井上の活躍は本日も遺憾なくその威力を發揮し、健棒を揃へる實業陣中、特に彼にこの打順を與へし實業本部の着眼には敬服してよい

▼…守備にかては稻田が再三安打性の直球、飛球を捕へて實業の危機を救つたが、あれが安打となつたらば、滿俱はもつと明快なる攻擊力を發揮し得たに違ひない、實業の放つた安打の中に幸運的のものが多かつたに反し滿俱は甚だ不運なものであつた、然し餘りにも反擊力なき本日の滿俱のこの打力では、どう考へても勝てなかつた。

▼…四回の試合によつて兩軍とも敵投手の球質に充分慣れた筈だ

次の試合は壯烈なる打擊戰が展開される事が豫測されるが、この反面に、今まで以上に微細な注意と作戰を要求され、特に投手に誰を送るかゞ大きな勝敗の分岐點になると思はる。

實業の强く盛り上つたこの迫力を、五十嵐又は阿部を如何にして抑へるか、チエンヂオブペースに、より以上細心せずして速球のみに賴る時は、思はざる破綻を生ずるに非ざるか、この邊で水谷が出場して、實業の打氣を眩惑するに非ざるか、恐らくこの四回戰が一番の力戰となることが總ての點から綜合して想像さる。

▼…試合前及試合中實業團應援席より立つた私設應援團長の名指揮振りは動もすれば荒れんとするこの實滿戰の空氣を非常に和やかなものにした事は一つの美しき功績として認めてもよいと思ふ。

八相

投書歡迎 十五行以內

馬鹿にしてる

◇外務省は何してるンだい、青島代々の總領事共の眼はどこについてるンだ、そこの副領事に六七年の間、二十萬圓からの多額な公金をクスネられ、やつと今になつて犯人自ら名乘つて出るまでボンヤリしてゐるとは何て態たい。

◇思つても見ろ、茂木の費ひ込んだ金は國民からしぼり取つた血だぞ、俺達はもう外務省にやる多額の豫算はイヤだよ、世間にア五十八十の端た金で學校の校長さんが馘になつたり、警察官が赤い着物を着たりしてるぢあないか、こちとら仲間ぢや、百兩の金で首くくつて死んだ奴さへあるンだぞ。

◇貧しい中から一圓二圓と國防獻金してる國民の氣になつても見ろ、涙がこぼれらア、腰拔けが多い癖に平常はイバリくさつていざ鎌倉つて時に腰のある奴がゐたかい、滿洲事變の時はどうだつた？南京事件の領事はどうだ、又先日の南京領事館の雲隱れはどうだい、今度の茂木はどうだ？。

◇外務省の豫算は半分に減らすンだ、そうすりアちつと金のありがたさが分つて、大孔の明く迄ボンヤリはしてゐられまいから。（憂國生）

共同墓地

◇奉天の西塔地にある日本居留民共同墓地の現狀は實に寒心に耐へない、此の墓地に眠る人々は東北政權當時からあらゆる壓迫に抗して苦心慘憺我々同胞の權益擁護に奮鬪した人々で有形無形の功績に對して後輩として充分の敬意を拂ふべきである。

◇然るに今は墓參の人影、供花、線香の跡全く稀で、周圍の鐵線は破れて人犬の出入に委し、物賣滿人の橫斷は申すに及ばず、滿人の便所と化するに至つては誠に悲憤の至り、子弟敎育上に及ぼす惡影響亦恐るべきものあらん、玆に同胞諸氏並に當事者の奮起を乞ひ少くとも日本人の墓地らしい境域たらしめられん事を切望する。（奉天一市民）

國勢調査評議員會顏觸れ

昨日發表さる

【新京電話】來る十月一日を期して全國的に行はれる中間國勢調査に際し關東州附屬地にかいても之と同時に調査される事となつたので十七日附を以て國勢調査評議員會の顏觸れが左の如く發表された

△會長 大野關東局總長

△副會長 竹下關東州廳長官、同岩佐警務部長

△評議員 武部關東局司政部長、御厨文書課長、御影池警務課長、三浦行政課長、高瀨經理課長、青木高等課長、田邊州廳警察部長、白石州廳內務部長、大和田州廳庶務課長、關東軍板垣參謀副長、上野副官、駐滿海軍部大島參謀長、久保田要港部參謀長、滿鐵山崎理事、石本總務部長、中西地方部長、林總務部庶務課長

△幹事 御厨關東局文書課長、青木關東局高等課長

△書記 高松屬、松原屬、古賀屬

旅順繁榮策

當局に極力運動

州廳移轉阻止斷念 市會協議會で決定

州廳移轉に關し旅順商工協會は去る十五日、旅順振興會は十六日飽まで移轉反對續行を申合せ、米岡市長に通告したが市會協議會は十七日午後二時より米岡市長、村上議長、高山助役その他市會議員參集、市會議室において三時間の長きに亘つて協議を重ね結局左の如き決定を見た

旅順市會としては州廳移轉問題の發生した當初より南大使、關東局等に向つて種々陳情して來たが、その趣旨は州廳移轉には反對なるも、事情已むを得ざる時はこれに代るべき旅順繁榮策について考慮されたしといふにあつた、爾來市首腦部が各方面との折衝によつて得た結論は州廳移轉不可避の一語に盡きる、從つて市會の運動は當然第二の段階に立ち至つたもので、旅順繁榮策の具體案を練つて、これが實現を當局に極力要請し責任ある確答を得るまで猛運動を續行する

而して更に二十日各機關代表聯合會の席上、市當局より傳達し强硬なる移轉阻止方針の轉向を極力勸說する方針であるが、旅順全市民が協力一致して市の方針に從ふか否かに今後の問題が懸つてゐるが漸次冷靜に歸る市民により此の方針が支持されんとする形勢にある

內蒙に安全農村

朝鮮總督府の新計畫

【京城十七日發國通】朝鮮總督府新京出張所では今回內蒙に四四千百餘天地卽ち八百二十萬坪といふ尨大な地域を入手したので明年度においてこの地方に安全農村を建設すべく總督府と折衝中であり內蒙の一角に我等同胞の新天地が開拓される事に非常な望みをかけられてゐる

滿洲國官吏の日本視察

合計三十一名

【新京電話】滿洲國政府では日本の文化制度を視察のため各部より滿人官吏三十一名を選定、約四十日の豫定を以て日本各都市を見學せしめることに決定したが、各官廳別人員左の如し（括弧內は視察目的）

總務廳一（行政制度）財政部六（財政）民政部十一（地方行政）實業部三（產業）司法部三（司法）交通部三（交通、郵政）文敎部二（敎育）蒙政部一（行政）監察院一（行政）

鮮人採用は刻下の急務

總局向野人事係主任談

【安東電話】鐵路總局向野人事係主任は圖寧線鮮人從事員採用のため朝鮮鐵道局と折衝を終へて十七日午前十一時過安東離任したが語る 圖寧地帶は現在朝鮮人が相當多數居り將來一層增加するだらうから同鐵道に鮮人從事員を多數入れることは刻下の急務であり一方鮮人移民の上からもいゝことなので今回百八十名を採用す

ることになつた、六月末から從事させることになつたが將來適宜增員を行ふ筈である

滿洲電氣大會

八月廿日から

滿洲電氣協會では電氣學會滿洲支部と聯合主催で照明學會、電氣化學協會、電氣學會、電氣協會、電信電話學會、日本動力協會、朝鮮電氣協會の參加を得て來る八月二十日より同二十六日まで大連、奉天及び新京各地にて滿洲電氣大會を開催する事に決定した

三國中佐の視察談

陸軍省新聞班次長三國直福中佐は約二十日間にわたり北滿一帶の視察を終へ十七日午後十時半着はとで來連、左の如く語つた

濱綏線一帶は未だに匪賊が出沒し皇軍の警戒線を非常に惱ましてゐる、斯樣な狀態ではまだなか〳〵治安維持にも氣が許せず警備兵充實の必要を痛感した、この分では軍事費も到底輕減は困難であらう、私は山海關まで行つたが、北支に行く事が出來なかつた、山海關で儀我特務機關長の說明で北支の大體の樣子を聞いたが、單なる口頭禪だけで對手を誠意なものと解する事は出來ぬ、我々としては一層監視の必要を感ずる、滿洲の新聞統制問題は關東軍でやつてゐるので何も聞く事がなかつた

なほ同中佐は遼東ホテルに投宿十九日出帆の吉林丸で歸任の筈

大連市參事會

大連市十年度新規事業中、山縣通市場改築、晴明臺小賣市場新築及び若狹町公設廁改築は設計略ぼ完成するので、各擔當課において諸般の準備を急いでゐるが、山縣通市場の處分、晴明臺市場敷地買收及び若狹町舊公設廁處分に關し十七日午後二時から市參事會を招集原案通り異議なく可決、同三時過ぎ散會した

今井田總監動靜

【新京電話】十六日着京した今井田朝鮮總督府政務總監は、十七日午前九時新京神社及び忠靈塔に參拜した後宮廷府へ參內皇帝陛下に拜謁、次いで關東軍司令部に南軍司令官を訪問十一時から約一時間に亘つて在滿鮮人の指導方針竝に移民問題について隔意なき意見の交換をなし、正午から中銀俱樂部で開かれた東拓鮮銀の招宴に臨んだが、午後は駐滿大使館及び關東局を訪問した

岩佐憲兵司令官 一行承德に一泊

【承德十七日發國通】岩佐憲兵司令官一行は十六日午後五時平泉より自動車にて承德着、日滿各機關代表をはじめ學生諸團體等約二千名の歡迎裡に宿舍承德ホテルに入り午後七時在承日滿要人の歡迎晚餐會に出席、十七日朝七時承德發飛行機にて古北口に向つた

東京小賣物價

【東京十七日發國通】東京小賣物價指數は前月より八厘低落の一四八・三である

海軍協會座談會

海軍協會滿洲支部では海軍省軍事普及部長野田少將の來連を機とし、十九日午後七時から大連ヤマトホテルにかいて座談會を開き同少將より海軍々縮問題に關する說明を聽くこととなつた

別れは哀し!

寬城子舊北鐵從業員六十餘家族百八十名は十六日午後四時、寬城子發臨時列車で本國に向け引揚げを行つたがホームに見送る知己友人との惜別のさまは傍人の哀愁を深くさそつた

變轉の歷史を語る 資料を蒐集陳列
三年繼續事業として着手
哈市に鐵道博物館

【哈爾濱】滿洲國々有鐵道の一部となつた廣軌線の前身北滿鐵道はその昔露淸兩國間に結ばれたカシニー條約を起源として一八九八年の起工、ヒルコフ公以下建設隊の苦心、哈爾濱その他沿線都市建設等數多いエピソートを殘して遂に滿洲國の有に歸したがその間鐵道を繞つて松花江航行權問題匪賊事件、日露戰爭、列國共管、支那の利權回收運動、滿洲事變とあらゆる問題を繰り返し名稱も東淸、東支、北滿鐵道から廣軌線へと變つたのでこの變遷の激しい廣軌線歷史を物語る資料を蒐集して鐵道博物館を哈爾濱に設立することについては佐藤哈爾濱鐵路局長の發案で具體化し種々研究を遂げた結果愈々經費二萬圓、向ふ三ケ年繼續事業として着手することゝなり鐵路局學事係、梅田主任以下荒井、高橋諸氏委員として準備委員を置き立案したプランをこの程總局に提出、宇佐美局長の承認を得た上直に着手する段取りとなつた、鐵道博物館は右歷史的資料としては諸條約、規定、主要人物寫眞、鐵道に關係ある書籍新聞等の陳列の外各驛や沿線主要地の寫眞トンネル炭坑其他の模型を陳列し一般の觀覽に供するがその外に博物館の重要な使命として新舊車輛、機關車等の實物を以つて目からする活きた敎育機關に當てる筈である、本年度は資料蒐集、次年度は分類整理、第三年度から開館の豫定で哈爾濱管區從業員倶樂部(所謂うづら倶樂部)を之に當てる筈、完成の上は極東の歷史と廣軌線の特殊性を物語る博物館として廣く世人の注意を惹くこととならう

停車場の聖像
記念物として保存方を
哈爾濱ロータリー・クラブ　當局に希望

【哈爾濱】十二日の哈爾濱ロータリー倶樂部は特色保存委員會の決定に基いて右の通り決定し當局に實現を希望することゝなつたが既に上梁詠勸議として問題になつてゐる停車場の聖像移轉問題を附議した結果、滿場一致倶樂部員の希望として左の通り決定した

停車場に安置されてゐる聖像は東淸鐵道建設以來の記念物である許りでなく宗敎を否定するソ聯勢力の下においてさへも信仰者の熱烈な運動に依つて廢止し得なかつた程で露人の信仰の厚さが判る、之を移轉するのは信者に對しても氣の毒でもあり記念物として惜しいから是非保存するやう當局に希望すること

童心に呼びかけ 一般ソ聯人に歸國勸誘
祖國愛を植えつける

【哈爾濱】舊北鐵ソ聯從業員を本國に歸還せしむべく目下懸命となつてゐるソ聯當局では更に舊從業員の引揚を契機とし舊從業員に非ざる在哈一般ソ聯人をも歸國せしむることゝし過般この旨をスラウツキーソ聯總領事に宛て指示して來た、然し相當不動產を所有し長い間哈爾濱に安住してゐる一般のソ聯人がこの爲めに現在のプチ・ブル的生活を清算し直に歸國することは到底想像されざることであつて、これは舊從業員の本國歸還以上に困難視されてゐる、この爲めにソ聯領事館では間接的勸誘として是等ソ聯人の子女の間に熾烈な愛國思想を宣傳してその歸國熱——未だ見ぬ本國への憧憬を煽り彼等を通して兩親の歸國を勸誘せしむることゝし、毎日の如く少年少女を領事館に呼び寄せ本國歸還の有無を質し本國に歸國すると云へば單獨歸國は許されぬから兩親をも說服せよと云ひ聞かしてゐる事實がある、從つて歸國せんとする子供と歸國すまいとする兩親とに分裂したソ聯人の家庭も少くなく、今回のソ聯領事館の處置につき兎角の批判が各方面に起つてゐる

白系學生の鐵道實習
三十七名配屬

滿洲事變以來十數年振りで天日を仰いだ在哈白系露人は赤系の工業大學に對抗して昨年九月ウラジミル專門學校を設立したが北鐵讓渡直後において工業大學が赤系學生の放火事件で閉校となり、キリスト青年會內技術學校生徒が極端なアメリカニズムに反感を抱いて全部退校したので此等兩校の生徒を收容し、各學級を通して生徒數約二百名に達した、舊北鐵時代には白系學生は鐵道の實習さへも許されない狀態だつたが、接收後哈爾濱鐵路局は學校側の希望を喜んで容れることゝなり三、四學年の生徒三十七名中哈爾濱工廠に十六名、化學實驗所に四名、工務區に七名、穆稜炭坑に十名それ〴〵約二ケ月間實習生として配屬されることゝなり十日吉田鐵路局人事課員の訓示を受け十五日から現業につくことゝなつた、又一、二學年の優秀なるもの四十一名は松花江對岸において測量實習をすると

藍衣社に喰入り 尖銳赤色分子策動
赤化策源地の設定にも狂奔
ソ聯の新極東政策

【哈爾濱】北鐵讓渡後のソ聯の對極東政策は?極東における唯一の足場となつてゐた北鐵を滿洲國に讓渡したことはソ聯の對極東政策に急角度の方向轉換を餘儀なくされた、從來北鐵從業員を中心にして行はれた滿洲國の內部攪亂或は軍事輸送妨害は終焉を告げ形を變へて對日滿工作が着々進められてゐることが觀取される、その第一は滿ソ國境における防衞策として國境附近の滿洲國領土內におけるソウエート區設定で北鐵沿線に代るべき赤化策源地を此處に作り上げやうとしてゐる、その爲めには匪賊の使嗾並に中國共產黨の擴大に大童となつてゐる模樣だが最近間島方面におけるソウエート區破壞に依る鮮人赤色分子の分散、日滿軍に追はれて一旦ソ聯領內に遁入した反滿分子の歸還等に依り彼等の潛行的活動は日滿當局の嚴重な警備に拘らず極めて根强いものがあつて北滿における匪賊の大部分は既に所謂共匪と化した、彼等は一旦日滿軍の警備力が手薄となれば何時にても國境方面に集結しソウエート防衞の緩衝地帶を作らうとしてゐる、之と同時にソ聯側においては國境線に沿つて各處に砲壘やトチカを築き或は國境近くに何十臺と言ふ軍用機を飛ばして示威に努めてゐる、その第二は中支方面における尖銳分子の集結であつて北滿に集中されてゐた有力な黨員は北鐵接收直前後で悉く天津方面に集中したといはれてゐる、彼等藍衣社の各細胞に喰ひ入つて日支間の衝突に全力を注いでゐるが今回の北支事件の裏にも彼等の策動が織り込まれてゐることも事實である、今後北支方面における彼等の手が如何なる形で現れるか深甚の注意を拂はれてゐるが今後滿洲國を中心にして南北兩方面からソ聯一派の內部攪亂が行はれることは北鐵讓渡後におけるソ聯の對極東政策の現れとして輕視出來ないものがあらう

齊昂輕鐵
近く移轉か

【チチハル】滿洲旗人の血源の結晶を奪取した舊軍閥の伏魔殿であつたとはいへ、チチハル建設の黎明期に多大なる貢獻をなした齊昂輕便鐵道は、國鐵齊昂線の濱洲線昂々溪驛への延長に伴ひ、餘命幾許もなしとの診斷をうけながら交通部當局の買收交涉に對しても容易に應ぜず、奇異の眼を以てみられてゐたが、信ずべき筋への情報を綜合するに近く克東若くは甘南方面へ移轉して再興を計るものゝ如く龍江省長としてその內情を知悉せる孫財政部大臣の居中調停もあり、早晩チチハルから姿を消すであらう

談天說心
撫順色を生かす
撫順炭礦庶務課長　宮澤惟重氏

▲…撫順を訪れるもので先づ興味を惹くものは炭礦の諸施設は別として、市中各所に散在してゐるいはゆる撫順名物のカバリ細工である、このカバリ細工は炭都土產品としては最も効果的のものであり、從つてこれを營んでゐる各土產品店も顧客は殆ど外來者に限られてゐる、而しこの外來者も一年中を通じたものでなく、あるシーズンに限られてゐるので各土產品店としてもこの惠まれたチャンスは最も大事な時で自然その間顧客爭奪も相當激甚を極めてゐるやうである

▲…この顧客爭奪戰による競爭の反面商業道德を無視して組合員間の紛爭を招くやうなことはあまり感心したものではない、最近土產品組合では、或る一部分の組合規約の違反によつて問題を起し、これと共に飲食店方面にも波及して紛爭を來してゐる模樣であるが我々第三者の立場から見るに當業者はなは相當研究考慮せねばならぬと思ふ

▲…その一例に飲食店方面では最近來訪者(主として學生團)の晝食問題であるがこれら觀光團の晝食は殆ど奉天よりの持參で、これがため食料方面による地元飲食店の恩惠はあまり惠まれてないやうである、これも結局値段の問題であつて、見學團としても宿泊地奉天で宿泊二食で一圓五十錢に辨當附き三十錢增しとあれば撫順の辨當四十錢よりも十錢の經濟であり、多少の不便はあつても見學團にとつては經濟的からも自然この方面を選ぶことは當然である

▲…土產店組合でもいたづらに組合員間の紛爭を續けるよりお互に商業道德を重んじ薄利多賣主義をもつて折角の撫順名物を活かすと共に組合員相互の發展のため一層の努力を拂ひ圓滿なる妥協のもとに各自の繁榮策を講じることが先決問題である(撫順)

神靈山神の惠みに 木材業者が感謝の祭典
滿洲初めての行事

【敎化】森林を育む神靈山神の惠みを感謝する山神祭が敎化、吉林新京の三木材業組合日滿同業組合員によつて十二日午後四時から牡丹江岸木材積込場で盛大に擧行された

新京後末組合長及び高橋管轄氏ほか多數、吉林より稻村理事ほか組合員三十餘名、敎化日滿組合員約三百名、來賓として村岡大同林業事務所長、敎化草野副領事、〇〇隊安江少佐、久保領事館警察署長、岩崎憲兵隊長、伊部敦化總局代表、橫內森林事務所長、廬縣長、陶十團本部長代理、張商務長ほか各機關代表者列席、若葉薰る江岸會場に宏壯な山神廟殿を設け紅白の幔幕ひとしほ鮮かな色彩を見せる

西組合長の挨拶に式を開始、吉林神社庄本社司修祓、各代表の玉串奉奠、滿洲國人奏樂の嚴かな式典に終る、斯くて式場に設けられた野宴會式で大正旅館並びに料亭若松より寄贈の酒樽の鏡を拔き山神祭にふさはしい豚汁、高粱飯に舌鼓を打ち午後二時閉會、引續き料亭若松における組合員、來賓の懇親會に移り一同歡を盡して午後十時過ぎ散會したが敎化未曾有の盛會であつた

この山神祭は全滿においても最初の行事であり、今後も三組合の年中行事として盛大に行はれる筈である

洋裝に滿洲色
スカートの橫を割る新樣式
モードは北滿から?

【哈爾濱】新興滿洲國の誕生は各方面に微妙な心理的影響を及ぼしてゐたが婦人の服裝にまで滿洲國のスプレンデンド・ソリシヨンが現れてゐるのも面白い、初夏の强烈な日を浴びて春外套をかなぐり捨てた婦人の今年の服裝は何と滿人服の特徵を採りスカートの橫を割つた新しいモード、洋裝らしい調和をつけて下部八寸許りを解放したところに輕快さがある、哈爾濱では年頃の婦人は例外なく小皺の寄つた中婆さんまでスカートの橫を割つた尖端振りを發揮してゐる、流行の魅力はすばらしいものだ、やがて世界の婦人服に新傾向を編み出すことゝなれば愉快だ、然し服地に無地の眞紅が流行し出したことも今年の特色だが之許りは滿洲國からソ聯人の引揚げとは正反對の流行だ。まさか左傾の捷歌を皮肉つたものでもあるまいに

運轉速力の合理化
濱綏、濱洲兩線

【哈爾濱】哈爾濱鐵路局は九月一日の京濱線列車運轉改正に先だち七月一日から濱綏、濱洲兩線のダイヤ及運轉改正を行ふことゝなつた、それに依ると從來濱洲線は昂々溪を境にして哈爾濱、昂々溪間は速力極めて緩やかであるに反して、昂々溪以西は極端な速力を出し場所によつては八十キロも出してゐる、軌道の不完全な上に興安嶺の山中をこんな大速力で突走るのは危險だといふことになり、今後はこの區間の速力を緩め、昂々溪以東の速力を增すことゝなつたので、哈爾濱、滿洲里間は從來通り二十三時間だが、途中驛の發着時間は變更される、又濱綏線は現在橫道河子で一泊することゝなつてゐるが、哈爾濱からの旅客は大部分牡丹江に向ふので七月一日から牡丹江までその日の內に運轉することゝなつた

川狩ハイキング

【奉天】奉天驛主催第二回橋頭川狩ハイキングは四百五十名が應募し午前七時發橋頭に向つたが一行が到着頃には雨も霽れ上り曇日ながら川狩に川魚の珍味に一日をハイクの妙味を滿喫し同日午後六時二十分歸奉した

京吉小唄
作者は總務廳長
けふ國道開通祝賀式で發表

【吉林】京吉國道晴れの開通式は十五日新京で盛大に擧行されたが、此の喜びの日を迎へるため京吉小唄を作つて其日を遲しと待ちわびてゐた人がある、今を時めく吉林省公署總務廳長三浦碌郎氏がそれで建國以來三年の星霜を寧日なき繁忙激務に進しつゝ而も小閑を割いて京吉小唄を作詞し京都の若柳吉郎氏に振付を依賴してゐたところ晴れの開通祝賀式四、五日前に漸く完成、杵屋和四惠氏指導の下に金花の美形連が猛稽古を行ひ十八日吉林において盛大に擧行される祝賀式に發表することになつた、歌詞は左の通り

一、春は 嬉しや 氷も 解けてヨイ〳〵　見やれ北山の花盛り、皆來る、やれ來いドライブ〳〵
二、夏は嬉しや松花江の流れヨイ〳〵　晝はハヤ釣り夜は涼みヨイ〳〵　皆來い、やれ來いドライブ〳〵
三、秋は嬉しや龍潭山よヨイ〳〵　顏も眞ッ赤に紅葉狩り、皆來い、やれ來いドライブ〳〵
四、冬は嬉しやスケートリンク、ヨイ〳〵　八百米直コース、皆來い、やれ來いドライブ〳〵

なほ省公署では當日料亭博多屋の美形連十數名に國道小唄の踊りをなさしめる筈で十四日から新京に

團體往來(十六日)

赴いて稽古を行つた

▲忠滿南道警察官視察團十四名三列車にて安東より來奉、奉撫往復
▲奉天四平街高級小學生二三名二一列車にて鐵嶺へ二八列車にて歸奉
▲滿大病院鐵嶺行樂團二五名　同上鐵嶺へ二六列車にて歸奉
▲哈爾濱特別區女子中學生二〇名奉撫往復
▲大日本相撲協會力士一行五〇名一九列車にて遼陽より來奉
▲鐵路總局タイピスト團二五名同列車にて公主嶺へ

小說 儒林外史(六五)

原作　吳敬梓
飜譯　瀨沼三郎
挿畫　河野久

突然、がさ〳〵と微な響とともに、梁の上から何か落ちて來た。それは恰も狙ひを定めて放つた豆彈のやうに、今運ばれたばかりの燕の巣の碗の中に落ち込んだ。碗は覆へり、熱い汁が座頭の顏に沫きかゝり、碗の中の菜は卓子の上に汚く散つた。

落ちて來たのは一匹の親鼠で、梁の上をあちこちと走り廻つてゐた間に、脚を滑らして墜落したのであつた。鼠は熱い汁の中に落ち込んだので驚を潰し、碗を倒して跳ね上り、倉皇として新郎の身體に飛びつき肩を滑り落ちて姿を晦ました。

新郎の眞紅の祝衣は汁に濡れた鼠の脚に蹂躙され、汚點つけられた。一同は色を失ひ、碗を片附け卓子の上を拭き淸め、新しい晴着を取寄せ新郎の物を着換へさせた。

た。新郎は壼題の所望を堅く斥けたが、相談の擧げ句「三代榮封」を演らせることにして座頭を退けた。

酒が幾度か注がれ、菜が運ばれては替へられた。厨役が汁を捧げて來た。この厨役は田舍から雇つた者で、鋲を打ちつけた靴を穿き、六碗の汁を盆に載せて運んで來たが、入口に立つたまゝ眼を光らして芝居に恍惚てゐた。接待係の召使が來て四碗だけを受け取り式場に姿を消した。厨役は盆の上に二碗殘されたのも氣づかず、盆を捧げたまゝいよ〳〵芝居に吸込まれて入つた。そこへ妓女に扮した女形が現れ、優しい聲を出して唄ひ始めた頃にはすつかり恍惚て了つた。

餘り夢中に見入つてゐるうちに盆の上では碗がひつくり返り、たら〳〵と汁が流れてゐたがそれにも氣づかず、危く盆を投げ出さうとしたとき、ガチヤンと響をたてゝ碗が轉げ落ちて地下で碎けた。彼はハツと驚き、腰を屈めて散らばつた菜を盆の上に掬み上げやうとすると、二匹の犬が爭ひ合うて地下の汁を舐ずりしてゐた。厨役は犬を見ると、燃えるやうに怒つて脚を上げ力まかせに蹴り飛ばしたが、脚は犬には屆かず、力が勝ち過ぎ、鋲を打つた重い靴が足の先から拔け、空に蹴り上つた。陳和甫は左端の第一席に着席してゐた。卓上には二皿の食物がおかれてあつた。一皿は燒麥で。一皿は攪の油を使つた蒸し立ての肉饅頭で、ホヤ〳〵と煙を立てゝゐた。その橫に汁の碗があつた。

それを口にもつてゆかうとした刹那、入口の方から烏のやうに黑い大きな怪物が飛んで來て、あア、と思ふ間に二皿の食物を碎いて落ちた。陳和甫は驚いて跳ね上つた。その拍子に袖口で汁の碗をひつくり返し卓子の上を汚した。滿座の者は怪訝な思ひに胸を打たれた。

魯編修公は緣起でもないと心に思ひ、懊惱したが口には出さず、接待係の召使を手招き小聲で二言三言罵り「お前達は何をし出かすのか。あんな男を雇つて來たとは不埒千萬な奴等だ。慶事が終つたらどいつもこいつも罰するから左樣心得てゐろ!」と叱りつけた。

一場の騷ぎの裡に芝居は終つた。一同は手に手に華燭を捧げて新郎を新らしい部屋に送込んだ。客間の客達は席を改めて着戯し、天の白む頃やうやく散じた。

翌日新郎は岳丈に挨拶し、謁禮の酒席が設けられた。その宴が濟むと新郎は新婦の部屋に戻り、酒を新たに運ばせ新夫婦は卓子を挾んで盃をとつた。新婦は重苦しい禮裝を卸して、優雅な着物に着換へてゐた。蘧少年は眼をあげて仔細に見ると、まことに「沈魚落雁の容、閉月羞花の貌」といふべき美しさをもつてゐることを知つた。

三四人の小間使ひは交替に侍つた。釆蘋、雙名と呼ぶ二人の侍女もゐた。この二人もまた嬋娟で艷も美しかつた。それらの美しい女達に侍かれ、蘧少年は恰も蓬萊の仙境に遊ぶやうな恍惚の日を迎へては送つた。

花菖蒲見物へ　滿鐵婦人社員

滿鐵社員會婦人部では十七日社務を終つて午後四時半大連富士巖の堀田猪野農園へ花菖蒲見物に出かけた、一行約五十名はバスに便乘して本社前を出發、今を盛りに咲誇る紫大輪の花を欽稱して日暮れ前散會した（寫眞は花菖蒲を見物中の婦人社員）

常盤橋を中心に伸びる〝百萬大連〟

都市計畫委員武居教授來る

京都帝大教授武居高四郎氏は大連市都市計畫委員として關東州廳と打合せのため十七日入港吉林丸で來連した、船中語る

大連市の都市計畫案も大體完成の域に達したやうです、これは人口百萬を目標としてゐるが、この案によつて大連の自然的膨脹をリードするものであつて、直にこの案により積極的建設を行ふものではない、官衙街の中央部は地方法院附近、商店街は常盤橋が中心となつてゐる、道路區劃等に重きが置かれてゐるが、將來の甘井子方面は重要視されてゐる

防空演習の成効は市民の自覺に係る

來るべき旅順のそれに期待

來る二十四、五日の兩日擧行される旅順市を中心とする防空演習は前年の如き警察官主體の防護團組織を改善し眞の機能發揮を主眼とするもので即ち市民老幼男女が打つて一丸となり非常時に備へると云ふ建前から今回は市長を以て防護團長、助役を副團長とし市會議員各町内正副總代等はそれ〳〵町内の防護活躍を行ひ以て萬一の場合にかける市民としての最も重要なる訓練を行ふもので隨つて今回行はれる旅順の防空演習は全く要港部、重砲大隊等の共同演習に市民が參加すると云ふ意味は全然無いので各自に降りかゝる火の粉を拂ふ意氣込みの演習である

艦砲射擊演習

營口海邊警察隊では六月三十日から七月四日迄渤海北部海面並に黃海大王家島南方海面に於て艦砲射擊演習を行ふが參加艦船は海龍、海鷗、海華、榮安、快馬駿通、海鳳、海光、海榮、靖海の十隻で施行時刻は午前七時より午後三時迄曳船標的を目標とし又大王家島東南岸白石礁を射擊する

要港部員競技會

旅順要港部では二十八日午前八時から部員の珠算、寫字、厨業を同三時からは海軍病院にて看護術の競技會を施行する

能樂殿の上棟式

大連能樂殿の上棟式は十七日午後四時半より市内光明臺産業博覽會場内にて擧行された（寫眞は式場）

今年は特に大型　北鮮沿岸の鰯と鯖

本格的漁期に入る

【淸津】本道沿岸の鰯漁期も漸く本格的になつてきたが現在道に刺網漁業認可申請したものは一千三百件に達し淸津以北は今後に最盛期が來るを見れば今年は一千五百件に達するものと見られてゐる、尙は漁獲した鰯も今年のものは例年より大型で油量も多く例年の一丁當り四升位の油量が今年のものは五升以上の收量を示してゐる、又鯖漁も漁期に入り相當豐漁を傳へられ、これも鰮同樣今年ものは大型で一尾二百匁位である

巾着組合計畫の鰯加工工場

八月上旬操業開始

【淸津】かねて認可申請中であつた當地巾着組合計畫の鰯共同工場（資本金二萬圓）はいよ〳〵九日認可になつた、朝鮮で組合事業としての鰯の加工共同事業はこれが初めてゞある

かくて同組合はいよ〳〵漁港敷地貸付問題も解決したので可及的速かに工場建設に着手することになつたが、該工場は組合員の漁獲物を共同加工し油肥の製造を始めグレンダー二個を購入フイツシユミールの製造をも行はんとするものであり頗る期待されてゐるなほ工場の完成に伴ふ操業開始期は大體八月上旬の豫定である

漁場狀態調査

【淸津】淸津水產試驗場ではかねて「マス」の朝鮮沿岸における漁場狀態を調査してゐたが更に一歩を進めて露領ポジエツト以北の沿海州沖まで手をのばすべく十二日出帆した

芝罘視察團員募集

ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー大連支部主催の第二回芝罘視察團は阿波共同汽船後援の下に來る二十九日、日曜日を利用して行ふことゝなり視察團員募集を開始したがその要項は左の如し

一、日時　六月二十九日（土）大連發午後七時、三十日（日）芝罘着早朝、發午後七時、七月一日（月）大連着午前六時

一、使用船　阿波國共同汽船會社第十八共同丸

一、會費　大人金八圓五十錢、小人金五圓（滿十二歲未滿）乘船賃三十日三食費、紬飯費、人力車賃を含む

一、募集人員　八十名

〝强盜〟を否認

田中判官夫人殺し　丁玉樓の第一回公判

田中判官夫人殺害犯人丁玉樓に對する第一回控訴公判は十七日午前十時から旅順覆審部第二號法廷で藤崎裁判長、長尾、平田兩陪席、岡濱檢察官、米岡官選辯護人立會、事實審理を行つた、被告は豆腐を賣つた金が積つて四十五錢あつたところ、三十六錢しか呉れず、その際頭を毆打されたので、腹立まぎれに行つたので以前から殺意は全然無いと述べ、第一審公判廷の「所持金を目的として……」を飜し、警察署取調べの如く陳述し結審、檢察官の死刑論告、辯護人の減刑論があり、午後二時過ぎ閉廷、判決言渡しは來る二十四日

記念品未受領者へ

白玉山祭典委員では三十周年記念招魂祭に際し攻圍軍參加勇士遺族市に參戰者へ記念品を贈呈する事となつてゐるが未だ受取らざる者十四名あり整理上支障を來すから該當者は至急偕行社内同委員部から受領されたいと

家主さんもシヤツポ

こんな話があります

家主がシヤツポを脫いだ話—大連市秋月町六番地遼東糖穀公司工場内に居住する生花師匠長崎縣人中田ヨシ（五七）（假名）＝は聖德街にある同公司所有の借家に住む内配偶者を失ひ、家主の同情から前後一年四ヶ月に亘る家賃滯納を免除され、當然他に轉居すべきに拘らず、これが家主の同情から昨年八月より許されて今日に至つたが、その間一錢の家賃も納めず、剩へ同工場使用人岩田某が最近妻帶し妻女と同棲するに手狹を感じ立退きを求めたのに却て立退料を要求するが如き口吻を洩らすので、同公司代表者永吉田鱗氏から五、六十圓は出してもいゝが、この際立退くやう說諭して貰ひたいと十四日沙河口署保安係に願出た

（前略）して見ると〝老人一人で細々暮してゐるのでそんな餘裕はありません、それに子供は食ふものは食はして學校へやらなければなりませんので、請求されないまゝに今日になりました、以前にもお話しがありましたが立退料を出して下さるさうですからそれで何とかしませう〟と述べ立てるので係官も家賃も拂はず食を缺いても娘には中等教育を受けさせると云ふ現代母親氣質に舌を卷いてゐる

新吉國道のバス

乘り場と時間表決る

【新京】新吉國道の開通に伴ひ新京鐵路局では十五日より新京、吉林間のバス運轉を開始し毎日三往復行つてゐるが、運賃は新京、吉林間一圓八十錢（國幣）であるなは乘場と時刻表は左の如くである

▲乘り場（新京）新京營業所、新京驛、日本橋、城内、南關（吉林）吉林驛、臨江門、新開門（沿線）沈家店、郭家店、飲馬河、岔路河、一拉溪、蒐登站、大綏河、小綏河

▲時刻表

新京發　八時、十二時二十分、十六時

吉林發　七時、十時二十分、十五時

〝浪花鮓〟落成

明朗大衆食堂を躍進大連の紳士淑女へ、と云ふ心ぐみから豫て市內磐城町日活館隣に新築中であつた〝浪花鮓〟の三階建食堂がこのほど總ての最新式設備を備へ、漸く落成をみたので去る十五日から賑々しく新店舖はこれまでの食道樂にデビユーした大連人士の食道樂に改め〝浪花鮓〟をはじめお好みの季節料理に應ずるやう設備を凝らしてゐる、間口十五間、奧口二十間の堂々たる三階建、一階は百二十人の收容力を持ち、二階は家族向、二人連の快適な休息所として利用されるやうにとり〳〵の日本間十二室を備へてゐる、大連最初の冷房裝置がほどこされ、夏も涼しく顧客に喜ばれてゐる

安永會長辭任

旅順商工協會長安永登氏は目下問題となつてゐる州廳移轉反對に關し民政署長といふ職務上支障あるので過半會長辭任を申出てゐたが評議員會にかてもこれを承認した

東亞製藥社員行方不明

【奉天】宮崎縣東諸縣郡倉岡村大字糸原の出身奉天市紅梅町二三東亞製藥合資會社販賣員長友某（二九）は去月七日商用にて夜行にて新京に赴き九日吉林に一泊して新京に戾り十二日新京出張所に立寄つて奉天に歸つた筈であるが、自宅には姿を見せずその儘何處にか姿を隱し沓として消息を絕つて了つた

同人は會社營業主と親戚關係にあり身長五尺二寸位、丸顏で霜早りの夏服を着し販賣藥品（注射藥）入トランク一個を所持してゐると

葦塘地帶がパルプ原產地に

目覺しい發展を見ん

【營口】〝葦塘地帶〟は營口縣下到るところにあり、全く無盡藏の姿であるが、現今移民鮮農がこの葦塘地を開拓して水田と化することに努力してゐる關係上、蘆葦の便利な所は次第に水田化されて行くが、蘆葦不便な所はその儘野生に任せ、秋から冬にかけて刈り入れ蘆蓆に加工し、田庄臺、營口附近では副業若しくは本業として相當の生產をなし、市場に仕向けてゐるが最近この葦を製紙原料パルプとして輸出せんと企圖するものもあり既に有望視さるゝに至り而も野生のものでは容積の割合に原料味が少い爲め人工栽培して同一面積より多量のパルプを得んとするものゝ如く營口、海城、蓋山と地續きの大葦塘も早晚事業家の手に依つて目ざましい人工的栽培の手が加へらるゝことゝなるであらう

二千圓拐帶

福岡縣小倉市砂津町一六七尾場義雄（二五）は東京市日本橋區兜町一の八株式取引店栗生藤三方に外交員として働いてゐたが、去る五月二十七日主人の目をかすめて二千四十圓を拐帶滿洲に逃亡した疑ひありとの手配に目下水上署で搜査中

滿人縊死二件

十四日午前六時半頃大連南山麓楠町アカシヤ林の枝に商人風四十歲前後、身丈五尺四寸位の滿人縊死體あるを出勤途中の滿鐵建設局山田文雄君が發見、楓町派出所に屆出た

◇

又十四日午前七時頃市內西公園能樂堂附近の共同便所格子窓に細麻繩にて縊死せる四十二、三歲の滿人を通行人が發見、何れも大連署中島檢證官が檢視したが兩方共身元不明

柞蠶糸檢查所

二十日開所式

【安東】海城と蓋平に分所を持つ國營の安東柞蠶糸檢查所は諸般の設備も完成したので二十日午前十時から總高合樓上で開所式を行ふ事となつた

婦人修養講習會

修養團大連白百合會にては東京本部より理事竹內浦次氏外二名の講師を招聘して來る二十二日午後三時より二十三日午後九時まで神明女學校において婦人修養講習會を開催する、會費一圓二十錢、一般婦人の參加を希望すると

義捐金

白玉山招魂祭に際し舊八島座跡に奉修した眞言宗醍醐派の大護摩行世話人一同は收支精算の結果殘金二十六圓五十錢を得たので十六日滿日旅順支局に寄託社會事業へ寄附を申込んで來た支局では直ちに旅順署と打合せ適當なる方面へ支出充當することとした

映畫と演藝

日活黃金映畫『丹下左膳』

豪華を誇るそのスタッフ　近く日活館に上映

日活の強力時代劇映畫「丹下左膳」がいよ〳〵封切公開される、この物語りはかつて本紙に連載され白熱的好評を博したものである、既に右原作によつて伊藤大輔監督が二回に亘つて發表絕對的絕讚を博してゐるが今回は左のスタッフである

▲原作　林不忘

▲潤色　三神三太郎

▲脚色　三村伸太郎

▲監督　山中貞雄

▲撮影　安本淳

▲配役　丹下左膳（大河內傳次郎）お藤（喜代三）ちよび安（宗春太郎）柳生源三郎（澤村國太郎）萩乃（花井蘭子）高大之進（鬼頭善一郎）鼓の與吉（山本禮三郎）峰丹波（磯川勝彥）茂十（高瀬實乘）當八（鳥羽陽之助）柳生對馬守（阪東勝太郎）お久（深水藤子）

以上の如き配役であるが前作と配役の異つてゐる點はちよび安の中村英雄が宗春太郎に、萩乃の山田五十鈴が花井蘭子に、櫛卷お藤の吉野朝子がポリドールの人氣歌手喜代三に、高大之進の寺島貢が鬼頭善一郎に、峰丹波の市川小文治が磯川勝彥に變更されてゐるが、宗春太郎、鬼頭善一郎　殊にポリドールの喜代三の參加は前作に勝る豪華な配役となつてをり、充分期待することが出來る（寫眞は左より大河內の左膳、宗春太郎のちよび安、喜代三の櫛卷お藤）

「新佐渡情話」米若の口演中止

吉本の橫槍が入る

日活東京では秋の大作として竹田敏彥原作「新佐渡情話」を壽々木米若口演の浪曲映畫として製作することになつたが、手續きの順序を間違へたために米若は口演中止となつた、即ち同映畫を浪曲映畫として企劃するに當り、日活よりポリドールを通じて米若に直接交渉の結果米若の口演契約成立せるものであるが、この交渉に初めから除外されてゐた米若の專屬する吉本興業より抗議が出、結局米若自身の口演吹込は中止となつたものである、なほ日活では米若吹込のポリドール・レコードから錄音すべく交渉中であるが、これも中止となる模樣である、日活ではこれが駄目ならば浪曲映畫として製作しないと云つてゐる

滿洲へ積極的進出

ＰＣＬで聲明

三周年を迎へさきに砧祭を盛大に催したＰＣＬ映畫製作所では今後の方針につき森支配人より左の如く聲明した

ＰＣＬの今日は最も重要なる時にあり就中、映畫界の慣習としては夏は諸般に亘り手控へするかわがＰＣＬの製作精神は飽く迄大作主義を採り淸新なる作品をどし〳〵提供する、更に又配給網の擴大、殊に臺灣、支那、滿洲、朝鮮をはじめ海外へ進出を準備中であり近く具體案を得るはかどりとなり、今夏を期してＰＣＬは飽くまで積極方針を以つて進む事に決定した

撮影所便り

松竹蒲田は大船移轉を控へてトーキー九本の猛撮影を行つてゐるが現況左の通り

△池田監督トーキー「噂の女」粟島、川崎主演セット撮影中△島津監督トーキー春琴抄「お琴と佐助」田中絹代、高田浩吉主演完成、十五日封切△淸水監督トーキー「双心臟」準備中キヤスト近日決定△五所監督サウンド「あこがれ」高杉、小林、村瀨主演セット撮影中△齋藤監督サウンド「彌次喜多行進曲」磯野、阿部、築地主演セット撮影中△佐々木（啓祐）監督次作準備中、キヤスト近日決定△小津監督サウンド版「東京よいとこ」飯田、日守主演セット撮影中△野村監督サウンド「娘三人君を夢みて」小櫻、久原、高杉主演を一時中止、お盆映畫トーキー「夢うつゝ」撮影着手キヤスト不日發表△佐々木（康）監督サウンド「舞姬の曆」本郷、水島主演近日完成△深田監督、豐田監督次作準備中

鳩の世界

軍政部より購入申込み

滿洲國軍政部より鳩に種鳩（タネバト）購入方につき滿東傳書鳩聯盟に對し交渉があつたことは既報の如くであるが、今回康德二年六月十四日附公文書を以つて左の如く購入方申込みがあつた

一、昭和十年春仔鳩雄雌各二十五羽

一、生後半年を明記せる番目なる脚環を裝着せるもの

二、六月二十五日午前十時寛城子鳩育成所にて檢查の上購入

四、價格一羽に就き金五圓也

五、新京までの運賃及容器は貴會の負擔とす

從つて同聯盟は深く感謝し直に委細應諾の旨返電し、なほ二十三日（日曜）午前十時聯盟本部滿洲日報社屋上において豫備檢查を行ふことになつた、同聯盟會員は奮つて多數持參されたいと

家庭

繪……江藤純平氏

怕がると危險です 咬まぬ"沈着"
餘計な手出しをするな 吠られぬ・心得
犬も

犬に吠えられると動けなくなる人が少くないが犬は決してそんなに恐ろしいものではありません。犬が咬みつくのは、むしろ怕がるからだと云へるくらゐ。いくら吠えられても平氣で行動するのが何よりです

犬は その邊の區別をよく知つてゐますから、びく／＼してゐるなと思ふと、ます／＼吠えたてるもの。それに彼らは大膽で咬むやうなのは少く人間を恐れるのと或ひは子どもなどがうるさく惡戯しかけるので咬むことが多いのだから、さうと知つたら犬に出られてもびく／＼するのは禁物だし餘計な手出しをしないのが何よりだといふことが分りませう。子どもは自分の家に犬を飼つてゐると他家の犬も同じものと心得てからかふためとんでもないめに會ふことがある。このほか人種が違つてゐたり異樣な風態をしてゐるため吠えられるといふのも實は

風體 が怪しいことより何處か態度にびく／＼したり、おづ／＼したりするところがあるため忽ちそれを觀破されて、さてこそワン／＼やられるといつたことの方が多い。往來で自動車や自轉車に轢かれない原因が、むしろ當人があわてるかあわてないかに存するのと同じ理窟です。その場合はスピードの遲い方が恐れずぢつと立止まるのが何より。それと同樣犬に吠えられた時も怕がらずに平氣な顏をしてゐれば犬の方で根負けしてしまふ道理でせう。また獵犬などは山に行くと氣が立つて慓悍になるが平素は決して咬むなんてことはないもの。このごろシエパードに咬まれたといふ噂をよく耳にしますが、これは

本當 のシエパードでなく素質のよくないのが入つてゐるためと思はれます。いゝシエパードは主人の命令なくして咬みつくやうなことがないからです。咬みつくやうなシエパードはシエパードとしての價値が全然ないといつてよろしい（寫眞は名犬ヂユノー。こんなのは決して人を咬みません）

狂犬の みわけ方

最後に狂犬の見わけかたを申上げれば狂犬は一目でそれと分るもので彼らは狂犬になると一週間から十日ばかり暗い所に蹲つて食ひものをとらずにゐるから、この期を過ぎて外へ出て來たときの容子を見ると見るかげもなく痩せさらばへ、歩きかたはまるで醉つぱらひの千鳥足

首は まるで張子の虎よろしくひよろ／＼してゐて、おまけに眼は据わりよだれを流してゐたりする。こんなのに出會つたらさつさと逃げ出すことで、彼らは追掛けて來てまで積極的に人を攻撃するやうなことはありません（日本獵犬審査會・山形忠吉氏談）

夏を迎へた 鷄小舍

鷄は夏 になると卵を休み食慾がなくなりますから、小舍の窓は全部開け放ち、運動場には日蔽を作つてやらねばなりません。また砂浴場を作つてやります。砂浴場は鷄にとつて納涼場ともなり寄生蟲や蚊に刺された痒さを救ふ所でもあります。砂浴場は適當の廣さで深さ一尺位に掘り、砂を入れて周圍を板で圍みます。

砂には 濕氣が必要で一日に二、三回水を撒いてやり砂中に硫黄華を入れて置くと羽蝨の驅除になります。その他の寄生蟲もクレオソートやクレゾール石鹼水で豫防してやらねばなりません。夕方になつたら蚊取線香か木屑をくすべて蚊を拂ひ窓を閉めますが金網にして置くとよいでせう。（北公園事務所澤田氏談）

小學校行事【十九日・水曜日】△全校遠足（伏見臺、聖德嶺前、日本橋）△美化作業（常盤）△朗讀會（霞）△服裝檢査（朝日）

白靴の手當
エナメルの取扱ひ 特にご注意下さい

エナメルを取合せた白靴、或ひはたゞの白靴それぞれに就ての取扱ひ注意――。

エナ メルの附いた靴は先づお買求めになつたとき水油を塗布して下さい。かうするといくらかでも柔軟になるためひゞ割れの危險を防ぎます。使用に當つては三日に一度、四日に一度ぐらゐ酢で拭くともちがよろしい。但し他の色革につくと變色するからご注意願ひます。元來エナメルを用ひた靴は、クリスマスの夜とか、その他の夜會などに一度穿いたらそれつきり惜しげなく拂ひ下げるといふ甚だ贅澤な品物だから平常用には向かないといへる。從つて御使用の時はよく／＼注意しないと直ぐ傷がついたりひゞ割れしたりしがちなものです

異物 が附着した時はミシン油、石油などで拭けばよく除れるけれどもひゞが入つたらもう塗替といふわけに行きません。どうしてもそれを外して新しいのを張替るよりほかありません。若し暫く使はずにしまつておくといふ場合には石油、水油などを薄く塗布したまゝ、あとを拭かずに新聞紙にでも包んで收めていたゞきます

白靴 取扱上の注意としては、汚れたとき決して放つておかぬことです。ちよつとした泥のはねぐらゐなら刷毛で落ちませうが、でないものは石鹼水でよく洗ひ、まだ濡れてゐる中にブランコといふ例の白靴用おしろいを塗り乾いたら刷毛で萬遍なくこすります

◇**消燈法**…電球をゆるめて消すのと、スイッチをひねつて消すのと、どちらがいゝのでせう。電球をゆるめるとソケットと電球が離れるまでに兩者の頭に火花が散り、これがソケットのためにも電球のためにも惡いことです。ゆるめる動作が緩慢であればある程この火花は永く續くわけです、但し神經過敏になるほどの事はありません

家庭顧問

法律、身上、育兒
衞生相談、宛先
〃家庭顧問係〃

傳書鳩の治療

【問】傳書鳩の治療はどうしたらよいか、先日放鳩しましたら一羽が足部を空氣銃でやられてゐました、その邊りは少し白く腫れてゐます（市内・愛鳩生）

【答】どうも社會道德を辨へぬものによる迫害には困つたものです、患部の骨が折れてゐませんか、何れにしても羽毛を鋏取り銃丸の有無を探して若し有つたら取り出し硼酸水や薄めたアルコール液でよく洗滌して内部を清め汚物は除去して後ヨードチンキを塗つて消毒します、傷が深ければガーゼを入れて繃帶をしておきなさい、骨が折れてゐるやうでしたら專門家に賴むがいゝでせう、毎日一回は檢診しなさい。（遼東傳書鳩聯盟本部）

朝顏の蕾 その選定法

◆…摘心によつて目的の蔓が伸び花蕾を持つた朝顏は開花させる蕾の選定を行はねばなりません。切込作りでは一蔓に二花をつけるのが原則で形の點からも必然といへませう。止め方は受葉止めといつて蔓に沿うて下から出た葉が受葉（第一回摘心の時は第三葉、第二回摘心の場合は第四葉が受葉）ですから受葉のほか二葉殘して先を止めるのです。

◆…即ち一回摘心の時は第五葉で止め、二回摘心の時は第六葉で止めます。然し花を開かせるのは各二つづゝですから二回摘心の場合は受葉の蕾は開かせません。第一葉側は芽、第二葉が蕾、第三葉が蕾（受葉）、これを殘して第四葉第五葉の蕾は除き肥吸葉とします。此場合は第一回摘心の時殘して置いた肥吸葉は切り棄てます。

◆…蕾の選定後、各葉間から左側葉は第一葉の側芽を殘して他は全部摘みとります。この頃になると灌水は幾分多くしてやり、蕾が一、二分に成長した頃から最初は三十倍位の水肥料を隔日にやり、次第に濃くして開花前一週間位まで續け、後は再び水ばかりにします。（久保曉遂氏談）

滿日婦人團が 南滿硝子工場見學 十九日午後一時より

滿日婦人團では明十九日（水）午後一時より市内榮町南滿硝子工場を見學、外國製品を遙かに凌ぐ精巧なカツトグラスその他高級グラス製品のできるまで〃を見學する事になりました。滿日婦人團員は奮つてご參加下さい。

◆集合場所　東關街（惠比須町交）電車停留場
◆集合時間　一時迄にお集り下さい（時間勵行）

滿不の街 (18)　高山謹一

◆風景破壞……せつかくの風景地區が片つぱしから破壞されて行く事實がある。例へば桃源臺、臥龍臺の山腹を縫ふ散歩道路の破壞のごときがそれだ。山腹に大穴が三ケ所もあけられて危くて歩けない。三十尺も深い穴である。最近穴の緣に垣をめぐらしたのは好いが、さうしたら一層穴をひろげて垣のすぐ傍まで掘つてしまつたのは、どうかと思ふ。山の美化といふ立場から云つたつてひどい話ではないか。

◆苦力の乘車……苦力の乘車問題。あの鼻もちのならぬ汚くて臭いのがどし／＼割込んで來るのは全く不愉快だし不衞生きはまる。後の方に區劃を作つて乘せるやうにでもしてはいかゞ？ 更に電車の不滿を並べるとラツシユ・アワーにいたいけな小學生のため特に區間の長い停留所間に臨時停車をして貰ひ度いことだ。例へば敷島小學校の前など、ぜひ朝だけでも停車してやつて欲しい。

◆住宅番號……もう一つ不滿なのは大連の住宅番號がてんででたらめなことで四十番地の次が急に百番だつたり、その隣が百五十番だつたりするのは不便きはまる。お互が、ぜひ門札を出すやうに努めさせることゝ共に番號の整理をすることが緊要事だらう。なほ門札を門に出さずに高い石段を上りつめた玄關口などに出してゐる人の多いのも不便である。

× × ×

智慧の輪

◆フォーク……西洋料理にナイフやフォークは附物ですが、これが用ひられるやうになつてから、まだ間もありません、西暦一六一一年ロンドンのコルヤツトといふ人が、始めてフォークを發明したのですが、當時「コルヤツトといふ男は何と氣障な男だらう」とか、また教會派の人達は「神様から戴いた五本の指を使はぬ不敬漢」として酷く攻撃したことがありました。

す。汚れが糸にしみ込むとなかなか取れなくなるから手當ては早い方が結構です（初瀬清彦氏談）

つり

◇**獐子島** 十二日朝出帆、獐子島行き一行八名、島傳ひに獐子島西岡に到着したが天候惡きため、十三日は一日出られず、十四日帆立に行く、南東の風吹き續け漁は成績面白からず、多いもの一人で五貫目程度、一貫目のほしかれひ、七百五十匁位のめばるが大きい方であつたが、ゐることは澤山ゐる十四日午後七時半老虎灘へ歸着（市内若狹町青木氏・報）

◇**グチへ轉向** 金州、夏家河子でのキス釣りは、これから次第に小さく、食ひも少くなつて來る頃だが、キスが釣れないときは少し舟を沖へ轉してグチ釣りと轉向することです。これからグチは幾らでも食ひます（市内三河町經驗生・報）

釣りの状況御報告を乞ふ、官製ハガキ、住所、氏名明記、本社〃學藝部釣だより係〃宛に

洋裝辭典（アの部）

◇アルマ　絲子織のカシミヤ、ボタニー梳毛絲の細いのを用ひて浮絲子織とした薄地の毛織物、夏服地に用ひられます。
◇アンダー・ボデイス　婦人用の胸衣。

學藝

洋書餘談【B】 書棚と時勢　喜多壯一郎

☆…丸善の二階、即ち洋書部から時勢の流れを眺めるのは比較的なことだが、變化なく讀まれてゐるものは學術方面のものである。これは非常時局といふ時勢とは大して關係はないやうである。即ち獨逸語による醫學書、英米獨佛語による藝術方面の書籍は、まづいつでも平均されてゐるらしい。政治學書や經濟學の領域のもの、甚だしく差異があり増減あるものはいはゆる時事問題によるものとか、趣味的方面のものは實に素晴らしい干滿差程があり、著しい變遷だ。例へば、かつて麻雀が流行し始めの頃には、麻雀に關する洋書がよくでた、その麻雀が家庭から街頭へ進出してしまつて、あつち、こちに麻雀屋なるものが出現すると同時に麻雀に關する洋書はばつたりと絶えてしまつた。

☆…ラヂオに關するものも愛宕山へ放送局のできた當時には配線圖に關するものが驚く程賣れたが、街頭へラヂオ屋ができてからは麻雀ものと同樣であつた、と。その他では、まづ小鳥のもの、クロツスワード・パズルに關する洋書もそれらの流行が下火となるや、まづ、その種本は棚ざらしになる運命を持つのである。最近にかては犬、特にシエパードに關する書籍がよく讀まれる。

☆…また政治、經濟、外交方面のものは或る問題が世の中の注目の焦點となつてゐる場合に其れに關した研究熱が勃興し、社交方面の好話材とする爲に丸善の諸上は賑かとなる。即ち「テクノクラシー」が新聞紙上にやかましくなると丸善でも知らぬ中に注文が殺到したりする。去年だつたかアプトン・シンクレア氏がカリホルニヤ州知事選擧に立候補した時、その演説が〃エピック・アンサース・ヘウ・ツー・エンド・ポヴアティ・イン・カリホルニヤ〃の題名の下に出版された、すると早速に電話で唯「エピック」はありませんかと尋ねられて丸善では何んの事か分らず大騷ぎをしたといふ事である。

滿蒙の長蟲（二）　S・M生

その次に廣く知られてゐるのはいりくやまかゞしです。これは朝鮮の中部から滿洲を經て北はシベリア、南は支那、暹羅、西藏あたりに至るまでも棲んでゐるので我が本州、中國、九州から南朝鮮にかけて多くゐるやまかゞしに對し、大陸の字を冠して呼ばれてゐますが、分類學上腹や尾下の鱗が少いといふくらゐの差はあつても鳥渡目には別段變つてゐるやうには見えません。前に述べました鼠取の類とは違つて、好く水際などにゐて盛んに蛙を取ることは、皆さんが御承知の通りです。

三番目に數へられるのはせあかへびでせう。内地のちむぐりと似寄りのものですが、腹や尾下の鱗がそれより少く、背は濃い赤褐の地に四條の暗斑が通つてゐて、腹に白、黒、黄、赤などの辨慶縞があるのが目立つた特徴で、胎生である點も他の類と變つてゐます。朝鮮では、これをムセチと呼んでゐるやうですが、滿洲で何んといふかは知りません。支那、滿鮮、シベリアにはざらに見る類ですが内地にはゐないのです。

内地にゐないといへば、次に擧げる三種は似寄りのものさへ全く見當らない、珍しい類であらうと存じます。あかまだらはその一です。これは黒と朱が交つた赤の横縞が、頭の先から尾の端に至るまでからだ全體を卷いてゐて、首は割合と短く横に張つた具合といひ、人を見れば鎌首を擡げて動もすれば襲ひかゝらうとする氣配といひ、鳥渡目にはどうしても毒蛇としか思はれないのですが、その實決してさうではなく、何んの害をも與へるものではありません。北は浦鹽あたりから鮮滿を經て東支那を傳ひ海南島に至る地方と、海を渡つて我が琉球、臺灣にも棲むこの長蟲は南支那を旅行なさつた方々は好く御承知の筈ですが、乞食が見物を前にして頸へ卷きつけたり、鼻の穴へ入れたり、いろ／＼さまざまに使ひこなして見せるあの蛇なので、朝鮮ではヌンクロングイとかヌンクリーとかいひ、支那では赤棟蛇（チ・トング・シエ）又の名桑根蛇（サング・コン・シエ）で通つてゐます。本草綱目などにこれを釋いて紅黑節々相間はる、赤棟桑根の狀の如し、齒に毒なしといへども、性猛惡にして往々人を逐ふ、とあるのは好くその眞を傳へてゐると存じます（つゞく）

ユーゴー五十年祭（四）　坪井與

浪漫主義の波は去つて、新時代は自然主義と象徴主義の空氣を呼吸してゐた彼の晩年においてすら、その名聲は最高峰に達し政治、文藝、美術、あらゆる名士は彼を訪問することを光榮とした。

一八八一年二月二十七日、八十歳の誕生日の翌日、パリの全市はユーゴーに對する熱誠な祝意で色どられ全市の兒童代表、市廳代表、各種團體の代表者、無數の群衆、花束と歡呼が正午より七時まで、ひつきりなしに彼の家の窓の下を通過した。その日、彼は二人の孫を左右に從へて窓に現れ祖國の人々の心からなる祝賀を靜かに眺めつゝ永き一生を沈思してゐた。彼はレ・ミゼラブルの序に「法律と風習によつて或る永劫の社會的處罰が存在し、斯くして人爲的に地獄を文明の最中に拵へ、聖なる運命を世間的因果によつて紛糾せしむる間は、即ち下層階級による男の失墜、飢餓による女の墮落、闇黑による子供の萎縮、それ等時代の三つの問題が解決されない間は、即ちある方面において、社會的窒息が可能である間は、即ち換言すれば、そして尚一層廣い見地よりすれば、地上に無智と悲慘とが存する間は、本書の如き性質の書も恐らくは無益ではないであらう」といつてゐるが、これは恐らくは彼の全著作に當てはまる言葉であらう。

ラマルテイーヌの憂愁を、ヴイニーの幽玄を、ミュツセの憂苦を彼は持たない。然し乍ら其等を超えて更に大きく、更に巨大である。フローベルは浪漫派の作家の中價値ある者はユーゴー唯一人だといひ彼の作品の人の心を打つ事の少いのを歎じたルメートルも結局はユーゴーを第一位の詩人と認めぬわけには行かなかつた。

一八八五年五月二十二日なユーゴーは八三歳の高齡でこの世を去つたが、フランスは國葬の禮を以つて偉大なる詩人の功績に報いた。偉人の柩は一晝夜の間凱旋門の下に据ゑられ、六月一日あらゆる代表者無數の群衆に附添はれてパンテオンに運ばれた。生前の功績を賞讃する弔辭は朝野の名士によつて朗讀された。藝術家の苦惱と孤獨の中に一生を踏ひ拔いたフローベルやボードレールの生涯と思ひ合せる時、ユーゴーの一生は眞に幸福なる生涯であつた。（完）

佛史に現れたヴイクトル・マリー・ユーゴーの漫畫……ドーミエ畫

ブックレヴユウ

支那貨幣論（有本邦造著）本書は國際經濟、國際金融といふ點に立脚して紊亂せる支那貨幣制度を解説したものである（東京、神田、小川町森山書店、二・五〇錢）

皇道日本精神（小林大次郎著）東京、神田、小川町森山書店、二・八〇錢

◆◆廓清（六月號）東京、小石川大塚仲町同會本部、三〇錢
◆◆近代人（七月號）大阪、南區西櫓町其社、一〇錢
◆◆民俗の風景（六月號）東京、麹町、上二番町朝日書房、一〇錢
◆◆滿洲評論（二三號）大連山縣通大倉ビル、一〇錢
◆◆運動と趣味（六月號）大連青雲臺其社、二〇錢
◆◆先驅（創刊號）東京京橋銀座西八學藝社、三五錢
◆◆生命保險（六月號）東京小石川音羽町生命保險協會、二〇錢
◆◆合崩（六月號）大連楓町滿洲短歌會、二〇錢
◆◆反響（六月號）東京世田谷玉川瀨田町、一〇錢

胃腸病

豫防と治療に

毎年のことです。夏が訪づれると胃腸病が激増します。脚氣が始まります。先づ食慾が衰へる、元氣がなくなる、疲れ易い、胃腸に加答兒が起る、便通が滞る、皮膚がムクみ血色が蒼白くなる、發疹が吹出る神經炎性の痙攣が始まる等は典型的ヴイタミンB缺乏症狀であります

食慾不振には消化劑を、便秘には下劑を、浮腫には利尿劑を……等々は、かゝる場合の對症的療法に過ぎません。病症がヴイタミンB缺乏に原因する榮養障碍であるからには、先づ何よりもこの缺乏せる榮養素を多量に補給するのが第一に急務で、それには純正の麥酒酵母が好んで選擇されます。

ヴイタミンBが缺乏しますと、先づ胃腸の働きが弛緩します。胃袋はふくれつ放なしで、空虚になつても收縮しないから食慾が起らない。消化液の分泌は衰へる腸の蠕動運動――即ち食物を消化しながら不消化殘渣を下へ〳〵と運ぶ作業が鈍つて來る、腸内に停滯した殘渣から腐敗ガスが發生して血液内に移行し、心臟や神經を刺戟し倦怠、憂鬱、疲勞となつて體力が次第に消耗します。

胃腸の組織を丈夫にし、消化液の分泌を旺んにする榮養素……それは純正の麥酒酵母エビオス錠であります。これを服用しますと先づ食慾が進んで來ます。便通が規則正しくなります食物が良く榮養化されます。血液が淨化され身心共に氣分が晴ればれしくなります。下劑や消化藥のやうに一時的又は速効的ではなくとも、胃と腸の働きが鈍つたときそれを强めて原因療法的に作用するのが本劑の特長であります。

夏期に於ける小兒の消化不良、綠便等もヴイタミンBの缺乏に因ると謂はれ、その豫防と治療にエビオス錠が重用されます。便秘症は勿論のこと、下痢症にありても、蓖麻子油などで先づ腸内を掃除した後の仕上げにはぜひエビオス錠が必要で、荒らされた胃腸の組織が早く常態に復して癒ります。

以上の如く夏季に於ける胃腸病は、脚氣と同樣、ヴイタミンBの缺乏に原因すること多く、胃腸の弱き人はせめて夏だけでもエビオス療法に依存され胃腸を補强されるやうお奬めします。

麥酒酵母以外の…雜酵母は藥用に不適

今日のところ强力で且つ經濟的なヴイタミンBの天然給源は麥酒酵母となつてをります。藥用には大麥を原料とする純正の麥酒酵母のみが專用されます。外觀は同一でも麥酒酵母以外のものには治療的に有効なヴイタミンBを濃厚に集積してをらないから品質劣り藥用には全く無資格です(日本藥局方參照)。エビオス錠は治療的無力の雜酵母を混入せざる純正の麥酒酵母製劑で、國產の八割を占める、エビス、アサヒ、サツポロ、ユニオンの工場から純藥用向に特製せられた誇るべき國產酵母劑です。

酵母劑の御選定に際しては必ず……(1)それが純正の麥酒酵母なりや否や、(2)何れの麥酒會社の製品なりや(3)麥酒酵母に紛はしき外觀を有する雜酵母を混入せざるや否や……を確認されることが緊要であります

强力で經濟的の…ヴィタミンB劑

エビオス錠

三〇〇錠入……一圓六十錢
一〇〇〇錠……四圓八十錢
その他粉末あり

馬越藥學博士創製
橋谷農學博士監製

エビス・アサヒ・サツポロ・ユニオン麥酒釀造元
大日本麥酒株式會社

東京市日本橋區本町二丁目
株式會社 田邊元三郎商店

大阪市東區道修町三丁目
株式會社 田邊五兵衛商店

屑屋に變裝し暗躍 某大官をねらふ
隱家に雷管やダイナマイト 一味十三名逮捕さる

大連憲兵分隊では過般天津○○機關より五月初旬藍衣社系統の不逞陰謀團が大連へ侵入し某大官暗殺の計畫ありとの情報に接したので、時節柄重大視し極秘裡に内偵中のところ最近市内小崗子露天市場を中心とし擧動不審の屑買ひ商人團が盛んに暗躍し居る奇怪な事實を探知するに至り、さらに追求探査の結果、右一團は偽屑買ひであることが判明重要証據を握るに至つたので、突如十六日夜十時を期し司法憲兵總動員で同人等が根城とする市内能登町六十二番地王蔭和方を襲ひ密談中の王蔭和(四二)槐玉堂(四二)蔡某(六二)等十三名を一網打盡に逮捕、家宅捜査の結果、床下より英國製品のデトレールキバツク附雷管二百箇、英國製一號ダイナマイト七本その他日本火藥會社製黑白導火線等多數を發見押收した、彼等は王を團長とし槐が副團長となり多數の部下を屑屋に變裝せしめ盛んに暗躍してゐたもので、彼等の第一目的は日滿官憲の嚴重な警戒網のため遂に果さず、さらに第二段の目的に向ひ活躍してゐた形跡がある、なほ逮捕の犯人については目下嚴重取調べ中であるが固く口を緘して何事も語らずその執拗さには取調べの係官も驚歎してゐる(寫眞は首魁の王とダイナマイト)

實滿定期野球 第三回再試合

實業の雪辱成る
岩瀬、滿倶を完封す

快打に次ぐ美技の連續、滿洲球界の華ある王座をめぐる大連實業團對滿洲倶樂部定期爭覇戰も雨軍戈を交へること既に三回、而も第三回戰は息づまる熱戰裡にドロンゲームとなつたこの後を承けた第三回戰再試合は十七日午後四時二分滿倶球場で尾崎(球審)川久保、井口(壘審)三氏審判、實業先攻で開始した、雨に一日の休養を得た兩軍選手のコンデーシヨンは頗る上乘、滿倶覇業なるか實業の報復なるか、繰り擴げられし數日の戰ひに一段と興味は湧き四萬に垂んとする球衆の昂奮裡にサイレンは鳴り響きプレーボールは宣告された、期待されし實業軍の陣營は、過去三戰に示せし意外の不振を挽回、けふこそはの

意氣

も物凄く守つてはバツクの好走美技に援けられつゝ岩瀬王戰投手好投に好投を續けて滿倶攻擊陣を完封、攻めては鋭先鋭く冴え、劈頭より幸先祝ふ一點を擧げて順風帆を孕み三、四、六の各回に得點を重ね六點を奪ふたに反し、滿倶の攻擊振はず、遂に實業鐵壁の守備を拔く能はず、見事實業の

雪辱

なり、凱歌は揚がつた、待たるゝけふの一戰、果して球神何れへ微笑まんとするか

實業	1	0	2	2	0	1	0	0	0	=	6
滿倶	0	0	0	1	0	0	0	0	0	=	1

(實業)

		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
6	内田	3	1	0	1	0	1	1	0	1	1
8	岡見	5	1	2	0	0	0	0	0	0	0
4	井上	5	2	2	0	1	0	0	5	1	0
3	松木	4	0	1	0	0	0	1	5	1	0
2	野田	5	1	3	0	1	0	0	4	0	0
7	宇多村	4	0	1	0	0	1	1	4	0	0
5	鈴木	3	0	2	2	2	0	0	2	1	0
1	岩瀬	3	0	0	0	1	0	1	1	3	0
9	稲田	3	1	0	0	0	0	1	6	1	0
	計	35	6	11	1	5	2	5	27	8	1

(滿倶)

		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
8	汐崎	5	0	0	0	0	1	0	2	0	0
6	柴原	4	0	0	0	1	1	1	1	2	1
4	本田	2	0	0	0	1	0	3	3	4	0
3	高橋	4	0	1	0	0	1	0	11	0	0
7	高須	4	0	0	0	0	0	0	4	0	1
9	水谷	3	1	1	0	2	1	1	1	0	0
1	五十嵐	1	0	1	0	1	0	3	0	3	0
2	阿部	3	0	0	0	0	0	1	2	1	1
5	小池	4	0	0	0	0	0	0	3	1	0
	計	30	1	3	0	5	4	9	27	11	3

△併殺―實業1(稲田―内田―井上)△試合時間―2時間32分

經過

◇一回 實業内田1―3後四球に出で岡見、初球をバントして送らんとしたが、三壘線に飛球となり、よく前進した三壘手に捕らる、井上2―1後二飛、松木2―0後遊飾失に生き、内田二進、野田初球眞中を通すボールを叩いて中前單打し、内田二壘より勇躍生還、松木二進、宇多村投前に退いたが、實業劈頭より一點を得て幸先を祝ふ▽滿倶汐崎三球で空振りの三振、柴原の一ゴロ野手ハンブルしたが投手一壘

◇二回 …に入つて刺さる、本田2―3後四球、高橋二直

…實業鈴木初球を左前單打して出で、二盗、岩瀬0―2の時打者岩瀬2―3後四球に出で稲田0―1の時走者重盗なり、無死走者二、三壘に據る絶好の機を迎へたが、稲田2―1後直球を遊飛、内田2―3後カーブを振つて三振、岡見1―2後二飾に退き機を逸す▽滿倶高須右翼に深いフライ、水谷1―2後直球を中前單打して出で二盗成り、五十嵐1―3後四球、滿倶も一死走者二、一壘に據る好機を迎へたが、阿部0―1後の一擊右中間を拔いたと見えたが右翼好走好捕し三壘へ走つた水谷を併殺す

◇三回 實業井上0―2後左前單打…

◇五回 實業宇多村四球に出で、鈴木の一壘線犠バントに送られて二進し、更に岩瀬の深い右飛に三進したが、稲田遊飾▽滿倶嵐二進したが汐崎左前に淺いフライを揚げて退く

…續く小池の右邪飛に水谷生還し滿倶漸く一點を酬い、五十

◇六回 實業内田遊飾、岡見三遊…須右飛、水谷2―2後カーブを振つて三振

…出で高橋の右前單打に二進、高柴原2―2後三振、本田四球に…テキサス單打に出で…

…ブ打者に柴原を送る、柴原遊飾失に生きたが、本田左飛、高橋右飛、高須投飾と凡退し滿倶の陣營憂色深し

◇訂正…十六日附第三回戰個人戰績表中野田打數1安打0とあるは…

有難やバット

…三回表實業軍二死ながらランナー二壘、三壘、此の機に立つ1鈴木君がなか〳〵此れなる頃持ち馴れたよく當るバットを探してゐるらしい、實業のベンチ總立ちで探してやる、滿倶…

…點擧得！鈴木君はつとして〃さんつと探した擧句打ちましたまだか〳〵と首が長くなる…水を入れたこのバットよくも當つて呉れよつた〃とバットを見てニヤリ

ベスト・テン

(十七日まで)
最高打數の半數に滿たざる者は除外す

		試合回數	打數	安打數	打擊率
1	野田(實)	3	10	4	·400
2	井上(實)	4	16	6	·375
3	岡見(實)	4	17	6	·353
4	高橋(滿)	4	15	5	·333
5	柴原(滿)	4	15	4	·267
6	汐崎(滿)	4	17	4	·235
7	鈴木(實)	4	13	3	·231
8	水谷(滿)	4	14	3	·214
	宇多村(實)	4	14	3	·214
10	本田(滿)	4	11	2	·182

アパート新築

株式會社連鎖商店ではかねてアパート建築計畫中であつたが、この程具體案成り福昌公司の工事請負で連鎖街B區に十二戸よりなる二階建アパート、B區に二十七戸よりなる三階建アパートを新築することに決定、六月下旬より起工する筈であるが、竣工は十一月末の豫定である

旅中が優勝
全滿中等庭球

十六日の降雨のため延期された南滿工專庭球部主催の全滿中等學校庭球大會は十七日午後より工專コートに於て大連一中、商業、旅順中學、撫順中學五校參加の上リーグ戰を行つたが旅中十勝を以て第一位となり優勝盃を獲得した、戰績左の如し

大連商業3―0大連一中
旅順中學3―0大連一中
撫順中學2―1大連商業
大連二中2―1大連商業
旅順中學2―0大連二中
大連二中2―1撫順中學
旅順中學3―0大連商業
撫順中學2―1撫順中學

右リーグ戰の結果順位左の如し
1、旅順中學 十勝
2、大連二中 八勝
3、大連商業 六勝
4、撫順中學 五勝
5、大連一中 一勝

實滿定期野球戰 けふ第四回戰
午後四時十分より 實業球場

【寫眞】一回表實業内田二壘より勇躍本壘を衝く

◇八回 實業内田二飾後、岡見2―1後の直球を右前單打して出たが、井上の三飾に二壘封殺され…

傷病勇士を見送りませう
十八日午前十時出帆あめりか丸

無免許醫師

〃神經痛、ロイマチス專門醫院〃といふ曖昧な宣傳ビラを市中に撒布してゐる怪しげな醫院があるので大連署衞生係で内偵中のところ高知市小高坂三市内薩摩町七三看板業松山忠男(四九)が無免許で營業してゐることが判明した松山は長崎醫專三年中途退學、東京、大阪、下關、別府で不正方法の醫業を行ひ、大正四年九月には大阪堺區裁判所、大正十二年四月には下關裁判所で醫師法…

百萬圓寄附
東洋紡績が

【大阪十七日發國通】東洋紡績會社では昨年六月創立二十周年を迎へ之を記念するため百萬圓を學術振興其他に寄附する事となつた

けふの催し

▼奉天中學野外演習 午後一時白玉山並戰跡現地講話
▼有田燒美術展 三越三階
▼衞生デー 午前八時半より正午まで衞生思想の普及、宣傳ビラ配布、蠅の撲滅
▼生長の家座談會 午後七時より近江町滿鐵家事研究所
▼矯風會支部發會式 午後六時から旅順公學堂
▼小洋對策特別委員會 午後三時半より商工會議所
▼千歲丸 午後一時港外着豫定
▼傷病勇士歸還 午前十時出帆あ…

滿洲の國際色 7
米國總領事館
奉天の卷 (G)

未完成美を讃仰
スキヤキが何よりも好きと言ふ
領事 チエース氏

一九三五年×月×日午後四時街に陝がひどかつた、げふは日曜ではあるがこの陝では彼氏自宅に「謹籠」してゐるかも知れない、記者はかうねらひを定めて三經路のカイニングホテルの階段を踏んで行つた、そして彼氏の部屋を覗いたとき何と記者の推定のシヤロツクホムス的に正確なることよ、彼氏はたしかに自室に「謹籠」して居たのだ

カラもタイも

も外してホリデーらしく打ち寬いで居たのである、彼氏とは米國總領事館領事ミスター・チエースのことだよう、いらつしやい、よく分りましたね

ミスター・チエースは快活でその上熱心な愛國者である、部屋は小ぢんまりした二間つづきの洋室、窓は南に明けて赤い滿洲の夕陽が幻想的に室内を彩る、窓際のテーブルに「新撰日本語讀本卷一」が開いたまゝなのは、サイタサイタの勉強最中だつたと見える、これは飛んだお邪魔をしたものであるしかし……

一轉語を下す

とミスター・チエースはいつた、何か考へて居たことがあつたのだらう、それがここへ來て衝動に驅られたものであらうが、しかし……

私は音樂を愛し演劇を愛する、と二度いつて少しく首を傾けただのに長い三年三月の間樂劇に親しむ機會を奪はれて居た、それが何より淋しいことです

ミスター・チエースは最初記者に〃日本語がむづかしい〃とか〃日本文字の讀みにくさ〃とかを訴へるつもりであつたかも知れぬ、ところがミスター・チエースはそのことは今更ことあげしても詮なしと途中で觀念したものらしい、そこで〃が、しかし〃と一轉語を下して怨ち

オペラを語る

方に飛躍したものらしい

そこへ行くと東京はさうした機會にふんだんに惠まれて好いけれども僕は完成されたものより未完成の未發達のものゝ持つ美を讃仰したい、さういふ點から考へるとムクデンは決して單調でないことを發見します、…は未開の地方の生活を特色…

二十八歲以上

青年外交官は

…天文學を勉強…外交官に…

異人劍法 (117)

伊藤行男 作
金子清之介 畫

やくざの血(その二)

峠を越えると なつかしい蓮台寺村が、湯けむりにかすんで、眼の下にひろがつて來た。谷間の村には、もう夕闇が迫つてゐた。

「お武家さま……」

村の入口で、巳之助が立止つた。

「これでお別れいたします」

「なに別れる」

「へい、私の家は、あれ、あの邊の……」

と指さして、

「山の麓に大竹藪が見えませう」

「うむ」

と新九郎も眼をやると、思はず苦い顔をした。そこは平馬と闘つて、まだ昨日の事のやうに、記憶に生々しい場所なのだ。

「あの竹藪のはづれにある、白壁のあばら家が、と云つても、もうよくは見えませんが、私の家はつまりあのへんなんでして……」

「さうか」

「それではどうも、とんだお道づれをねがひまして、失禮をいたしましたが、ぢやアこれで……」

「いや」

と新九郎も會釋をかへして、

「さらば……」

そのままとつとと行き過ぎようとするのを、

「もし……」

とまた巳之助が呼びとめた。

「あの、失禮さんすが、お武家さまは下田は初めてゞ……」

「いや、勝手は心得てをる」

「あゝ、左樣でございますか、それぢやアもう……」

とニッコリ笑つて、

「またお目にかゝる事があるかもしれませんが、何しろ物騒な黒船騒ぎ、それぢやアどうぞ、お氣をつけなすつて……」

「忝ない」

まつたく新九郎は無口だつた。だが、それがかへつて巳之助には、床しい人柄に感じられた。

(あつさりしたお侍だ)

と巳之助はつくづく感に堪へ乍ら、

「もし……」

ともう一度呼びとめた。

「なんだ、まだ用か」

「へい」

ふりむいた新九郎の顔には、心なしか親みの微笑が湧いてゐた。

「とんだ餘計なおせつかいかも存じませんが、廢頽なる黒船騒ぎで御浪人衆のお取締も隨分この頃はきびしいとの事……」

「あはゝゝ、その儀ならば心配無用、わしは毛唐を斬るためにわざわざやつて來たのぢやアない。今日ゆくりなく山中で、毛唐と渡り合つたから、さう思ふのも無理はないが、目的も名もない旅鴉だ。どれ參らうかの」

謎めいた微笑を殘して、さつさと新九郎は行つてしまつた。不思議なひとだと見送りながら、巳之助はひとりになると、

(歸つて來た……)

といふ感じが、また新しく胸に來た。改めて村の風景を見廻すのだ。ふる里の土の匂ひは、いつへてもなつかしい。

(さア今度こそ、本當の堅氣になつて歸つて來たんだ。立派に甲州の親分に盃をかへして來た。話をして、お袋さんを喜ばせてやらなくては……。初音さんのその後の事も早く聞かねば氣がゝりだ)

あれやこれやで、巳之助の胸は一杯だつた。飛ぶやうにして歩き出したが、草鞋の裏に、故郷の土は軟かかつた。

一萬圓怪盜の正體 漸く突止めらる

有力資料各方面から集り 近日中に逮捕されん

一萬圓近い大金を抱へて何處に潜む?意外に難事件と化した兒玉町怪盜事件の犯人は一瞬摑みなき追跡の觸鬚を巧に避けて捜査線上に姿を現さず、遉に緊張せる大連署捜査本部は昏迷と焦躁の色濃きうちにも第一線からの快報を待つてゐたところ十六日午後三時半頃、遠藤刑事の一隊によつて重大な情報が齎され、引續き各方面からの資料を綜合捜査の糸をたぐつた結果、果然怪盜の正體をほゞ突き止めるここに奏功し、こゝ一兩日中に解決の曙光を見るべく、捜査本部は緊張と喜びとに沸き返つた——

種々情報を綜合した結果判明するに至り、俄然捜査本部は色めき立ち、同日暮るゝを待つて本格的な活動が開始された

犯人は トミヤから洋服を九圓二十錢で買取るやその足で比較的近い敷島町青年會館に到り、同館内でボロ詰襟服と新調の背廣服とを着替へした上、脱ぎ捨てたボロ服と窃取した衣類數點とを「キハマロ」と洗濯のネームが記入してある唐草模様の風呂敷に包み、これを青年會館のドアー下に遺棄し、何れへか逃走したものらしい

その後の犯人の足取に就いて捜査した結果、大連驛構内の賣店で品物を買つてゐる不審の男が犯人らしく、漸次逃走の範圍を狹められつゝあるので、今や怪盜の身邊は袋の鼠同様の運命に置かれつゝあり、必死の捜査本部に凱歌が揚げられるのも今明日中と見られてゐる

背廣に着かへた 黑服の怪靑年

その夕、變裝の爲トミヤ質店へ 犯人の人相わかる

捜査本部では犯人はまだ「市内潜伏」に一縷の望みを託して水も洩らさぬ警戒陣を張り、漸次捜査の糸をたぐりつゝあつたが、第一線に活躍する遠藤、須貝、三枚各刑事は〃犯人は逃走の際ボロ詰襟服を脱ぎ捨てゝをり、是は古着屋か

質屋で 別の衣服を買求めて着替へてゐる事を物語る有力なヒントである〃と見込みをつけ專ら日陰町を中心とする古着屋を始め全市の質屋につき十四日午後三時以降に衣服を購入したものはないかと大々的に洗ひ立てた結果十六日午後三時半ごろ市内愛宕町十六番地質、新古衣服商トミヤ質店矢野權三郎方を檢索の際、次の如き重大な資料を入手した

卽ち犯行當日の十四日午後七時ごろ一見二十六、七歳、黑の洋服(背廣か、詰襟服か確かな見覺えが矢野方にない)を着た日本人青年が訪れ、背廣服二ツ揃一着を九圓二十錢で購ひ百圓紙幣で釣錢を受け取つて立ち去つた事實あり、青年の人相は丈五尺三寸位、目と鼻に

特徴が あつて一見ルンペン風の男であるといふ有力な手掛りを得るに至つた

重要視した刑事の一隊は直に本署にとつて返し、この重大ヒントを中心に十六日午後六時から廣司法主任以下刑事連集合、各方面から情報を持寄り捜査會議を開いた、この結果犯人はトミヤ質店で洋服を買求めた青年にほゞ違ひなく、しかも同人は最近沙河口署管内を始め大連署管内にかけて空巣狙ひを働く窃盜犯人と同一であることが

プレイに忠實な 法政の制霸は當然

優勝戰にふさはしい力と力の鬪ひ

【東京特電十六日發】リーグ戰の覇權は連續法政の握るところとなつた、この一戰に於て法政はよく打ち、よく走り、よく守つて、後半早大の猛烈な追擊をしりぞけながら巧に六A對五と逃げ込んだ、法政は若原の不調に乘じ一回連續四安打を浴せ二點、三回安打、四球、敵失で三點を舉げ五點零と差をつけ、この儘ワンサイドゲームに終るのではないかとさへ思はせた、この日の若原は一、二回戰で痛打されてゐるので投球法を變へスローボール、アウドロ、これにスピードボールを交へピッチングの變化を見せたがその効なく、法政打者は宛かもフリー・バッティングの如く打ち捲くり、十三安打を記錄し堂々六點を獲得した、早大は法政伊藤投手のシュート氣味の直球に惱まされ、六回漸く永澤、鶴岡の安打で二點を舉げた、八回二死後吳と長打で一點の差と迫つたが法政その儘おし切る、この一戰、烈風のためしばしばタイムとなり興味を減殺されたが、力と力の鬪ひ、優勝戰にふさはしい熱戰で總てのプレイに忠實な法政軍の

首位打者鶴岡

十六日の試合に打數四に對し三安打、七割五分の打擊率を得た法政鶴岡選手は遂に早大高須選手(四割三分)を追拔き、四割三分七厘の高率で本シーズンの首位打者となつた

【伊丹安廣】早法戰經過

◇一回 早二死後高須四球、遊擊左を拔き、高須三壘を……が永澤遊飛▽法一死後藤田……鶴岡遊擊、原口左前に連續……し藤田生還、二死後熊城の……に鶴岡生還して二點を先取

◇二回 早長野二壘内野安打……でしも後援つゞかず▽法無……

◇三回 早竹谷中堅右に安打……も投手の牽制に倒れ、白川……高須一壘後方のテキサスに……一、三壘の好機を迎へたが……無し▽法鶴岡左前安打、熊城遊飛……二飛は鶴岡を封殺、秋山四……安打に原口生還、稻田右翼……壘打し秋山、熊城生還し……加ふ

◇四回 早長野遊飛高投に生……も後援なく▽法鶴岡中前安……

面目を一新する 大連能樂殿

けふ上棟式を行ふ

大連市光明臺產業教會境内に……中の大連能樂殿は、十七日午……

元河南丸の機關士 殺人被疑で捕はる

新潟縣刑事課の手配から

大連汽船所有新潟航路の河南丸(三千一百八十噸)乘組船夫……縣射水郡伏木町生れ田民外次郎……の行方不明事件は當時本紙……の如くであるが、その後依然……て解かれず謎の事件として忘……れ去られんとする頃、大連……署係は突如新潟縣刑事課の手……

極秘裡 に……より去る十三日……

事件は去る四月二十七日河……が富山縣伏木港を出帆せんとする時、乘組船夫田民外次郎……方不明になつてゐる……

大喧嘩 ……

大連署 ……

建國體操講習

優秀な若鳩 總局で買上げ

二十二日から東京で選定

傑作に人氣集まる

丸山氏の個展

紅軍匪討伐へ

主者長ら出發

日本軍優勝す

日比對抗競技

山岸選手勝つ

自動車と衝突 滿人絶命す

新京軍勝つ

【鐵條網と電光で匪賊を撃退する】

米國總領事館

奉天の卷(下)

冬・日本の魅惑

誘はれるまゝはるぐ日光へ

副領事 エヂスン氏

總領事官邸の二階の廣やかな一室の片隅を職場として悠々デイプロマチックドキユメンツを處理してゐるバチエラ・オヴ・アーツのエヂスン君は明朗そのものゝやうな

愉快な存在で である、一九二五年ダトマス大學で法律を修め、二九年天津駐在を命ぜられたのが海外生活の第一歩、そこで二年間ブッヂズムと孔教とに染みた後を呼吸してから奉天へ來たのだといふ、指を折れば奉天へ來てからもう五年近くになる、エヂソン學士は東洋の生活が餘程氣に入つたと見え、少しも退屈を感じないらしく三十一歳の今日、獨身生活の氣安さを滿喫して居る

—オクさんのことはどうする氣かね?

—ノー、當分……

—當分結婚しないのか

—さうだ

と澄ましたもの、こゝで「愛人は?」ともいへないから、記者は默つてゐる

—ノー、ノー、ノー、當分は結婚の意思を持たない、唯結婚とは別だけれども日本の女性は非常に魅力的だね、身體は小さいが小さいのを十分補つて餘りある或物を

日本の女性は 持つてゐる、キモノもいゝがキモノが包むココロが一層美しい、何、日本女性と結婚する氣はないかつて?それは何ともいへませんね自然の愛情の行方によつてですから、中國の女性ですか、中國の女性もいゝです

エヂスン君は却々油斷がならない君にいはせると奉天の生活は非常に面白いとある、面白さが高じると面白さに中毒して、取り立てゝは面白いものがなくなつてしまふのださうだ、エヂスン君は映畫が好きで毎週缺かさず見に行く、それは奉天に娯樂機關がないせゐもあるが、また映畫が總數するニユーヨークの文化が嗅がれるためでもあるさうだ

—奉天の映畫が大連に劣るのは殘念です、もつとミユジカルダンスのシーンが欲しい

エヂスン君が何を語らんと……

早川齒科

大連市西通……

電話二三九七一番

主人は潔白

クロードネオン

大連市……

親鸞聖人 （244）

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

吉水夜話（一）

生れかはつた一日ごとの新しい呼吸であつた。綽空は死んで、綽空は生れたのである。

法然は、或時、

「こゝへ參られよ」

彼を、室へ招いて云つた。

「世上のうはさなどは、氣に病むことはないが、とかう蒼蠅い人々が、いつまでもおん身の爲した過去の業をとらへて非難してゐるさうな。そして又、叡山の衆は、おん身が淨土門に入つたと聞いて、恩義ある宗壇へ弓をひく者、師の僧上を裏切る者だなど、さまざまに、誹謗し、呪詛する聲がたかいといふ」

「もとよりの覺悟でございます。

たゞ惧れますことは、私の願ひをおきゝ下さつた爲に、この念佛門の平和をみだしては濟まないと思ふことだけです」

「心配をせぬがよい」

上人は明るく笑つて、

「おん身の非難の餘波ぐらゐで亂されるこの門であつたら、億衆の中に立つて、救世の樹蔭となる資格はない」

と、云つた。

そして、

「しかし又、世の風に、われから逆らふこともあるまい。この際に、名を改めてはどうか。いくらかでも、人の思ひも薄らがうし、また自身の生れかはつたといふ氣持にも、意味がある」

「願うてもないことです。甘えてお願ひ申しまする、何ぞ、私にふさはしいやうな名をお與へ下さいまし」

上人は、唇をむすんだ。

暫くして、

「綽空」

と力づよい聲で云つた。

綽空——

彼は自分の今のすがたにぴつたりした名だと思つた。

「ありがたうございまする」

欣しげである。

綽空は、まつたく變つた。こゝへ入室してからの彼は、他の法門の友と共に、朝夕禪房の掃除もするし、聽問の信徒の世話もやくし、師の法然にも侍いて、一沙彌としての勤勞に、毎日を明るく屈託なく送つてゐた。

どこか、今までの彼の相に、無礙の圓通が加はつてきた。自由さ、明るさ、宏さである。一日ごとが、生きがひであつた。生きてゐる欣びであつた。

法然は、綽空を愛した。

何かにつけ、道場の奧から、

「綽空」

と呼ぶ聲がもれる。

禪房の友だちには、熊谷蓮生房がゐた。空淵がゐた。念阿がゐた。安居院の法印も時折に見える、そして綽空の更生を心から欣んだ。

一年はすぐ經つた。冬になると、この吉水の人々は、夜の燈はたを圍んで、各々の過去や、發議のことに就て、膝を交へて語るのが何よりも樂しさうであつた。

衣笠淳子 正式日活入社

新興現代劇部所屬スター衣笠淳子は去る五日新興を退社、日活入社を運動してゐたが、七月一日附正式京都時代劇部へ入社する事となつた

高田プロの 記念脚本銓衡中

獨立の聲明を發して面目一新、東洋發聲スタヂオにて新生の第一歩を踏み出した高田プロでは、獨立記念第一回作品として既に十數本の優秀脚本を用意したが、全國ファンの待望に背かざる豪華版として盛夏のエクランを飾るべき第一回作を誕生せしめんと、目下同プロ首腦部が愼重な協議を重ね、脚本を選出決定近日一齊に發表する事となつた

日本映畫界 秋の動きを見る

邦畫各社は三月以來の不況打開の一途として既報の如くお盆興行に全力を集注すべく其のスケジュールを決定すると共に、早くも秋の製作陣容整備に着手した。

▲松竹……「双鏡」（吉屋信子）「大いなる朝」「悲戀華」（牧逸馬）水ノ江瀧子のレヴュー映畫▲日活……「虞美人草」（漱石）「緑の地平線」（岡讓二主演）音樂映畫「可愛いお圭ちやん」（永久保澄子主演）「情熱の詩人啄木」▲新興……「虞美人草」「波」（山本有三）音樂映畫「月宮殿」（霧立のぼる主演）「大尉の娘」（水谷八重子主演）崔喜承の舞踊映畫▲PCL……「我輩は猫である」（漱石）「花のワルツ」（川端康成）「巣立の唄」（久米正雄）

右は現代劇映畫の主なるものであるが之に依れば昨年のスケジユールには全然見受けられなかつた二つの傾向を見出す事が出來る

即ち東和商事の「未完成交響樂」のヒットに刺戟され、且つ最近日活が「うら街の交響樂」で東日コンクール賞を得て好成績を收めたに鑑み「月宮殿」「可愛いお圭ちやん」を初め水ノ江瀧子のレヴュー映畫、崔喜承の舞踊映畫、音樂映畫の製作で一方「我輩は猫である」「虞美人草」「波」等の純文藝物の映畫化も各社競映の形となつた事である

更に各社時代劇部の陣容を見るに昨秋は其の大半がサイレントだつたのに比して時代劇界の人氣スター等の大作は全部トーキーとなり興味ある接戰を展開するものと期待されてゐる「假名手本忠臣藏」「菩薩峠」寛壽郎の「荒木又右衞門」右太衞門の「國定忠次」があり、之に對抗して新興太秦がサイレント映畫大作として時代劇部オンパレード物が企圖されてゐる

16ミリ ニユース

●…久米さんが高田プロ顧問　高田プロでは獨立記念作品を發表するに先だち文壇、樂壇の名士を招聘して强力なるブレーントラストを結成する事となり、メンバーは久米正雄氏を企畫部顧問に、文壇から濱本浩、中野實、竹田敏彦、永井龍男、北林透馬、武田麟太郎、西川光、今日出海、音樂顧問とコロムビア專屬の江口夜詩諸氏

●…「丹下左膳」プレミヤショウ　來る十五日から封切る日活京都の大作オールトーキー「丹下左膳」の大阪プレミヤショウを十四日晝夜二回大阪市大手前國民會館で開催、京都から高瀨實乘、鳥羽陽之助、高津愛子、伊村利江子らのスターが出演する

●…「皇國日本」ロケ隊活躍　陸軍省の後援を得て製作中の記錄映畫オールサウンド「皇國日本」ロケ隊は石川聖二監督、中山良夫カメラでこの程から大阪、京都各地ロケ撮影中であつたが十二日夜歸京した

●…新人ワーナー入社　オリヴイヤド・ハヴイランドと云ふ新星が今度ワーナー社に入社、東洋的明眸を以て斷然賣り出すさうであるが第一回主演は「アリバイ・イケ」と確定

●…FOX「パンパスの月の下で」　フォックスが新しくダンス映畫を送る、キャストはワーナー・バツクスターとケツテイ・ギヤリヤン監督はジユームス・テインリングで「パンパスの月の下で」といふ南國物、ヴエロズとヨランダのカウプルでアルゼンチナを見せて呉れる筈

●…雜誌「ミツキー」創刊號　兒童娛樂繪入雜誌「ミツキーマウス・マガジン」はホール・ホーン商會より發刊、創刊號廿萬部を賣り盡さんとしてゐる由、版權はウヲルトデイスネー、これでしこたままうける由であるが、販賣はハースト系で行はれてゐる

●…一フラン映畫館　巴里では例の一フラン映畫館出現以來、果然入場料戰が展開され高入場料の常設館は大恐慌を來してゐる

羽左衛門一行の來滿せまる

極めつけの絶品を揃へた御目見得狂言の内容

梨園の第一人者羽左衛門一行の來滿いよ〳〵迫つて今や全滿的に待望され、物凄い前人氣を呼んでゐるが、滿洲初御目見得と夏とはいへまだ左程暑いといふ程でもない觀劇シーズンに公演の際は未曾有の盛況を呈するものと見られてゐる、御目見得狂言出し物は既報の如く

第一「だんまり」第二「近江源氏先陣館」第三「椀屋久兵衛」第四「勸進帳」第五「與話情浮名横櫛」第六「二人道成寺」

で何れも羽左、我童極め附けの絶品揃ひであるが、其主なる配役は

▲羽左衛門（四役）向疵の與三郎、天明夜叉太郎、佐々木三郎兵衛盛綱、武藏坊辨慶

▲[illegible]（四役）蝙蝠の安五郎、信樂太郎、備前の勢八、吉田王馬正勝

▲芦燕（三役）久兵衛女房お松、大伴鬼女妻琴姫、白拍子櫻子

▲義直（四役）太刀持、稚兒花若丸、信念坊兵衛、鶺鴒の吉

▲村右衛門（四役）丹波屋卜齋、吉川監物、和田兵衛秀盛、常盤坊海尊

▲家橘（五役）丹波屋梅ヶ枝、青柳常盤之助、白拍子花子、高綱妻篝火、源義經

▲我童（五役）椀屋久兵衛、大伴宗繼實は二荒岩五郎、盛綱母微妙、お富、富樫左衛門

以上の如く適材適所、好劇家の興味をそゝるに十分だらう、なほ一行同伴の長唄連中は芳村伊久四郎社中で其連名左の如くであり流石に東京大歌舞伎らしい陣容である

▲長唄芳村伊久四郎、松永和都郎、中村六之助、芳村伊助、富士田流次▲三味線杵屋榮美三郎、定次郎、正四郎、定三郎、勉之助▲笛望月仙十郎▲小鼓田中佐十郎▲小つゝみ田中傳左久▲大鼓田中傳次▲太鼓六郷吉兵衛、田中佐七郎（囃子は羽左の辨慶）

家庭医學

一生の健康を支配する 乳兒時代の榮養

乳兒を養育するには、母乳に優るものはありません。母乳は温める必要がなく、消毒に手數を要せず、且つ發育に必要な榮養素を完全に具へて居るからであります。

だから乳の分泌が惡くても直に牛乳に代へないで、乳房を揉んだり、健康な小兒に強く吸はせたりして刺戟を與へ、一方には榮養分を食べ、分泌を増加させて、乳兒に與へる事があります。

滿洲では授乳中は、特に粟を食する習慣がありますが、これは貴重なアミノ酸、ヴイタミンA及びDを含んでゐますから、甚だ適當な食物と申せます。

最近に至つて、母乳分泌を促進する要素のフアクターLと云ふものが發見されましたが、これを多量に含むものが「若素（わかもと）」といふ活性劑であります。

「若素（わかもと）」中にはフアクターLの外にも

乳汁分泌を増加

させるヴイタミンBが驚くほど豐富ですし、尚、各種の榮養素及びホルモンをも含有し、兩々相俟つて偉効を奏します。

授乳は最初は三時間位の間隔を置いて一日六七回、二三ケ月後は四時間置きの五回と定めて勵行し夜間の授乳は行はない事にしますと、養育に容易で發育が良好になり、母乳のみを與へてゐる限りは胃腸を害する事尠く、たまく害しても輕く濟みます。

然し乳兒に齒が生え出す頃になりますと、水分の多い乳汁だけでは榮養に不足を告げ、殊に鐵分は乳汁中に乏しく、胎兒の時代には母體より受けた分は消費し盡して貧血を起し顔色蒼白となりますから、乳兒が健康であり

氣候のよい時期

を選んで、先づ一日一回だけ授乳の代りに重湯を與へ、數日繼續して便通に變化のない場合には、更に一回を増し、次第に乳を食物に換へ、野菜類を柔く煮て布で漉したものを添へ、全く乳から離してしまひます。

此の間は急激の變化を避け、もし便に異狀があれば恢復するまで元通りに乳を與へて、胃腸を害せぬ樣に注意を要しますが、食物を與へる際に「若素（わかもと）」を碎いて與へますと、消化を助け不足してゐる榮養素を補ひ、胃腸を健全にしますし、更に周到な用意を行ふならば、離乳開始前から「若素（わかもと）」を服用させてゐますと、胃腸が丈夫になり、食物の變化に堪へ得る力が養はれて、安全に離乳が出來ます。

其の後は徐々に食物を變化させ、滿二歳にもなれば消化の惡い物でない限りは、成人と同樣な食事をする事が出來る樣になります。

然し七八歳までは、僅な不消化物や食べ過ぎが原因となつてお腹をこわして下痢を起し易く、小兒の腸の障害は全身病となつて生命を脅かしますから、常に食物の種類、分量、食事時間に注意すると共に、胃腸の健全を計らなければなりません。

胃腸をしんから丈夫にする「若素（わかもと）」は小兒に最も適當な藥でありまして、生命の危なかつた重病の小兒がこれによつて救はれた實例が枚擧の遑なき程澤山あります。

更に「若素（わかもと）」は小兒の健康と發育に必要なリチン、チスチン、ヒスチヂン、レチチン、カルシウム、ヴイタミンA・B・C・D・E、燐、鐵等を含んで居りますから、小兒を丈夫に發育させる爲には此の上ない良藥であります。

下痢の手當

急性の下痢は、嘔吐と同じく腸内の有害物質を體外に排出する作用ですから、下痢止めなどをのんで、むやみにこれを止めるのはよくありません。

むしろ下劑でもかけて、出すだけは出しておいて「若素（わかもと）」の樣な酵素劑を服用するのがいゝのです。

「若素（わかもと）」には種々の強力な消化酵素や、ホルモン、ビタミン等を含んでゐて、腸組織を全面的に強めると同時に、腸内の有害物を吸收して、無害にする働きもありますから、食物中毒や、急性腸カタル等の場合に用ひて重寶な藥です。

障害を起し易い 人工榮養兒の育て方

母乳が無い場合は、止むを得ず他の代用品で養育する事となりますが、かゝる乳兒は重い消化不良、榮養障碍を起し易いばかりでなく、他の病氣にも罹り易いのが常です。故に與へる分量によく注意し、又その成分を出來る限り母乳に近づけさせる事が必要です。

牛乳其の他の獸類の乳は、蛋白質、脂肪が多く、含水炭素が少いのですから、水で薄め砂糖や飴を加へる事によつて、ほゞ母乳に近くなりますが、水で薄めたために他の榮養素が不足し、消毒のために沸煮してヴイタミンを失ふ樣になります。

また穀汁の如きものを用ひる場合は、含水炭素は充分でも、他の榮養素の不足が甚だしいのですから果實や野菜の汁を添加しますが、容易に完全の域に達せず、往々にして恐るべき榮養障害を起すに至ります。

此等の場合に「若素（わかもと）」を碎いて混ぜますと、ヴイタミン其の他の榮養素が補充され大變母乳に近い成分になります。

乳兒の體重は出生後一時減少しますが、十日目頃から増加し、百日で二倍、一ケ年で三倍に達します。斯くの如く迅速に發育しますので、體重は絶えず増加して居りますから、其の増加の狀態は乳兒の健康を證明するに最も確實なものであります。

然るに牛乳其の他の人工榮養で育てる乳兒は母乳で育てる乳兒に比して發育が遲れ勝ちであります。これ全く榮養の不完全に原因するのでありますが、「若素（わかもと）」を與へて居りますと、蛋白質、脂肪、アミノ酸、燐、鐵等の貴重な榮養素が、胃腸を勞せずして體内に吸收される形で含まれて居り、發育に必要なヴイタミン其の他も豐富ですから、他の養育の注意が完全ならば、母乳榮養兒を凌駕する事も決して不可能でありません。

可憐な乳兒の生命を奪ふものは胃腸の疾患が最も多數であります。殊に人工榮養兒は胃腸を害する事が屢々あり、また症狀も重いのが常ですから注意を要します。

もしも乳兒の機嫌が惡くなり、青緑色の便、またはつぶつぶの混つた便をしたらば、消化を害したのですから、人工榮養ならば薄め方や分量に誤りなきかを檢べ、分量を減じ時間を正確に守り「若素（わかもと）」を碎いて與へます。

乳兒が突然下痢をし、粒狀の便、青緑色の便だの、粘液便、水の便をし、便に酸つぱい臭氣を帶び、顔色蒼白となり、食慾衰へ、睡眠しなくなつた時は、食餌の不良が原因してゐる事が多いのですから一時絶食させて白湯等を與へ、其の後母乳か又は成分及び消毒の完全な榮養に「若素（わかもと）」を混ぜて與へます。

「若素（わかもと）」が斯く乳兒の胃腸障害を救ふ所以は、全く人體に有効なるヂアスターゼ、ラクターゼ、マルターゼ、ラーブ、リパーゼ其の他の消化酵素を進歩した製法で活性のまゝ製劑し、ヴイタミンB等内臓の機能を旺盛にする成分を豐富に含有してゐるからでありまして、他の藥劑のまねの出來ない卓効を有して居ります。

世界的に名高い「若素（わかもと）」は一日數錢に充たない低廉の實費、即ち二十五日分一圓六十錢、八十三日分五圓で、東京市芝公園「榮養と育兒の會」から廣布され、當地の藥店でも取次いで居ますが、由來有名藥に類似藥の續出するのは免れぬ所、殊に「若素（わかもと）」は取次口錢が少きため、利益のみ追ふ藥店では、まゝ效果に大差なしとて他の類似藥を勸めますから御注意あれ。外觀や名稱が似てゐても、製法、原料の微生物活性劑、而も專賣特許の「若素（わかもと）」は絶對に他で眞似ることは出來ません。

仔鼠が五倍に肥る

若素（わかもと）が生長を助ける面白い實驗——（イ）と（ロ）の、凡そ體重の等しい二匹の仔鼠を廿日間ビタミンB缺乏の同じ食物で飼育した後（イ）の鼠にだけ若素の主菌ヘーフエを少量與へると、（ロ）の鼠は次第に衰弱するに反して（イ）の鼠はずんく發育して、其後二十日たつと五倍の體重にまで肥りました。圖を御らん下さい。

（圖）此の日から「ヘーフエ」を添加し初めた　体重（瓦）100瓦・80瓦・60瓦・40瓦・20瓦　飼育日數 10日・20日・30日・40日　（イ）の　（ロ）の

療病手記

肋膜炎後の衰弱も 常習便秘も此の藥で

（高知）高橋豐子

私は三年前、肋膜炎を患らひ、全快後といへども、身體虚弱にして風邪にかゝり易く、顔色あしく、通じ等も五日も、七日もありませんでした。然し身体ながらも床につく程でもなく、大勢の人々と事務をとつて居ました。

病身な私に同情してくれた友人が、しきりに「錠剤わかもと」の服用を勸めてくれました。それであれこれと迷ひ、何の効果もなかつたので、すべて藥に信用を失つてゐた私でしたが、友人の實驗談をきいて「これはよからう——」と思ひ、この日勤め先から歸りに早速買ひ求めました。友人は「のめばすぐ胸がすく」と云ひましたが、私にはそれ程には感じませんでした。が、しばらく續けてゐますと、あれほどの便秘も追々恢復に向ひ二日に一回、二日に二回と次第によくなり、去年十月頃よりは、缺かさず食事直後に服用を續けて居ります。

今では通じは毎朝規律的にあり、顔色はよくなり、食事も進んで（中略）朗かな氣分です。（中略）こんなにいゝものがあつたには、何故早くから用ひなかつたのだらうと、自分の愚かさを殘念に思つて居ます。

「錠剤わかもと」の空瓶が數を増す毎に、自分の身體が丈夫になつて行く樣です。一日も手放せない樣になりました。（中略）

滿洲日報
朝夕刊共十四頁

暴戻不遜の宋哲元軍 又も不法の越境射撃
關東軍愈よ重大決意

【新京電話】第二の張北事件が未解決のまゝで置かれてゐる現在、更に十六日關東軍に到着した情報に依れば去る十一、十二の兩日に亘り又も宋哲元軍の不法越境及び不法射擊行爲が判明し、關東軍當局を一層激昂せしめた、殊に今回の不法行爲は第二の張北事件が未解決のまゝであることを承知の上で、卽ち軍の要求こ決意を蔑視しての行爲であり、第二の張北事件以上の大事件であるが、之は大灘會議によつて明かに取決められた警約に違反する事件であるので一日も早く解決して今後の禍根を絕たない限り事態を一層紛糾せしめるのみであり、第二の張北事件とは全然別個の問題として本問題を取上げ宋哲元軍の反滿抗日行爲として當面の責任者たる宋哲元に對し嚴重抗議を提出する事に決定、十七日關東軍各參謀參集し協議を重ねて居るが如何なる方法により又如何なる新要求を提出するか玆一兩日中に決定を見るべく其の動きに就いては大なる注目が拂はれてゐる、何れにしても關東軍では河北問題に對して爲された態度と同じく南京政府の對日二重外交政策を根絕し此の種の行爲が繰り返されざるやう問題の根本的解決を要求するものと期待されて居る

飽く迄挑戰的行爲
不法射擊事件の內容

【新京電話】問題化した宋哲元軍の不法行爲は次の如くである
去る十一日熱河省寧安縣參事官一行が東柵子（獨石口北方八粁の滿洲國內）に向ふ途中東柵子東方六六米の高地（滿洲國領）から二、卅發の射擊を受け途中から引返したが射擊部隊は十五、六名にして獨石口に在る宋哲元軍と判明した、次いで十二日には小廠にある國境警察隊が同地南方十支里の齋藤山附近に達した時、同高地から百數十發の射擊を受けた射擊部隊は百二、三十名にして是亦同地附近に在りし宋哲元軍なる事が判明した從つて此の二日に亘る不法射擊行爲は宋哲元軍が明かに越境せる事を證明するものであるが、昨年後半期から宋哲元軍が盛んに越境しつゝあつた爲め

關東軍 より支那側に嚴重抗議し昨年十二月三十一日までに全部隊を國境外に撤退せしむる事を約束せしめた所、其の後に至り依然同軍は態度を改めず遂に我が熱河部隊は之が討伐に出動し本年一月下旬より二月二日までの戰鬪の結果第三十二師

參謀長 張樾亭と所謂大灘會議を開き左の事項を警約した
一、今回の事件は支那側の責任として支那側は將來誓つて滿洲國領に軍隊を入れ關東軍を脅威し又は神經を刺戟するが如き事なきは勿論現在入つて居る密偵等を滿洲國領より撤收する
一、右に關し支那側が警約に反した場合關東軍は斷乎として自衛的行動を執る事あるも其の場合の責任は一に支那側にのみあるべき事、尙支那側が兵力を增大し又は陣地を增强する事あれば關東軍は之を以て我が軍に對する挑戰行爲と見做す事
其の外二項の協定をなし、先方に於いて其の責任を認める事を警約して居るので今回の

行動は 明に警約違反で關東軍としては何としても默視する事の出來ない先方よりの挑戰的行爲である
尙此の外支那側が增兵を行ひつゝありとの情報もあり、軍では此の點に就いても嚴重調査をなして居る

滿洲國官吏は射殺せよ
宋哲元の暴令

【奉天電話】熱河省灤平縣西南地區調査班からの報告によれば宋哲元は延慶縣長に對して四海堡は支那領であるから死守せよと命じ、延慶縣長はこれにより住民に對し滿洲國官吏にしてこの地に來るものは遠慮なく射殺すべしとの命令を發し不法行爲を續行する一方道路修築貧民救濟をなしては人心を集めんとしてゐる

松井、酒井、儀我の各武官新京へ
關東軍と重要協議

【新京電話】第二張北事件に引續き宋哲元軍の大灘警約違反事件の勃發は問題を益々重大化し、關東軍では十六日の幕僚會議によつて重要訓令を土肥原少將に發したが問題は極めて複雜性をもつもので之れが解決に當つては關東軍と出先機關との間に十分

意見 を交換し根本方針について愼重協議を遂げない限り今後に於て支障を來す虞があるため關東軍では十六日天津滯在の松井張家口駐在武官に至急來京方を急電する所あり、更に同問題は河北問題とも重要な關聯をもち、且つ河北問題自體も未だ圓滿解決を告げず、これを機會に河北問題及び河北問題と察哈爾問題との今後の解決方法の連絡についても十分協議を遂げる

必要 から支那駐屯軍酒井參謀長、儀我山海關特務機關長も松井武官と共に來京することゝなり、三氏は打連れて十七日午後五時三十分着特急あじあで着京した一方三氏を迎へる關東軍では十七日も午前から午後に引續きこれ等の問題について幕僚會議を開いたが、三氏は一兩日滯在の豫定で、從つて察哈爾問題に對する土肥原少將對宋哲元の交渉は松井武官が再び天津に赴き土肥原少將に報告を遂げた後愈々積極化することゝなつた

形勢は好轉も惡化もせず
奉天で酒井大佐談

【奉天電話】支那駐屯軍參謀酒井大佐は新京に於いて開かれる關東軍首腦部會議に出席のため山海關特務機關長儀我大佐及び張家口駐在武官松井中佐と共に十七日正午飛行機にて奉天東飛行場着少憩の後午後一時五十二分發あじあで新京に向つたが酒井大佐は驛頭に於いて語る
今度の新京行きは豫て請訓中の張北事件に對する軍の方針並に指示を仰ぐのが目的で北支の實狀に就て報告に行くだけである北支の情勢は現在のところ依然として惡化もせず好轉もしてゐない、今度の事件は北支問題に只一つの波紋を投じた程度に過ぎない、何應欽は南下したまゝで恐らく北平には再び歸つて來ないと思ふ、目下北支に於いては民衆の自治運動が行はれて居るが今の所大した事はなく排日も亦大した事は行はれてゐない二三日滯京の上歸る積りである

北支問題に對し英外相重大聲明か
ボ首相の演說に引續き

【ロンドン十六日發國通】北支の時局に關する支那大使郭泰祺の要請につき英國政府は未だ意見を表明せず飽くまで愼重な態度を堅持してゐるが、十七日午後聖靈降臨祭休日明けの下院においてボールドウイン首相の施政方針演說に引續きホーア外相が日支兩國對に關係につき英國政府の方針に關する要聲明を發表するものと見られ……協定範圍事項に屬するものであり何等直接外交々涉の性質を帶びるものに非ず從つて如何なる意味においても國際公約に違反する事實ではなく英米と云はず外國が正しく東亞の現狀に覺醒する限り北支問題を中心に列國對日支の國係が新な展開をみるとは考へられぬ、又支那政府が日支の現狀に對して認識を正しくする限り日支兩國間の問題を以て第三國政府に働きかけこれによつて解決せんとする方策は執らないものと確信する

國際公約に違反せず
帝國政府の見解

【東京十七日發國通】北支問題に關聯し英國政府が何等かの聲明をなすとの說に對し
帝國政府は北支問題は純然たる日支兩國の問題であり且つ停戰……との見解を持してゐる

秘境內蒙古
その一

◆…內蒙國境附近は見渡す限りの大草原、文化遠く離れて交通機關としては先づ馬、次いで駱車、牛車
◆…眞紅の夕陽草原の丘陵に沈むころ一日の放牧につかれた身體を馬の背に包（蒙古人の住家）へ急ぐ
◆…夕陽を背に丘に騎を止むれば影は長く草原に橫たはり、遙き彼方の窪地にはいとしき家畜がすでに眠りに入つてゐる、壯大な蒙地の日没である――。
◆…寫眞馬上の二人連は若き男女であつた、新婚早々なのか男は女の馬の後に從ひ優しくいたはつてゐた。

文・島田一男　寫眞・山口晴康

北支問題に亂れ飛ぶデマ
軍の態度は嚴正中立

【東京十七日發國通】北支の事態は支那側の我が要求容認とその實行とによつて着々平靜に向ひつゝあるが最近一部の杜附の陰謀家の暗躍が活潑となり現地よりの諸報道で此の策謀に乘ぜられたと思しきものがあるのは軍中央部の不愉快に感ずる所であるとしてゐる際に
一、北支の獨立政府樹立
二、軍事協定締結說
三、北支四省の聯省政權樹立說
等は明かに爲めにせんとする者のデマと見なし、かゝるデマの發表によつて漁夫の利を獲んとするが如きは軍の威信を傷つけんとするものとして不快の意を表してゐる
卽ち軍首腦部の意向は去る三日及び十二日の陸軍當局談に於て中外に表明した如く北支に於て日滿支の提携が眞に實現される樣事態の收拾を計らんとするのが陸軍の眞の目的で一部に於て喧傳されるが如きデマは陸軍の斷じて容認する所でないとし十七日特にこの見解を闡明する事となつた

廣東省に戒嚴令
粤海艦隊の叛亂からか

【香港十七日發國通】廣東省虎門砲臺、黃浦間に十五日夜來突如戒嚴令が布かれ、廣東行各汽船は全部香港に停船せしめ香港、廣東間の水路交通は全然杜絕した、廣東に在る粤海艦隊が給料支拂方法に不平を抱き叛亂を起し艦艇と共に脫出せんとしたによるといはれてゐるが眞相不明で流言百出、民心は極度に動搖してゐる

武部司政部長
【新京電話】關東局武部司政部長は十七日午前九時二十分發列車で哈爾濱方面視察に向つた

滿鐵林庶務課長上京す
滿鐵總務部庶務課長林顯藏氏は東京支社と事務打合せのため十七日出帆うすりい丸で上京した

小野少將離連

海軍水路部長小野彌一少將は黑龍江における河川測量狀況を視察し歸途十四日來連旅順要港部を訪問十七日出帆うすりい丸で離連したが船中左の如く語つた
わが海軍では滿洲國の依囑をうけ一昨年來北滿の河川測量を行つてゐるが既に松花江嫩江は完了し目下黑龍江を測量してゐる、もと〳〵これは一昨々年松花江の水害でその水路がすつかり變つてしまつたので水災對策事業として滿洲國交通部の依賴を受け着手したものであつたが、その後黑龍江一帶を調査してゐる私はこの調査狀況を視察して來たのであるが、この測量調査の結果は今まで判明しなかつた水路まで發見され、また從來の水路とは大分違つてゐるところが發見された、これによつて滿洲國の運輸、交通、治安維持等に貢獻することが多大である（寫眞小野少將）

政友長老會議

【東京十七日發國通】上京した鳩山、……崎邪輔氏は十六日鈴木政友會總裁を訪問懇談を遂げたが、更に近く黨の幹部とも會見し意見を聽取する事となるべく、又鈴木氏としては床次氏の上京を促してゐた關係上近く長老會議を開いて重要協議を遂げる筈であるが、長老會議が開かれても黨の更生策が樹立されるや否やは頗る疑問で政友會は分裂まで行かずとも不安動搖を續ける外ないものと見られてゐる

對滿政策の擴大强化
陸相閣議で提唱せん

【東京十七日發國通】林陸相は十七日午前九時四十分岡田首相を訪問、滿鮮視察結果に關し報告、北支問題に就き陸軍省として今後執るべき方針について詳細說明したが、十八日または次回の閣議で滿洲視察結果を報告し今後の對滿方策に關し重要意見を開陳し擧國一致對滿政策擴大强化を提唱することゝなつた

谷參事官報告
重光次官以下に現地の狀況を

【東京十七日發國通】谷參事官は十七日午前十時外務省に登廳重光次官桑島東亞局長以下各局部長に歸朝挨拶後北支問題に對する關東軍の眞意及現地の狀況を報告の上
一、日滿經濟統制委員會に關する條約案
一、北滿に於ける領事館及敎育機關擴充問題
一、治外法權撤廢問題
等に關し現地の希望を傳達し種々懇談して午前十一時半辭去した

牧野內府園公訪問

【興津十七日發國通】牧野內府は十六日午後七時十四分興津着、十七日午前九時坐漁莊に園公を訪問した

喜多大佐上海着
【上海十七日發國通】喜多大佐は十七日朝七時南京より到着した、二、三日當地滯在の上西南地方視察に赴く筈

扶桑丸船客（十九日大連入港豫定）
東京大文豪早乙女清房、旅順工大學長野田清一郎、浦賀ドック設計課長小野陽三、陸軍三等主計正大竹亥八、イリス商會大連出張所長山村英次郎、商業田中千吉、肥田一磯、小坂隆雄、大野竹二、會社員茨木鐵造、篠原正規、中澤府、大江久太郎、昭和製鋼所用度課長奥村四郎

往來（十七日）

汽車【到着】▲（午前八時）林祥一氏（鐵路總局總務處）遼東ホテルへ▲塚原健太郎氏（東京自動車興業鮮滿代表）同上▲（午前八時四十分）中里龍氏（關東地方法院長）
【出發】▲（午前九時あじあ）福本順三郎氏（大連稅關長）新京へ▲入江正太郎氏（南滿電氣專務取締役）奉天へ▲津下紋太郎氏（財政部顧問）新京へ▲若月太郎氏（大連市會副議長）同上▲中谷武世氏（法政大學敎授）北行▲中屋重業氏（奉天日語學校長）歸奉▲小島鈑一氏（安東滿鐵地方區長）北行▲鹽尻彌太郎氏（奉天競馬倶樂部常務理事）歸奉▲木下亮九郎氏（同理事長）同上▲（正午はと）張弧氏（滿洲採金理事長）桜田秘書帶同北行▲（午後四時五十分發）小山磐氏（日本車輛技師長）北行▲松川堅氏（撫順アルミニユーム試驗工場）歸任

船【入港吉林丸】▲武居高四郎氏（京都帝大敎授）▲中谷武世氏（法政大學敎授）▲增田義男氏（大連汽船專務）▲箕田定吉氏（ハレーダビツトソン滿洲販賣取締役）▲松本良一氏（三菱造船部長）▲松永義雄氏（社會大衆黨財務部長）▲安部資隆氏（本社廣告部長）
【出港うすりい丸】▲小野彌一氏（海軍少將、海軍水路部長）▲岩畔剛雄少佐（對滿事務局事務官）▲古賀政一氏（丸善石油會社々長）▲小林絹治氏（代議士）▲富田等平氏（佐世保商議會頭）▲三澤糾氏（哈爾濱學院々長）▲所敬三氏（應用電機會社々長）▲林顯藏氏（滿鐵庶務課長）▲神保成吉氏（遞信省電氣試驗所第一部長工學博士）▲佐世保旅行會視察團二十四名

飛行機【出發】▲（午前十一時）難波經一氏（滿洲國專賣總署副署長）滿洲航空會社機にて周水子發歸任

蛇角

◇不法監禁だけでも思ひ切つた不遜行爲なのに、續いて不法越境、不法射擊と不遜行爲連發。
◇北支の豺狼、宋哲元軍いよいよ以て血迷ふたり。
◇國民政府の關知せざる郭駐英大使の策動に英國政府が關知するといふのは可笑しな話。
◇英外相のゼスチユアといひ、重大聲明といひ、何れも無用。
◇支那の國民黨は、近來その實勢力益々凋落の傾向だが、存在だけはまだ認められぬでもない。
◇日本の國民同盟に至つては、難流三つに分れて方向定まらず、最早や存在の事實さへ怪しい。
◇寬滿第三回戰、愈々開始、勝つも敗くるもみな勝かであれ。

社說

墓地整理と敬祖觀念

大連近時の人口激增傾向に伴なひ、市政上各種の社會施設問題は益々その數を加へたが、就中比較的等閑に附せられ易い火葬場の改善は、曩きに本年度豫算討議の市會に論議され、最近は市當局者及び市民中に墓地整理の必要が叫ばれて居る。この種の事項は直に日常の生活に利害を有しないが、追親敬祖の風敎に關する重要意義を有するのみならず、人心の猶ほ一般に鄕土化しない植民地行政に就て、有形無形の考慮が拂はるべき指導問題だ。側聞する所によれば市設大連墓地の移管以來、之が使用者の年々急增する半面に、墓標の廢朽、界標の混雜など、整理改善を要するもの少なくない。依つて市當局者は期を定めてその修理方を使用者に命ずることゝなつたといふ。これは社會的に見ても至當な措置であるが、同時に市民各自が自發的に注意すべき問題の一つである。

◇

植民地に於ける墳墓の增加はその意味で喜ぶべき現象だ。それは當該地方の土着者增加、又は鄕土觀念の向上を語るものだ。唯だ併しそれと同時に墳墓に對する尊重心なく、遺物の捨場といつた形式的氣持あるならば甚だしき間違だ。市設墓地現時の缺陷は蓋しそこにある。小乘的信仰心の盛んであつた封建時代は言ふに及ばず、苟も民族の文化を誇る國民は、常にその死者に對する追慕の情と、骨肉の遺跡を保存せんとする情とを有する。かうした道念の無視は一國一家の尊嚴を無視すると同樣だ。東洋道德は古より重きをこの點に置くが、就中日本民族の同胞愛は之を形に現はして最も深廣だ。然るに植民地現在住者は動もすればこの至情を輕視して居る。忠國愛國の民族精神が高調される現代相と對照して、聊か矛盾の淺からざるを覺える。

◇

勿論母國と異なりそこに各人經濟上の原因があり、又た本籍地に於ける鄕土愛と客居假寓の現狀との間に、情念理性の猶ほその地に渾融し得ない幾微點もあるが、併し既存の塋域を放過して修理補綴することなく、空しく雨露の荒廢するに任すが如きは愼むべきことでない。現時の都市行政家は動もすれば實利主義に偏し易い。墓地移轉問題など時の便宜に依つて、如何やうにでも左右し得ると考へて居る。就中戶口の膨脹に伴ふ塋域の合併など、統制劃一の角度からのみ裁斷されんとする。人情に反した物質主義の餘弊だ。併しかうした思念や行政方針の發生する處に、各人各家の墳墓に對する觀念の冷却がある。生者の經濟事情を思はずして墳墓のみを粉飾する必要は決してない。而もその塋域の整頓淨化は生者の住宅美と共に市行政の要件であり、この要件の履行は各人各家の責任である。然るに植民地生活者はそれを非常に冷遇し、唯だ墓地に關する公共的問題の起る每に、客觀的抽象論を暴露するのが常だ。

◇

顧じ來れば吾人は今の大連墓地整理問題は、市政當局者にとつて重要な社會的施設の一なると同時に、使用者各自も墳墓尊重の美風に目覺めねばならぬと思ふ。日本內地の諸都市に於ける先例に徵しても、更に歐米諸文明國の狀態を巡覽しても、墓地の構築修補が如何に使用者に注意されて居るかが明らかだ。就中後者の諸都市に於ける塋域の美と整とには、宛乎として公園であり、工藝陳列所である感を深められる。是等は民族の如何を問はず共通の良俗であつて、さうした境域を巡訪して國人の同胞愛を思ふとき、第三者猶ほ且つ幾多の感激と敎訓とを與へられる。況んやその地を鄕土として生を營む市民に於てをやだ。この意味に於て墓地問題は決して小事でなく、又た單に大連の要務でない。滿洲在住邦人を通しての精神問題でもある。

明年度陸軍豫算は五億六千萬圓程度
關東軍編制の恒久化へ

【東京特電十七日發】林陸相の滿洲視察の結果陸軍明年度豫算の全貌は

漸次

明かとなり五億六千萬圓內外となるものと豫想されるが、その根幹をなすもの左の如し

一、一般豫算二億圓の外昭和十年度より十三年度迄の年度割額卽ち航空並に防空充實費六千八百萬圓、諸制度改善費六百萬圓、敎育訓練刷新費二百萬圓、朝鮮師團の改編費四百萬圓などの概算二億八千萬圓

二、滿洲事件費一億四、五千萬圓程度

三、資材整備費約一億二千萬圓（三ケ年計畫明年度年度割一既定經費明年度割當一千七百萬圓を加へた額）

次に陸相視察の結果關東軍編制の漸進的恒久化、航空並に防空の充實が考慮されるであらう、卽ち關東軍編制の恒久化問題は林陸相と南關東軍司令官が重要協議を遂げたが、滿洲國治安確保のためには關東軍の

編制

を漸次恒久化する必要ありとの意見に一致した模樣で、そのため現在滿洲各地に散在する我軍が滿洲在來の家屋やバラック假建築を兵舍としてゐるのを先づ充實することにならう、航空並に防空充實については內地現在の八箇聯隊の航空隊を相當擴充することが必要とされてゐる、兎も角陸相歸京後の陸軍豫算問題の進展は各方面より注目されてゐる

庫倫、歸化城間の鐵道建設計畫
ソ聯、國民政府共同で

【チチハル十七日發國通】ソ聯政府は外蒙地方赤化工作に全力を傾倒して漸次交通網の充實を計り既にザ鐵ボルシヤ、チタおよびウエルフネジンスクの三地點より外蒙首都庫倫を目指して鐵道新設計畫を樹立し、更に外蒙を橫斷して支那と產業經濟の連絡を密にすべく過般來外交委員長リトヴイノフ氏は南京政府に對し外蒙庫倫より綏遠省歸化城に至る間の鐵道建設計畫に就いて左の如き條件を附し目下交涉中である

一、庫倫、歸化城にいたる間の鐵道建設は國民政府との共同工事とす
一、工事に關する經費は總額四分の三をソ聯、四分の一を支那において負擔す
一、鐵道敷設に關する一切の指導監督はソ聯政府これにあたること
一、鐵道は敷設工事完了後に兩政府において共有す
一、鐵道より得る收入は工事費用支出額によつて折半す

滿洲國官吏の日本視察
合計三十一名

【新京電話】滿洲國政府では日本の文化制度を視察のため各部より滿人官吏三十一名を選定、約四十日の豫定を以て日本各都市を見學せしめることに決定したが、各官廳別人員左の如し（括弧內は視察目的）

總務廳一（行政制度）財政部六（財政）民政部十一（地方行政）實業部二（產業）司法部三（司法）交通部三（交通、郵政）文敎部二（敎育）蒙政部一（行政）監察院一（行政）

國勢調査評議員會顏觸れ
昨日發表さる

【新京電話】來る十月一日を期して全國的に行はれる中間國勢調査に際し關東州附屬地においても之と同時に調査される事となつたので十七日附を以て國勢調査評議員會の顏觸れが左の如く發表された

△會長　大野關東局總長
△副會長　竹下關東州廳長官、同岩佐警務部長
△評議員　武部關東局司政部長、御廚文書課長、御影池警務課長、三浦行政課長、高瀨經理課長、青木高等課長、田邊州廳警察部長、白石州廳內務部長、大和田州廳庶務課長、關東軍板垣參謀副長、上野副官、駐滿海軍部大島參謀長、久保田要港部參謀長、滿鐵山崎理事、石本總務部長、中西地方部長、林總務部庶務課長
△幹事　御廚關東局文書課長、青木關東局高等課長
△書記　高松屬、松原屬、古賀屬

廣田外相も九月までに來滿
陸相、岡田首相にも渡滿勸誘か

【東京特電十七日發】廣田外相は谷參事官より熱心に勸められた結果、いよ／＼來る八月中旬松平駐英武者小路駐獨兩大使の歸朝を待ち九月までの間に渡滿する模樣である、なほ林陸相は岡田首相に對しても今回の視察に於て對滿認識を大いに深めたこと、今後の日本の國策が對滿政策を切離して樹立されない所以を述べて首相の渡滿をも勸める模樣である

陳庭長一行

【東京十七日發國通】滿洲國最高法院庭長陳士杰氏は十七日午前七時十分東京驛着入京宮城を遙拜後司法、陸軍、外務の各省及公使館を訪問した、一行は約十日間滯京して司法事務その他を視察する筈である

鐵道經營合理化
現在の最も重要なる問題
八田滿鐵副總裁談

【東京十六日發國通】八田滿鐵副總裁は十六日朝上京、狸穴の社宅に入り左の如く語つた

滿鐵の最も重要な問題は北鐵接收後の全滿鐵道の經營合理化だらう、接收によつて初めて全滿鐵道運輸の一元化が實現されたので、これから進んで運賃の合理的改正と航路との連絡の簡易低廉化が必要だ、それには先づ飽くまで現地の事情に卽して各地の產業開發市場建設を第一眼目とし、或は遠距離遞減法あるひは特定運賃制等を設け、現在の社線、國線、奉山線その他四通りもある運賃制度を一元的に統制し、而も極力その低下を計らうといふので今着々研究中である、一方海外との連絡については羅津もこの十一月頃には一部埠頭荷役が開始されるし、連絡鐵道も完成する、その他雄基淸津についても羅津同樣大陸連絡をスムースにするやう既に朝鮮總督府の諒解を得て關係法規の改正を研究中であるから遠からずこれらも活動をはじめるやうにならう

今井田總監動靜

【新京電話】十六日着京した今井田朝鮮總督府政務總監は、十七日午前九時新京神社及び忠靈塔に參拜した後宮廷府へ參內皇帝陛下に拜謁、次いで關東軍司令部に南軍司令官を訪問十一時から約一時間に亘つて在滿鮮人の指導方針並に移民問題について隔意なき意見の交換をなし、正午から中銀倶樂部で開かれた東拓鮮銀の招宴に臨んだが、午後は駐滿大使館及び關東局を訪問した

今井田政務總監入京

今井田政務總監は十六日午後五時卅分着あじあで田中外事課長、鹽田秘書を官從へ着京、ヤマトホテルに投宿した廿一日迄滯在の豫定（寫眞は張燕卿外交部大臣と握手）

岩佐憲兵司令官一行承德に一泊

【承德十七日發國通】岩佐憲兵司令官一行は十六日午後五時平泉より自動車にて承德着、日滿各機關代表をはじめ學生諸團體等約二千名の歡迎裡に宿舍承德ホテルに入り午後七時在承日滿要人の歡迎晚餐會に出席、十七日朝七時承德發飛行機にて古北口に向つた

滿洲電氣大會
八月廿日から

滿洲電氣協會では電氣學會滿洲支部と聯合主催で照明學會、電氣化學協會、電氣學會、電氣協會、電信電話學會、日本動力協會、朝鮮電氣協會の參加を得て來る八月二十日より同二十六日まで大連、奉天及び新京各地にて滿洲電氣大會を開催する事に決定した

八想

投書歡迎　五十行以內

醫大生の亂行

◇最近醫大生の暴行泥醉を續出し初夏の夕凉みの折柄正に街頭恐怖時代を現出して居る。身苟くも最高學府に在つて月々多額の學資を食む將來の國手たるべき者として實に慨歎に堪へない。

◇その依つて來る原因を究める時若き靑年の稚氣愛すべしとして看過し得ない點が現代敎育の弱點として存在する事を判然窺はれる。

◇某敎授曰く「君學問と人格とは別だよ、コツ／＼勉强するやうな奴は大學に入るのが間違ひだよ」、又曰く「酒を飮まん奴は話せんよ、行かう、之から○○へ、拂ひは俺が引受けた」かうした事は常に彼等の生活常識である、醫師に人格者を求むるの無理なるを知り、かくして街頭暴行者は盛んに養成されつゝあるのである。靑年を責むる前にその背後の正體を摑むべきである。（天外子）

能率屋さんへ

◇先日家庭欄に「包裝の損」馬鹿にならぬとの仰せ、全く感心させられます、牛肉、鷄肉の竹の皮は洗つて保存して置けばピクニックのお握りが包めます、紙袋は火付けに役立ち、中入綿は正味目方で賣られてゐますから、（ハトロン紙付は丸儲けでせう、こんなに考へますと、店先で五瓦や八瓦を不足だ損したと騷ぎ廻るにも及びますまい。

◇朝夕路上、電車內で會社のマークの大きな狀袋（一枚一錢か八厘するでせう）を何の見榮か、抱へてゐる方が多い、書類ならば鞄にお入れなさい、そんなに自宅へ書類を持參して社業をする程、多忙な方もたんとないのに、一寸能率屋さん、それで會社の損を計算して下さい。（能率愛好者）

鮮人採用は刻下の急務
總局向野人事係主任談

【安東電話】鐵路總局向野人事係主任は圖寧線鮮人從事員採用のため朝鮮鐵道局と折衝を終へて十七日午前十一時過安歸任したが語る

圖寧地帶は現在朝鮮人が相當多數居り將來一層增加するだらうから同鐵道に鮮人從事員を多數入れることは刻下の急務であり一方鮮人移民の上からもいゝことなので今回百八十名を採用することになつた、六月末から從事させることになつたが將來適宜增員を行ふ筈である

大草原に描く
內蒙バルガ地方を探りて
人間を壓する大自然の偉大さ！
行けど走れど野原ばかり

遠くは滴らんばかりの新綠、中程は紺靑、遠くは桔梗色、三段の色調鮮かな六月の內蒙古大草原、野原を渡る風が一過する每に、五六寸の雜草が大波のやうに大きくうねつてスウーツと擴がり、足もとでは

可憐な草花 が蔓を襲はせてゐる——草花……名を知つてゐるのは紫色のねじ菖蒲だけ黃に紅に純白に、水彩繪具をたゞツと廣いグリーンのキャムバスにぶちまけたやうに亂れ咲いてゐる小さな花は名も知れない——道路は……あると云へばあると云へる程度——机の上に擴げる地圖にこそ立派に道路の線が縱橫に書き込まれてゐるが、實際來て見れば見はるかす地上は雜綠の類似色一つに塗り潰されて何處が路やら……注意して見れば僅かに轍の跡があり

これが路だ などと首肯かせるが、そこにもねじ菖蒲が群生して可愛い紫をふるはせ、遠目には路か野原か區別がつかない、事實道路なんかどうでもいいのだ……この大草原は全てが道路——土質は軟かい砂地、それも五六寸位しかのびてゐない雜草におほはれてゐる、人も馬も、馬車も牛車も、自動車さへも自由に何處へでもつツ走ることが出來る——たゞ濕地だけを注意して走ればいいのだ、濕地に飛び込めば車は勿論立往生、惡くするとあの恐ろしい底無し沼、立往生どころかズブ／＼と忽ち一息に

呑み込まれ てしまふ……これが唯一つの障碍物——空は、これこそ本當の空色と云ふのだらう……澄み切つた群靑色、宇宙の無限を誇るかの如くに、グンと思ひツきり大きく延び擴がつて遙か彼方で大草原と融合してゐる、この大いなる空と地面との間を草を追ひ水を求めて蒙古人が牛を、馬を、羊を放牧し移動を續けてゐる——以上が滿洲帝國と外蒙ソヴエート共和國との國境、興安北分省の「書割」である……

達賴諾爾湖を中心とした蒙古國境現狀の調査——を命ぜられて山口寫眞班員と共に大連を出發した記者は、六月五日幸ひに興安北省阿爾泰面警察署長畑山榮氏の好意ある案內を得て蒙地に入るべく自動車を備ひ、國境の町滿洲里を離れたのであるが、一步市街を離れると同時に、記者の眼前にパツと展開したのがこの雄大な「書割」である…

〃何と、廣いなア！〃

雄大！淸淨！靜寂！二の句が繼げないとは正にこのこと、これが蒙古なのであらうか？蒙古赤化、越境事件、獨立運動……等々我々の神經を鋭く刺戟する種々の問題がこの雄大な景觀の中に存在してゐるのであらうか？表面悠々たる

この大天地 人間的に云ふならばこの牧歌的な大草原蒙古、その裏面には今まさに爆發しようとするアジアの嵐の根源がうごめいてゐるとは……記者は雄大な草原の景觀に魅せられて深刻な〃民族の爭鬪〃の存在を危く忘れさせられる程であつた、が記者の目的は牧歌的蒙古の現狀ではない、步襲した蒙古の現狀だ……漸く我に返つた記者は滿洲里から正南に方位をとつて、平均三五のスピードで自動車を走らせること約一時間、達汗馬嘴の警察分署に到着するまでの間、目をつむつて蒙古に關する豫備知識を整理した、そしてこの

豫備知識を 基礎にともすれば記者の感情を壓倒しようとする景觀と戰ひつゝ、滿洲里より達賴諾爾湖、烏爾遜河、克魯倫河、國境線、並に海拉爾地方に亘る總距離八百餘キロの踏査を行つたのである

以下記者の踏査記を綴るに先きだつて如何なる理由によつて特にこの地方の蒙地を踏査しなければならなかつたか、それを明らかにするために先づ蒙古を總論的に眺めて見よう（寫眞は大平原と蒙古人の家〃包〃）

満洲國の國家收支 比較的平均す
資料の整理終り、審議の上 財政部近く發表

【新京電話】昨年末より財政部で調査中であつた大同二年、並に康德元年における滿洲國々家收支調査はその後在滿日本各當局、商業團體の協力を得て資料を蒐集し、それ〴〵進捗中の所、大體財政部にかて整理を終つたので調査各機關の關係者參集の上整理案を審議し近く發表されることになつたが仄聞するに同整理案によれば調査開始の際に懸念されてゐた滿洲國の支拂增加等は認められず、國家收支は比較的バランスが取れた數字として現れてゐるとのことである、なほ收支調査の結果發表は日本の對滿投資、滿洲國の稅制整理並に關稅改正問題に重大なる資料を與へるものと期待されてゐる

北鮮航路就航 當分は駄目
増田大汽專務歸連談

對滿事務局並に遞信省、拓務省等に業態說明のため東上中の大連汽船專務增田義男氏は東京、大阪に約四週間滯在、十七日入港吉林丸で歸連した、今回の增田專務の上京は北鮮航路問題が懸案となつてゐる際とて各方面から**注目**されてゐたが、同氏は左の如く語つた

對滿事務局が出來て以來まだ一度も挨拶に行つたこともなし、それに遞信省拓務省にも御無沙汰してゐたので、一ヶ年ぶりで挨拶廻りに行つて來た、大汽の北鮮就航はまア當分駄目だ、そんなに慌てることはないと思ふ、對滿事務局では次長以下課長全部に**北鮮**就航問題に關する今日までの經緯また大汽の使命等について說明した遞信省では管理課長に會つて、議會では行きがかり上あんなことになつて變なものになつてしまつたのでこちらもどうしても遞信省の御厄介にならなくてはならないのだからよろしくお願ひしておいた**沿岸**特許などいつでも許可するからと非常に好意ある語だつた、こちらとしてもこの際北鮮航路へ無理に割込む必要もなし、この點については對滿事務局にもまた遞信省へも充分說明し、決して無理をいふわけではないから主務省の意向に從つてやつて行くつもりだ、從つて新設の日本海會社へ加入するかどうかも**今度**は別に決定してゐない、勿論こちらとしては合流を回避はしないが、この問題は單に一會社の問題ではなく國家的政策の主要性があるので、主務當局の意向におまかせすることにしてゐる、私のところで傍系會社を內地へ設立したらとの意見を持つ人もあつたが、これは今のところ問題にならない、海員組合との問題では留守中お騷がせしたやうだが、東京では神戸から**組合**支部長が來訪され丁度私は留守だつたので支店長がお會ひし、また神戸でも組合長が來訪されたが同樣私は大阪に居り不在だつたので私の方の中村監督がお會ひし話を聞いたさうだが、組合問題も世間で騷がれてゐるほどのこともなく、なるべく穩便にして行かうとの話だつたさうだ、これ以上問題は紛糾するやうなことはなからうと思ふ

電氣試驗所新設 時機は未定だ
遞信省神保博士離連

去る十日陸路來滿各地視察中の遞信省電氣試驗所第一部長工學博士神保成吉氏は視察を終へ、十七日出帆うすりい丸で離連したが船中で語る

滿洲における電氣協會の仕事のこれまでの範圍を擴張する打合せにやつて來たが、委しい事は本省に報告の上でないと云へない、新らしい仕事として今度奉天に電氣試驗所を新設する事になつたがその時期は本省に歸つて打合せしないと判らない、滿洲の電氣事業は實に立派なものだと思つてゐる、我々も今後發展し行く滿洲國と密接な關係を保ち文化的使命を果し度いと考へてゐる

哈爾濱五月の綿糸布在貨增す
今後は減少豫想さる

【哈爾濱特電十七日發】哈爾濱における五月末現在綿糸布の在貨高は一一、七八三俵で前月一一、一七五・五俵に比し六〇七・五俵の增加で、國際在庫八〇五五俵の中未取引四、五〇〇俵殘り三五五五俵が各洋行筋の手持となる、この在貨高は本年度上半期の首位を示し昨年度より全滿を通し如何に不振を續けたかを示してゐる、然し一方最近の人荷狀態より見れば六七月は大いに減少の傾向にあるため五月以降は在荷も相當減少するものと豫想される、また滿商筋では關稅改正に依る値下り特産暴落に依る購買力の激減、國幣の下落より金融逼迫し、加ふるに松花江減水等の引續く惡材料と、更に近く再度の關稅改正說に先行懸念濃厚で愈々買氣萎縮し極度の手控へを誘つてゐる

五月大豆輸出 依然外船が優位

五月中大連港輸出歐洲向大豆は四萬四千三屯であるが、これを荷主別に見れば左の通り(單位屯)

	五月	前年同月
三井	一〇、八三七	二九、七五〇
三菱	一九、一一九	一七、五三九
日清	一、五五四	三、四二五
實隆	三、一四一	三九、六三二
利豐	一、五一八	―
英支	―	―
東洋	二、〇十三	五〇一
瑞興合	一、〇七三	―
裕興祥	―	―
興記	四、七四六	―
合計	四四、〇〇三	九〇、八四七

即ち同月は三菱首位を占め、三井實隆の順序であるが、引續き興記の進出が目立つてゐる、なほこれを船籍別に見れば引續き外國船が壓倒的優位を占めた

船籍別	隻數	屯數
日本船	二	二、八六三
外國船	一一	四一、一四〇
合計	一三	四四、〇〇三

なほ大豆、小麥の各地別在貨高は左の如し

	大豆	小麥
哈爾濱管區	二一、七元	三一、六二
濱北線	二二、八〇	三、二四〇
松花江筋	一三、八二五	四三、一三七
拉濱線	〇、九〇〇	〇、〇一五
京濱線	二、四九〇	〇、一一〇

天津にも輸入組合設立
滿洲輸聯見本市への對抗策

【天津特電十七日發】滿洲輸入組合聯合會主催の下に來る七月初旬より六日間天津にて開催の豫定である第二回天津見本市に就ては曩に山中輸聯理事長が來津して各方面と折衝準備に當つてゐたが、當地邦商側の大體の意嚮としては從來見本市開催に當り華商と直接取引を行ふため多年苦辛慘憺の結果開拓したる地盤を一朝にして根底より破壞せらるゝ結果を見ると云ふ建前より、天津見本市開催に對し好意を示さず、寧ろ永年の不況に呻吟せる今日更に大規模の見本市によりて荒らされることを憂慮して右實現に對し反對の態度を表示してゐたが、山中理事長との種々懇談の結果遂に當地邦商團體の意見は一緻され愈々第二回天津見本市は豫定通り開催の運びに立ち到つたが、邦商中には今回の滿洲輸入組合聯合會の執りし態度に激怒せるもの多く何等かの對抗策を講じようとする氣配が濃厚である、而して天津日本商工會議所は會員多數の意嚮に據り近く役員會を開催して之が對策を講究する筈で、差當り當地に輸入組合を設立して對抗せんとする模樣である

大手筋買ひ進み 特産、反騰す
なほ大勢は動機待ち

大連特產市場にあつては十五日前場の崩落を底に同日後場は引際奧地筋の利喰の買物あつて稍反撥氣配を示したが、休日明け十七日前場においては引續き大豆並に高粱は北滿大手筋の一齊買進みに大市の反騰商狀を辿つた、卽ち先物大豆は當限七錢方上放れ、三圓七六に寄付き、あと奧地筋の買戾し旺盛を極め、九十五錢と高値あり三圓九四に止め十八錢高、遠期も十七錢乃至十二錢方暴騰し十限を除き四圓臺に引返した、現物は寄異呆りながらあと先物の反撥を眺め一氣に三圓九四に暴騰し高値に引けた、一方ロンドン市況は產地落潮を移しつひに六ポンド大臺を辷り五ポンド一四シル見當を稱へてゐるが引續きドイツは不勢にて買氣薄ながら北歐筋及びイギリスには買氣潛在せる模樣である、手持筋の買玉は連日の投げに根蒂灰汁拔けしたものと見られ目先戾り人氣に海外の買氣擡頭すれば反撥を期待さるべく、しかし未だ大勢は浮腰であり人氣も氣迷ひを免れず動機を待つて動き始めるものと觀測される

鈔票久振りに九圓臺乘せ
目先、三十圓臺突破か

十七日前場の大連錢鈔市場鈔票は海外銀塊不穩を入れたが寄付八圓八十錢と休日前止値から十五錢方高寄りして漸次昂騰氣配に轉じ、大引けは百二十九圓六十五錢の高値引けに打止め五月末以來久し振りの九圓臺乘せとなつた、目先きなほ昂騰氣配を呈し三十圓臺突破が豫想される等が擧げられてゐること商狀となつた

廣軌沿線の穀物在貨
五月は減少

【哈爾濱發】北滿廣軌沿線に於る五月末穀物在貨高は四三四、〇一九噸、前年同期に比し一〇〇、〇

奉天の日本人絹 殆んど大連渡し
卸原價八百萬圓に上る

【奉天電話】奉天市場における人絹取扱量が年額幾何に達するかは輸入量の大部分が密輸であるため確たる數字が得られなかつたが最近某機關駐在員の個別的調査によると豫想外の巨額に達し、而も日本品が大部分を占めてゐる事實が判明した、卽ち人絹專門日滿卸商店七十四店につき昨年中の取扱高を**實地**調査の結果 下級人絹織(ベレス系)八千疋、綿糸混織品一萬二千疋、雜人絹織二千疋この外天絹混織一萬二千疋で卸賣原價總額約八百萬圓、これに運賃諸掛、利益等を加算した小賣價格は千數百萬圓に達し一昨年に比し各店とも約三倍の增加を示してゐる、日本品と上海品との勢力關係は春秋冬物は日本品が八割、上海品二割で日本品が壓倒的地位を占め夏物は日本品四割、上海品六割で上海品が優勢でこれは純絹混織の櫛紡が夏季滿人間に愛用されてゐるためと見られてゐる**これ**等人絹類の輸入原料は大連經由が最も多く、安東經由は下級人絹類に限られてゐる模樣で、然も內地との引合は悉く大連渡しにて行はれ、奉天渡絕無なることは人絹が殆ど密輸によつて奉天に輸入される有力なる證左とされてゐる、なほ奉天の背後地には滿鐵沿線、奉山沿線、瀋海沿線の

満洲商社のマーク (四十七)

滿洲市場會社

食料品の綜合デパートとして奉天市民の臺所を預かる春日町市場、靑葉町市場、加茂市場の三小賣市場をうま〳〵統制し、奉天を中心に沿線各地への魚菜類の總元締をやつてゐるのがこの市場會社である、市場は新鮮な魚菜を廉價に提供するのみか凡てが人の口に入る關係上保健、衞生方面にも勘からず注意を拂はねばならぬ一種の社會施設で、一營利會社の經營に委すべきものに非ずとの一應の理窟はつくものゝ、我等の市場には全然その拘束がない、「市場」に對する信頼は絕對的といつていゝ程市民に深い親みを與へてゐる

◇

從つて市場のマークに對する市民の親みの情もまた絕對的だ、南五條の大通りに面して堂々たる市場會社の社屋が四邊を壓してゐるその中央にこれまた厳重重々、市場會社の「市」を菱形に形どつた社票がこれ見よがしに掲げられてゐる、……この社票の制定當時のことに就ては、既に十八年を閲してゐる當時の人が社內に殘つてゐないため詳にすることが出來ない、傳說めいたものが殘つてゐないところよりすれば單に市場を強く認識させる爲に「市」を選んだものと解するのが妥當であらう

◇

今日資本金四十萬圓(內三十萬圓拂込濟)年八分といふ滿鐵並の配當を行つて何ほ餘裕を殘してゐるが抑もの初めは僅か五萬圓、一萬六千圓拂込の奉天市場會社がその前身で、大正五年この會社設立當時の奉天ではこれにて充分足りてゐたのであるが將來公設市場的使命を遂行するには餘りに貧弱であるといふので大正六年九月滿鐵會社をバックとして滿洲市場會社が生れ、これを買收今日に至つてゐる、こんな關係から滿鐵が株の過半數を持ち、歷代の地方事務所長が社長を兼ね、更に滿鐵より監査役一名を入れその監督に當る―市場に對する市民の信頼の存する所以もこれによつて肯けやう……(寫眞は同社と其マーク)

昭和製鋼の ビュレット 保險契約成る

昭和製鋼所は六月一日銑鋼一貫作業開始以來旣に二萬屯の鋼材を製出したが、これが販賣は鋼材が半製品なるため全然市場には出さず全部注文の來るを待つて引合を求める方針である目下內地鋼材市場は非常な品不足を告げ需要は大體供給の六倍にも達し、小加工々場の如きは受注を持ちながら原料入手難のため徒に遷延して居る狀態にあり、製鋼所は殺倒する注文を斷るに苦心する盛況である、なほ本月十八日には大阪日本亞鉛鍍會社へビユレット百八十屯か大阪港向け七十圓で初輸出しされるがこれによつて製鋼所製品の眞價が世に問はれる譯である、なほ鋼材賣出し開始に先立ち日本海上保險會社と帝國海上火災保險會社とに半々の振分で運送保險契約を締結、去る十五日假契約を終了したが保險料は百圓につき十二錢乃至十三錢である

奉天の郵貯 稍減少
決濟期の引出で

【奉天電話】逐月累增の傾向にあつた奉天郵政管理局の郵便貯金は四、五月に入り稍減退し、兩月の貯金額は五千百二十三口、十二萬四千五百元に過ぎなかつた、これは最近における財界不振の反映であると共に季節的關係、卽ち端午節決濟期を控へ預金引出が增加したことが主因である

關西實業家 今秋ソ聯を視察

【東京十七日發國通】最近歸朝したる駐露大使館商務官川谷幸左衞門氏は有力な民間經濟視察團のソウエート聯邦派遣を促すべく大阪方面の實業家に對して勸說しつゝあつたが、關西方面の實業家も非常に乘氣でこの秋二ヶ月の豫定で大阪實業家を中心とする視察團がソ聯邦に赴くことに大體決定を見るにいたつた、右實業家は對ソウエート貿易に關係ある安宅彌吉、栗本勇之助ら一流實業家を網羅するはずで北鐵讓渡による物資支拂ひにより日ソ貿易が最近注目されて來つた際、關西實業家のソ聯邦視察は種々の意味において期待されるところが多い、なほ右に關聯し外務省では明年度より機械工業關係の技師を一種の商務官として駐在せしめる計畫である

南洋調査團出發

【東京十七日發國通】拓務省の南洋群島開發調査委員會より南洋交通調査のため特派される農林省高山技師、帝大農學部教授佐々木博士、遞信省の阪本博士の一行は十七日午前九時十五分東京驛發南洋方面視察の各派代議士十二行とゝもに同十一時横濱解纜パラオ丸で南洋に向け出發した

滿洲見本市兵庫縣出品者
歸途淸津京城で展示會

【神戸特電十七日發】滿洲見本市に參加の兵庫縣出品者十二店は哈爾濱の歸途八月十二、三日は淸津、十九、二十日は京城で單獨展示會を開催すると

株 福奉公司 滿洲取引所仲買人 奉天宇治町七・電四〇六七

株 叶商店 滿洲取引所仲買人 奉天加茂町一七 電話二五九七番

一 神戸屋株式店 公債・株式・現物・問屋

市況(十七日)

特産 優勢買戾しに 大豆反騰

けさ大豆は奧地筋の買進みに反騰し、豆粕、豆油は大豆に伴れ强調、高粱は奧地筋買に暴騰を演じた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(暴落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	三九三〇	三九三〇	三八一〇	三九四〇
七月末	三八六〇	四〇一〇	三八六〇	四〇一〇
八月末	三九六〇	四〇四〇	三九六〇	四〇四〇
九月末	四〇〇〇	四〇六〇	三九九〇	四〇四〇
十月末	三九八〇	四〇一〇	三九七〇	三九七〇

出來高 七百二車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	一二三〇	一二三〇	一二三〇	一二三〇
八月限	一二三〇	一二六五	一二三〇	一二六五

出來高 九千枚

▲豆油(昂騰)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	一一〇〇	一一三〇	一一〇〇	一一三〇
八月限	一一〇〇	一一三〇	一一〇〇	一一三〇

出來高 八千五百箱

▲高粱(暴騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	三三一〇	三三一〇	三二八〇	三二一〇
七月末	三三一〇	三三一〇	三三六〇	三三一〇
八月末	三三四〇	三三四〇	三三七〇	三三一〇
九月末	三三八〇	三三八〇	三三四〇	三三〇〇
十月末	三三〇〇	三三〇〇	三三一〇	三三三〇

出來高 百十六車

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込・裸物)	三七九〇	三九四〇

出來高 七百車

豆粕	一三二〇
出來高	二千枚
豆油	一一二〇
出來高	千五百箱
高粱(出來不申)	
包米(出來不申)	

定期喰合高(十五日帳入)(前日對比較△印減)

大豆	四五〇二車	△九四車
高粱	一二一〇車	△一一六車
豆粕	七一八千枚	一六千枚
豆油	八三〇百箱	△一〇百箱

豆粕生產高(十八日) 七六、〇〇〇枚 十九軒

▲出廻(十五日と十六日)

大豆	混保品	一八六車
	非混保	一二二車
高粱		六四車
包米		八車
豆粕		八車

▲埠頭在高(十五日)

奥地相場

錢鈔

	寄付	大引
▲金票對奉天票 現物	―	―
▲奉天國幣對金票 現物	一〇四、九五	一〇四、〇〇
▲奉天金票對國幣 先物	九六、一〇	九六、五〇
▲奉天國幣對鈔票 現物	一三三、五〇	一三三、五〇
▲開原國幣對金票 現物	一〇四、〇〇	―
▲哈爾濱國幣對金票 現物	一〇四、七五	一〇四、〇〇
▲新京國幣對金票 現物	一〇四、五〇	―

特産

▲大豆

	寄付	大引
哈爾濱 六月限	七、五〇〇	八、五〇〇
七月限	八、〇〇〇	八、五〇〇
八月限	八、〇〇〇	八、五〇〇

▲小麥

	寄付	大引
哈爾濱 六月限	一、二九〇〇	一、三四〇〇
七月限	一、二九〇〇	一、三四〇〇
八月限	一、三四〇〇	一、三八〇〇

爲替相場

鮮銀

倫敦向電賣(一圓)	一志二片六分一
紐育向電賣(金百圓)	二九弗八分七
上海向電賣(百弗)	一四三圓〇〇
同 賣(銀百圓)	一二二圓〇〇
日本向電賣(同)	一〇〇圓〇〇
同十五日拂買(同)	一〇〇圓五〇

手形交換高(十七日)

	枚數	金額
金	一、四七二枚	四、八三三、八三三圓
銀	三八〇枚	二、一三一、五六七圓

上海標金

寄値	七六八元五
高値	七七〇元五
安値	七六七元七
止値	七六九元四

上海爲替情報

【上海十七日發】ボンベイ在銀は二萬二千五百本、倫敦には六千萬オンスと報ぜられるも三菱銀行は在銀及び取引契約高を合せ二億四五千萬オンスと云ふ同在銀異動なく支那筋は大分買戾したと傳へられてゐる、當地支那人の爲替ポジションは殆んどなく外人及び香港筋其他のポジションは大した事なく又輸出、輸入少なく從つて引續き無味閑散

大連卸相場(十七日)

魚類 全般に入荷數量を示し相場は何れも上押商狀を呈した入荷個數地物三九四三、內地物二七〇朝鮮物三九、州外物一五六、取引高八千九百八十一圓(十貫建單位圓)

▲內地物△活鯛六二―四〇△氷鯛四〇―二〇△鰆二〇―一五△鯖一〇―五、五△スズキ二ロ二三四一二〇、九―五△ニベ二ロ二〇一―一七、一〇―六△コチ三、〇一、二△メバル二〇―一五△タチ六、〇―二、二△カシラ二一―一△グチ五―二△平目二ロ二二―一三、一二―四△平六―四〇―八△イワシ一―七△甲イカ三二―一八△水イカ三〇―一七

▲朝鮮物△タコ一六―一〇△サバ七―四△アジ八―六△ヘモ二五―一五△アワビ四二―一六△シジミ一〇―六

▲州外物△エビ三〇―二七△中エビ二六―二五

東京人絹・大阪人絹

▲東京人絹(單位十錢) 出來高 百十函

限月	一節	二節
六月	六〇九	六〇二
七月	六一五	六一三
八月	六一七	六一五
九月	六二六	六一九
十月	六二五	六二一

▲大阪人絹(單位十錢)

限月	一節	二節
六月	六一四	六〇九
七月	六二〇	六一五
八月	六二〇	六一六
九月	六二三	六二〇
十月	六二六	六二三

家庭

繪……江藤純平氏

夏を迎へた 鶏小舎

鶏は夏 になると卵を休み食慾がなくなりますから、小舎の窓は全部開け放ち、運動場には日蔭を作つてやらねばなりません。また砂浴場を作つてやります。砂浴場は鶏にとつて納涼場ともなり寄生蟲や蚊に刺された痒さを救ふ所でもあります。砂浴場は適當の廣さで深さ一尺位に掘り、砂を入れて周圍を板で圍みます。

砂には 濕氣が必要で一日に二、三回水を撒いてやり砂中に硫黄華を入れて置くと羽蝨の驅除になります。その他の寄生蟲もクレオソートやクレゾール石鹸水で豫防してやらねばなりません。夕方になつたら蚊取線香か木屑をくすべて蚊を拂ひ窓を閉めますが金網にして置くとよいでせう。(北公園事務所澤田氏談)

小學校行事【十九日・水曜日】△全校遠足(伏見臺、聖德街前、日本橋)△美化作業(常盤)△朗讀會(霞)△服裝檢査(朝日)

怕がると危險です 咬まぬ"沈着" 餘計な手出しをするな 吠えられぬ・心得

犬も

犬に吠えられると動けなくなる人が少くないが犬は決してそんなに恐ろしいものではありません。犬が咬みつくのは、むしろ怕がるからだと云へるくらゐ。いくら吠えられても平氣で行動するのが何よりです

犬は その邊の區別をよく知つてゐますから、びく／＼してゐるなと思ふと、ます／＼吠えたてるもの。それに彼らは大膽で咬むやうなのは少く人間を恐れるのと或ひは子どもなどがうるさく惡戯しかけるので咬むことが多いのだから、さうと知つたら犬に出られてもびく／＼するのは禁物だし餘計な手出しをしないのが何よりだといふことが分りませう。子どもは自分の家に犬を飼つてゐると他家の犬も同じものと心得てからかふためとんでもないめに會ふことがある。このほか人種が違つてゐたり異樣な風態をしてゐるため吠えられるといふのも實は

風體 が怪しいことより何處か態度にびく／＼したり、おづ／＼したりするところがあるため忽ちそれを觀破されて、さてこそワン／＼やられるといつたことの方が多い。往來で自動車や自轉車に轢かれない原因が、むしろ當人があわてるかあわてないかに存するのと同じ理窟です。その場合はスピードの遲い方が恐れずぢつと立止まるのが何より。それと同樣

狂犬の みわけ方

犬に吠えられた時も怕がらずに平氣な顏をしてゐれば犬の方で顏負けしてしまふ道理でせう。また獵犬などは山に行くと氣が立つて慓悍になるが平素は決して咬むなんてことはないもの。このごろシェパードに咬まれたといふ噂をよく耳にしますが、これは

本當 のシェパードでなく素質のよくないのが入つてゐるためと思はれます。いゝシェパードは主人の命令なくして咬みつくやうなことがないからです。咬みつくやうなシェパードはシェパードとしての價値が全然ないといつてよろしい(寫眞は名犬チュノー。こんなのは決して人を咬みません)

最後に狂犬の見わけかたを申上げれば狂犬は一目でそれと分るもので彼らは狂犬になると一週間から十日ばかり暗い所に蹲つて食ひものをとらずにゐるから、この期を過ぎて外へ出て來たときの容子を見ると見るかげもなく痩せさらばへ、歩きかたはまるで醉つぱらひの千鳥足

首は まるで張子の虎よろしくひよろ／＼してゐて、おまけに眼は据わりよだれを流してゐたりする。こんなのに出會つたらさつさと逃げ出すことで、彼らは追掛けて來てまで積極的に人を攻撃するやうなことはありません(日本獵犬審査會・山形忠吉氏談)

白靴の手當 エナメルの取扱ひ 特にご注意下さい

エナメルを取合せた白靴、或ひはたゞの白靴それぞれに就ての取扱ひ注意――。

エナ メルの附いた靴は先づお買求めになつたとき水油を塗布して下さい。かうするといくらかでも柔軟になるためひゞ割れの危險を防ぎます。使用に當つては三日に一度、四日に一度ぐらゐ酢で拭くともちがよろしい。但し他の色革につくと變色するからご注意願ひます。元來エナメルを用ひた靴は、クリスマスの夜とか、その他の夜會などに一度穿いたらそれつきり惜しげなく擲ひ下げるといふ甚だ贅澤な品物だから平常用には向かないといへる。從つて御使用の時はよく／＼注意しないと直ぐ傷がついたりひゞ割れしたりしがちなものです

異物 が附着した時はミシン油、石油などで拭けばよく除れるけれどもひゞが入つたら萬事といふわけに行きません。どうしてもそれを外して新しいのを張替へるよりはありません。若し暫く使はずにしまつておくといふ場合には石油、水油などを薄く塗布したまゝ、あとを拭かずに新聞紙にでも包んで收めていたゞきます

白靴 取扱上の注意としては、汚れたとき決して放つておかぬことです。ちよつとした泥のハネぐらゐなら刷毛で落ちませうが、でないものは石鹸水でよく洗ひ、まだ濡れてゐる中にブランコといふ例の白靴用おしろいを塗り乾いたら刷毛で萬遍なくこすります。汚れが糸にしみ込むとなかなか取れなくなるから手當ては早い方が結構です(初瀬清彦氏談)

家庭顧問

法律、身上、育兒、衞生相談、宛先〃家庭顧問係〃

傳書鳩の治療

【問】傳書鳩の治療はどうしたらよいか、先日放鳩しましたら一羽が足部を空氣銃でやられてゐました、その邊りは少し白く腫れてゐます(市内・愛鳩生)

【答】どうも社會道德を辨へぬものによる迫害には困つたものです、患部の骨が折れてゐませんか、何れにしても羽毛を鋏取り銃丸の有無を探して若し有つたら取り出し硼酸水や薄めたアルコール液でよく洗滌して内部を清め汚物は除去して後ヨードチンキを塗つて消毒します。傷が深ければガーゼを入れて繃帶をしておきなさい、骨が折れてゐるやうでしたら專門家に頼むがいゝでせう、毎日一回は檢診しなさい。(遼東傳書鳩聯盟本部)

◇**消燈法**…電球をゆるめて消すのと、スイッチをひねつて消すのと、どちらがいゝのでせう。電球をゆるめるとソケットと電球が離れるまでに兩者の頭に火花が散り、これがソケットのためにも電球のためにも惡いことです。ゆるめる動作が緩慢であればある程この火花は永く續くわけです、但し神經過敏になるほどの事はありません

朝顏の蕾 その選定法

◆…摘心によつて目的の蔓が伸び花蕾を持つた朝顏は開花させる蕾の選定を行はねばなりません。切込作りでは一蔓に二花をつけるのが原則で形の點からも必然といへませう。止め方は受葉止めといつて蔓に沿うて下から出た葉が受葉(第一回摘心の時は第三葉、第二回摘心の場合は第四葉が受葉)ですから受葉のほか一葉殘して先を止めるのです。

◆…即ち一回摘心の時は第五葉で止め、二回摘心の時は第六葉で止めます。然し蕾を開かせるのは各二つゝですから二回摘心の場合は受葉の蕾は開かせません。第一葉側は芽、第二葉が蕾、第三葉が蕾(受葉)、これを殘して第四葉第五葉の蕾は除き肥吸葉とします。此場合は第一回摘心の時殘して置いた肥吸葉は切り棄てます。

◆…蕾の選定後、各葉間から左側葉は第一葉の側芽を殘して他は全部摘みとります。この頃になると灌水は幾分多くしてやり、蕾が一、二分に成長した頃から最初は三十倍位の水肥料を隔日にやり、次第に濃くして開花前一週間位まで續け、後は再び水ばかりにします。(久保兩雄氏談)

滿日婦人團が 南滿硝子工場見學 十九日午後一時より

滿日婦人團では明十九日(水)午後一時より市内栗町南滿硝子工場を見學、外國製品を遙かに凌ぐ〃精巧なカットグラスその他高級グラス製品のできるまで〃を見學する事になりました。滿日婦人團員は奮つてご參加下さい。

◆集合所場 東關街(惠比須町)電車停留場
◆集合時間 一時迄にお集り下さい(時間勵行)

洋裝辭典(アの部)

◇アルマ 絹子織のカシミヤ、ボタニー梳毛糸の細いのを用ひて絹繻子織とした薄地の毛織物、夏服地に用ひられます。

◇アンダー・ボデイス 婦人用の胴衣。

智慧の輪

◆フォーク……西洋料理にナイフやフォークは附物ですが、これが用ひられるやうになつてから、まだ間もありません、西暦一六一一年ロンドンのコルヤットといふ人が、始めてフォークを發明したのですが、當時「コルヤットといふ男は何と氣障な男だらう」とか、また教會派の人達は「神樣から戴いた五本の指を使はぬ不敬漢」として酷く攻撃したことがありました。

つり

◇**猿子島** 十二日朝出帆、猿子島行き一行八名、島傳ひにて猿子島西側に到着したが天候惡きため、十三日は一日出られず、十四日帆立に行く、南東の風吹き續け漁は成績面白からず、多いもの一人で五貫目程度、一貫目のほしかれひ、七百五十匁位のめばるが大きい方であつたが、ゐることは澤山ゐるとの事です。十四日午後七時半老虎灘へ歸着(市内若狹町青木氏・報)

◇**グチへ轉向** 金州、夏家河子でのキス釣りは、これから次第に小さく、食ひも少くなつて來る頃だが、キスが釣れないときは少し舟を沖へ轉じてグチ釣りと轉向することです。これからグチは幾らでも食ひます(市内三河町經驗生・報)

釣りの狀況御報告を乞ふ、官製ハガキ、住所、氏名明記、本社〃學藝部釣だより係〃宛に

滿不の街 (13)

街の不滿 (13) 高山護一

◆**風景破壞**……せつかくの風景地區が片つぱしから破壞されて行く事實がある。例へば桃源臺、臥龍臺の山腹を縫ふ散歩道路の破壞のごときがそれだ。山腹に大穴が三ケ所もあけられて危くて歩けない。三十尺も深い穴である。最近穴の縁に垣をめぐらしたのは好いが、さうしたら一層穴をひろげて垣のすぐ傍まで掘つてしまつたのは、どうかと思ふ。山の美化といふ立場から云つたつてひどい話ではないか。

◆**苦力の乘車**……苦力の乘車問題。あの臭ものならぬ汚くて臭いのがどし／＼乘込んで來るのは全く不愉快だ。不衞生きはまる。後の方に區劃を作つて乘せるやうにでもしてはいかゞ?序に電車の不滿を述べるとラッシュ・アワーにいたいけな小學生のため特に區間の長い停留所間に臨時停車をして貰ひ度いことだ。例へば鏡前小學校の前など、ぜひ朝だけでも停車してやつて欲しい。

◆**住宅番號**……もう一つ不滿なのは大連の住宅番號がてんでたらめなことで四十番地の次が急に百番だつたり、その隣が百五十番だつたりするのは不便きはまる。お互が、ぜひ門札を出すやうに努めさせること、共に番號の整理をすることが緊要事だらう。なほ門札を門に出さずに高い石段を上りつめた玄關口などに出してゐる人の多いのも不便である。

× × ×

學藝

書棚と時勢 喜多壯一郎

洋書餘談【B】

☆…丸善の二階、即ち洋書部から時勢の流れを眺めるのも比較的なことだが、變化なく讀まれてゐるものは學術方面のものである。これは非常時局といふ時勢とは大して關係はないやうである。即ち獨逸語による醫學書、英米獨語による政治學書や經濟學の領域のもの、佛語による藝術方面の書籍は、まづいつでも平均されてゐるらしい。甚だしく差異があり增減あるものはいはゆる時事問題によるものと、趣味的方面のものは實に素晴らしい干滿差程があり、著しい變遷だ、例へば、かつて麻雀が流行し始めの頃には、麻雀に關する洋書がよくでた、その麻雀が家庭から街頭へ進出してしまつて、あつち、こちに麻雀屋なるものが出現すると同時に麻雀に關する洋書はぱつたりと絶えてしまつた。

☆…ラヂオに關するものも愛宕山へ放送局のできた當時には配線圖に關するものが驚く程賣れたが街頭へラヂオ屋ができてからは麻雀ものと同樣であつた、と。その他では、まづ小鳥のもの、クロッスワード・パズルに關する洋書もそれらの流行が下火となるや、まづ、その種本は棚さらしになる運命を持つのである。最近に於ては犬、特にシエパードに關する書籍がよく讀まれる。

☆…また政治、經濟、外交方面のものは或る問題が世の中の注目の焦點となつてゐる場合に其れに關した研究熱が勃興し、社交方面の好話材とする爲に丸善の店頭は賑かとなる、即ち「テクノクラシー」が新聞紙上にやかましくなると丸善でも知らぬ中に注文が殺到したりする、去年だつたかアプトン・シンクレア氏がカリホルニヤ州知事選擧に立候補した時、その演説が〃エピック・アンサース・ハウ・ツー・エンド・ボヴァティ・イン・カリホルニヤ〃の題名の下に出版された、すると早速に電話で唯「エピック」はありませんかと尋ねられて丸善では何んの事か分らず大騷ぎをしたといふ事がある。

滿蒙の長蟲(二) S・M生

その次に廣く知られてゐるのはいゝいゝやまかゞしです。これは朝鮮の中部から滿洲を經て北はシベリア、南は支那、暹羅、西藏あたりに至るまでも棲んでゐるので我が本州、中國、九州から南朝鮮にかけて多くゐるやまかゞしに對し、大陸の字を冠して呼ばれてゐますが、分類學上腹や尾下の鱗が少いといふくらゐの差はあつても鳥渡目には別段變つてゐるやうには見えません。前に述べました蝮取の類とは違つて、好く水際などにゐて盛んに蛙を取ることは、皆さんが御承知の通りです。三番目に數へられるのはせあかへびでせう。內地のちむぐりと似寄りのものですが、それより少く、背は濃い赤褐色地に四條の暗斑が通つてゐて、腹に白、黑、黃、赤などの鮮麗な縞があるのが目立つた特徴で、胎生である點も他の類と變つてゐます。朝鮮では、これをムセチと呼んでゐるやうですが、滿洲で何んといふかは知りません。支那、滿鮮、シベリアにはざらに見る類ですが內地にはゐないのです。內地にゐないといへば、次に擧げる三種は似寄りのものさへ全く見當らない、珍しい類であらうと存じます。

あかまだらはその一です。これは黑と朱がまつた赤の横縞が、頭の先から尾の端に至るまでからだ全體を卷いてゐて、首は割合と短く檣に張つた具合といひ、人を見れば鎌首を擡げて動もすれば襲ひかゝらうとする氣配といひ、鳥渡目にはどうしても毒蛇としか思はれないのですが、その實決してさうではなく、何んの害をも與へるものではありません。北は滿鮮あたりから鮮滿を經て東支那を傳ひ海南島に至る地方と、海を渡つて我が琉球、臺灣にも棲むこの長蟲は南支那を旅行なさつた方々は好く御承知の筈ですが、乞食が見物を前にして頸へ卷きつけたり、鼻の穴へ入れたり、いろ／＼さまざまに使ひこなして見せるあの蛇なので、朝鮮ではヌンクロングイとかヌンクリーとかいひ、支那では赤棟蛇(チ・トング・シエ)又の名桑根蛇(サング・コン・シエ)で通つてゐます。本草綱目などにこれを釋いて紅黑節々相間はる、赤棟桑根の狀の如し、齒に毒なしといへども、性猛惡にして往々人を逐ふ、とあるのは好くその眞を傳へてゐると存じます(つゞく)

ユーゴー五十年祭(四) 坪井與

佛史に現れたヴィクトル・マリー・ユーゴーの漫畫……ドーミエ畫

浪漫主義の波は去つて、新時代は自然主義と象徵主義の空氣を呼吸してゐた彼の晩年においてすら、その名聲は最高峰に達し政治、文學、美術、あらゆる名士は彼を訪問することを光榮とした。

一八八一年二月二七日、八十歲の誕生日の翌日、パリの全市はユーゴーに對する熱誠な祝意で色どられ全市の兒童代表、市廳代表、各種團體の代表者、無數の群衆、花束と歡呼が正午より七時まで、ひつきりなしに彼の家の窓の下を通過した。その日、彼は二人の孫を左右に從へて窓に現れ祖國の人々の心からなる敬意を靜かに眺めつゝ永き一生を沈思してゐた。彼はレ・ミゼラブルの序に「法律と風習によつて或る永劫の社會的處罰が存在し、斯くして人爲的に地獄を文明の最中に拵へ、聖なる運命を世間的因果によつて紛糾せしむる間は、即ち下層階級による男の失態、飢餓による女の墮落、闇黑による子供の萎縮、それ等時代の三つの問題が解決されない間は、即ち或る方面において、社會的窒息が可能である間は、即ち換言すれば、そして尙一層廣い見地よりすれば、地上に無智と悲慘とが存する間は、本書の如き性質の書も恐らくは無益ではないであらう」といつてゐるが、これは恐らくは彼の全著作に當てはまる言葉であらう。

ラマルティーヌの憂愁を、ヴィニーの幽玄を、ミュッセの愛吝を彼は持たない。然し乍ら其等を超えて更に大きく、更に巨大である。フローベルは浪漫派の作家の中價値ある者はユーゴー唯一人だといひ彼の作品の人の心を打つ事の少いのを歎じたルメートルも結局はユーゴーを第一位の詩人と認めぬわけには行かなかつた。

一八八五年五月二二日にユーゴーは八三歲の高齡でこの世を去つたが、フランスは國葬の禮を以つて偉大なる詩人の功績に報いた。偉人の柩は一夜の間凱旋門の下に据ゑられ、六月一日あらゆる代表者無數の群衆に附添はれてパンテオンに運ばれた。生前の功績を賞讚する弔辭は朝野の名士によつて朗讀された。藝術家の苦鬪と戰爭の中に一生を踏ひ拔いたフローベルやボードレールの生涯と思ひ合せる時、ユーゴーの一生は實に幸福なる生涯であつた。(完)

新刊

支那貨幣論(有本邦造著)本書は國際經濟、國際金融といふ點に立脚して紊亂せる支那貨幣制度を解說したものである(東京、神田、小川町森山書店、二・五〇錢)

皇道日本精神(小林大次郎著)東京、神田、小川町森山書店、二・八〇錢

- 廓清(六月號)東京、小石川大塚仲町同會本部、三〇錢
- 近代人(七月號)大阪、南區西櫓町其社、一〇錢
- 民俗の風景(六月號)東京、麴町、上二番町朝日書房、一〇錢
- 滿洲評論(十三號)大連山縣通大倉ビル、一〇錢
- 運動と趣味(六月號)大連青雲臺其社、二〇錢
- 先驅(創刊號)東京京橋銀座西八學藝社、三五錢
- 生命保險(六月號)東京小石川音羽町生命保險協會、二〇錢
- 合朋(六月號)大連柳町滿洲短歌會、二〇錢
- 反響(六月號)東京世田谷玉川瀬田町、一〇錢

胃腸病

豫防と治療に

每年のことです。夏が訪づれると胃腸病が激增します。脚氣が始まります。先づ食慾が衰へる、元氣がなくなる、疲れ易い、胃腸に加答兒が起る、便通が滯る、皮膚がムクみ血色が蒼白くなる、發疹が吹出る神經炎性の痙攣が始まる等は典型的ヴイタミンB缺乏症狀であります

食慾不振には消化劑を、便秘には下劑を、浮腫には利尿劑を……等々は、かゝる場合の對症的療法に過ぎません。病症がヴイタミンB缺乏に原因する榮養障碍であるからには、先づ何よりもこの缺乏せる榮養素を多量に補給するのが第一に急務で、それには純正の麥酒酵母が好んで選擇されます。

ヴイタミンBが缺乏しますと、先づ胃腸の働きが弛緩します。胃袋はふくれつ放なして、空虛になつても收縮しないから食慾が起らない。消化液の分泌は衰へる腸の蠕動運動——即ち食物を消化しながら不消化殘渣を下へ〳〵と運ぶ作業が鈍つて來る、腸內に停滯した殘渣から腐敗ガスが發生して血液內に移行し、心臟や神經を刺戟し倦怠、憂鬱、疲勞となつて體力が次第に消耗します。

胃腸の組織を丈夫にし、消化液の分泌を旺んにする榮養素……それは純正の麥酒酵母エビオス錠であります。これを服用しますと先づ食慾が進んで來ます。便通が規則正しくなります食物が良く榮養化されます。血液が淨化され身心共に氣分が晴ればれしくなります。下劑や消化藥のやうに一時的又は速效的ではなくとも、胃と腸の働きが鈍つたときそれを强めて原因療法的に作用するのが本劑の特長であります。

夏期に於ける小兒の消化不良、綠便等もヴイタミンBの缺乏に因ると謂はれ、その豫防と治療にエビオス錠が重用されます。便秘症は勿論のこと、下痢症にありても、蓖麻子油などで先づ腸內を掃除した後の仕上げにはぜひエビオス錠が必要で、荒らされた胃腸の組織が早く常態に復して癒ります。

以上の如く夏季に於ける胃腸病は、脚氣と同樣、ヴイタミンBの缺乏に原因すること多く、胃腸の弱き人はせめて夏だけでもエビオス療法に依存され胃腸を補强されるやうお奬めします。

麥酒酵母以外の…雜酵母は藥用に不適

今日のところ强力で且つ經濟的なヴイタミンBの天然給源は麥酒酵母となつてをります。藥用には大麥を原料とする純正の麥酒酵母のみが專用されます。外觀は同一でも麥酒酵母以外のものには治療的に有効なヴイタミンBを濃厚に集積してをらないから品質劣り藥用には全く無資格です(日本藥局方參照)。エビオス錠は治療的無力の雜酵母を混入せざる純正の麥酒酵母製劑で、國產の八割を占める、エビス、アサヒ、サツポロ、ユニオンの工場から純藥用向に特製せられた誇るべき國產酵母劑です。

酵母劑の御選定に際しては必ず……(1)それが純正の麥酒酵母なりや否や、(2)何れの麥酒會社の製品なりや(3)麥酒酵母に紛はしき外觀を有する雜酵母を混入せざるや否や……を確認されることが緊要であります

强力で經濟的の…ヴイタミンB劑

エビオス錠

三〇〇錠入……一圓六十錢
一〇〇〇錠……四圓八十錢
その他粉末あり

馬越藥學博士創製
橋谷農學博士監製

ヱビス・アサヒ・サッポロ・ユニオン麥酒醸造元
大日本麥酒株式會社

東京市日本橋區本町二丁目
株式會社 田邊元三郎商店

大阪市東區道修町三丁目
株式會社 田邊五兵衞商店

專賣特許
EBIOS
TABLETS
エビオス錠
300 Tablets
Manufactured by
DAI NIPPON BREWERY CO., LTD.
JAPAN

EB 63

反滿抗日諸團體の不逞分子續々潜入
滿洲國攪亂の事實明みへ
警務部長から取締の訓令

【新京電話】天津條約と停戰協定違反に依り天津軍及び關東軍では支那側に對し斷乎たる手段に出るとの嚴重なる抗議に依り、反滿抗日團體、藍衣社、勵志社、C・C團、憲兵第三團等に對し

撤退 或は解散を行ひ、表面蔑分親日傾向にあるが如く思はれるが、情報に依ると支那側では一反日滿諸團體の解散を機として是等を入滿せしめ滿洲國の治安攪亂を策謀しつゝあり、既に大連に於いて北平市黨部より派遣された特務股長劉一夫並に安東に於ける挺身光復社の一味を逮捕せる事實によつて、支那側の怖ろしき計畫が白日の下にさらけ出されつゝある又支那に本部を有する滿洲國の宗教諸團體を利用して民衆に接し、反滿抗日の目的に向つて種々準備工作が進められて居り、是等

不逞 分子の策動に對し警備の第一線に在る關東局警務部では十七日管下各署に對し岩佐警務部長の名を以て嚴重取締り方の訓令を發した

某重大犯人十三名檢擧さる
大連憲兵分隊活動

北支より某重大犯人侵入したとの情報を得て奉天憲兵隊よりの通達により活動中の大連憲兵分隊では十六日午後十時突如司法係を總動員し、市內小崗子露天市場一丁目蔡某（六二）市內能登町六二番地王蔭和（四二）外十一名を逮捕、家宅搜索の結果多數の英國製ダイナマイトを押收した

滿洲の隅々をあるかう會
一在阪旅行團體の打合

【大阪特電十七日發】旅順戰跡その他足跡の到る處必ず大理石の六角標識を建てることで有名な探勝旅行クラブを筆頭にあるかう會、わらぢ會、津浦會など在阪旅行團體は大小數百を數へ數萬の會員を擁する發展ぶりであるが、既に日本內地の津々浦々まで歩きつくした猛者連はこれに飽きたらず、兄弟國でありツイお隣の滿洲國を識らなければ――といつた意見が有力に動いてその中、最も有力な三十餘團體の首腦部が集まつて滿洲旅行に關する基礎的打合せを兼ねて懇親會を二十四、五日頃開催することになつた

席上滿鐵大阪出張所の大森案內主任を招いて具體的な詳細意見を聽く筈で既に來年の滿洲博を目標に積立金をしてゐる這大組もあり、これを機會に有力な旅行團體の新興滿洲國に對する關心が激發されんとしつゝあるのは注目に値する

貴賓車の設計成る
いよ〳〵新造

滿鐵鐵道部では既報の如く貴賓車の新造を計畫中であつたが、この程工作課において設計成り、沙河口工場において新造することになつた

工費約十五萬六千圓で全部鋼鐵製外側は小豆色の堅牢モダンなものである、この秋までに完成する筈で、御來滿された場合の我が皇族、貴顯、又は滿洲國皇帝陛下の御召用に供せられる

慰安列車歸る

去る五月一日大連を出發奥地沿線へ向つた滿鐵春季巡回慰安列車が十七日午前十一時四十分社員會有志多數の出迎へを受け歸つて來た

同列車は〃慰安車〃の文字を配した五輛編成で、今回も非常な好成績を收め全行程四十八日間滿鐵全線全部に亘る三十六驛を歴訪慰安、總賣上高も約二萬二千餘圓を計上し同列車利用娯樂者は前年度に比し三割方の增加を見、特に本年より映畫は全部オールトーキーで豫期以上の良成績と充分なる目的を達して歸連したもので、同列車搭乘派遣員は一行二十名である

國道局員拉致さる
東山好匪跳梁

【哈爾濱特電十七日發】十五日午前八時頃濱綏線馬橋河西北十九粁の地點にて國道建設中の國道局員伊藤滿太郎氏外滿人二名は東山好匪のために拉致された、また伊藤部隊は十四日午前九時頃寧安東方八里芬子溝南方山林地帶にて系統不明の匪賊約百名に遭遇、激戰數時間の後これを潰滅せしめた敵の遺棄死體四十、彈藥二百、手榴彈六、銃器九、その他多數を捕獲、我方に損害なし

大匪團を擊退
石川一等兵戰死

【吉林特電十七日發】吉林省東部の治安を肅清し、住民の安居を保護すべく、目下討匪に從事中の○○部隊は十六日午前三時四十分頃吉海線三家屯（磐石縣）西方の二キロの地點において匪首不明の大匪團と遭遇し、交戰時餘にして敵匪に多大の損害を與へこれを潰亂せしめた

この戰鬪においては終始部隊の先登に立ち勇猛果敢に奮鬪中であつた奈良縣出身の石川新太郎二等兵は頭部に貫通銃創を負ひ名譽の戰死を遂げた

安東に武裝匪
子供を拉致す

【安東電話】十六日午後十一時半頃安東ゴルフ場附近の一滿人宅へ武裝匪賊三名侵入、十歳の子供を人質として拉致、○○隊射擊場方面へ逃走した、○○隊及び警察では直に搜査に出動した

名刺一枚を賴りに渡滿
廿七女ふたり

福岡縣鞍手郡鶴木村中山榧部松吉妹スミヨ（二〇）京都府天田郡下夜久野村片川與之助三女文子（二〇）の二人は別府溫泉兒玉旅館に女中奉公中去る四月同地に旅行した大連市越後町二二松尾ワリから「大連に來たら就職の世話をする」との話を聞かされ同女の名刺一枚を賴りに十七日入港吉林丸で來連したが水上署員が不審の廉で調べると夫々懷中には二十圓前後の金しか持たず、その上實家には無斷で飛出したとのことに目下水上署で保護し郷里に照會中である

鳩の世界
軍政部より購入申込み

滿洲國軍政部より豫に鳩鴿（タネバト）購入方につき遼東傳書鳩聯盟に對し交渉があつたことは既報の如くであるが、今回康德二年六月十四日附公文書を以て左の如く購入方申込みがあつた

一、昭和十年春仔鳩雌雄各二十五羽
二、生産年を明記せる繼目なき脚環を裝着せるもの
三、六月二十五日午前十時寬城子鳩育成所に於て檢査の上購入
四、價格一羽に就き金五圓也
五、新京までの運賃及容器は貴會の負擔とす

依つて同聯盟は深く感謝し直に委細應諾の旨返電し、なほ二十三日（日曜）午前十時聯盟本部滿洲日報社屋上において豫備檢査を行ふことになつた、同聯盟會員は場名簿を添へ成るべく多數持參されたいと

大亞細亞主義を北支に植ゑる
日滿支提携を說く中谷武世氏
國民黨清算を喝破

大亞細亞協會常任幹事、法政大學教授中谷武世氏は日滿支提携の前提として北支に大亞細亞主義を普及するため、大亞細亞會結成の猛運動をなすべく渡支の途次、十七日の吉林丸で來連、船中左の如く抱負を語つた

忌憚ないところを言へば、北支に國民黨がある限り、その安定は困難であり、日支提携は不可能だ、もと〳〵國民黨は反亞細亞主義の團體で、大亞細亞協會とは根本的に對立するものである、支那國民黨の清算は日滿支の提携合作第一着手である、私はこの根本的理想の立場から、今度北支に渡り大亞細亞會の結成に奔走するものです、その前に南軍司令官その他新京の關係者とお會ひした上、北支に行くがあちらでは酒井天津軍參謀長その他と連絡をとることになつてゐます

なほ氏は十八日午前九時發〃あじあ〃で直に北行した▼寫眞は來連した中谷氏―船中にて

ペスト專門の防疫員
病源地に派遣

七月上旬からぼつ〳〵發生するペストの流行期を目前に控へ、滿鐵衞生課では豫てこれが豫防策を考究中であつたが、今年は滿洲國民政部衞生司と協力し、新しい試みとして病源地にペスト專門の防疫員を派遣することになつた

病源地として指定されたのは例年の經驗より乾安、長嶺、瞻楡タラハンを中心とする內蒙に接した地方で、同地區內の二十縣に衞生司及び滿鐵衞生課より防疫專員及び助手を派遣し、ペストの蔓延を未然に防ぐべく大童となつてをり、その成果は大いに期待されてゐる

時計一個で懲役一年

香爐礁第三區居住玄米パン行商熊原寅平（三）は十七日關東地方法院高木判官から酌婦の時計一個を騙取したばかりに懲役一年の判決を言渡された

被告は前科二犯で去る三月十四日沙河口元町朝鮮料理店福榮方に登樓、酌婦萬龍こと盧玉順（二一）を揚げて遊興し、歸りかけに「一寸用達に出るが時計がないと不便だから」と萬龍を欺き同女の金腕卷時計（時價二十五圓）を借り受けこれを入質費消したものである

ロードレイラー
沙河口工場で組立に着手
九月頃甘井子線へ

調法車

軌條の上でも、また無軌條の道路でも自由自在に走る調法な車、ロードレイラーを既報の如く滿鐵工作課で設計中であつたが、米國へ注文中の機械部分品も到着したので愈々沙河口滿鐵工場で組立製造することゝなつた

九月頃完成の豫定で二輛で一萬五千圓、乘客二十名を收容するモダンな形である、軌條の上なら五十粁、道路では三十粁の速力を有するが、出來上つたら大連―甘井子間に使用される

素顏の名優に全滿の人氣沸騰
本社奉仕の〃羽左〃一行演藝會
申込み殺到の氣勢

梨園の大御所羽左衞門一行の滿洲乘込み第一日をつかまへて本社が軍人、警察官並に愛讀者奉仕の〃羽左〃一行の演藝會を開催する旨の社告一度發表されるや、全滿的に驚異的センセイションを捲き起し、一般好劇家、舞踊ファンを始め本紙

愛讀者 の期待頗る熱烈なるものがあり、讀者申込券が發表されるや申込みは本社に殺到せんとする形勢にある

橘屋の氣品と見識とは誰も知る如く實に我が國劇團の至寶である、それに松島屋一門を加へるこの堂々たる演藝會――普通の舞臺で見られぬ素顏の名優の親しみ深い出演は何と云つても容易に接し得ることではなく、一般の期待は當然のことであるが恐らく〆切り日までには定員を遙かに突破するものと豫想され當然抽籤によつて

入場券 を發送することになるであらう

尚待ちかねられてゐる讀者申込み券は夕刊三面の小說欄に刷込まれてあるから有効に利用されたい

とれるは！く……けふ星ケ浦の汐干狩り

避暑ニュース
壺蘆島ホテルで增改築
貸別莊もする計畫

【錦州特電十七日發】壺蘆島ホテルでは從來客の宿泊以外に食堂を開放してゐるのみ、長期逗留の避暑客や日歸りの納涼客には簡易で

便利 な何等の施設もサーヴイスも行はなかつたが、今年の避暑シーズンには大いに努力をかけて百パーセントの滿足を興ふべく目下貸別莊、貸間の施設やら食堂、調理室の大擴張を行ひ鋭意工事中である

貸別莊は既設の建物二棟五戸を充て全部疊敷きとし大は十二疊七疊、七疊の二間、小は八疊、八疊二間でこれに鍋、釜、茶碗の食器から風呂まで付いてる事になつて居り、貸間は既設の建物一棟をこれに充て全部疊敷きで十疊、五疊の二種類とし、全部で十二室となつてゐる、ソレにホテル本館の二號館と三號館の中間空地を增築で繫ぎ、百名を收容し得る大食堂となし更に二號館後方にこれに屬する調理室を增築しようといふのである

今月 末までに完成、七月一日には華々しく開業すべく、貸別莊、貸間の料金を幾程にすべきかについては目下協議中である

實業雪辱す
6―1
ファンの血たぎる
實滿三回戰再試合

滿倶二戰二勝、第二戰ドロンゲームの戰ひの後を受け、黄金寶點に立つ「この一戰」本社主催大連實業團對滿洲倶樂部定期爭霸戰第三回再試合は十七日午後四時二分より滿倶球場で尾崎（球審）川久保井口（壘審）三氏審判の下に實業先攻で開始戰前滿倶苦戰の豫想は

見事 裏切られ一糸亂れぬ鐵桶の守備と息をもつかせぬ速射單打集中の攻擊陣は、雪辱の意氣に燃ゆる實業軍を堂々擊破、二戰二勝の誇りに醉へば、憂色深き實業軍の陣營は俄然奮起して第三回戰は追ひつ追はれつの打擊戰を展開、遂に死鬪をいられてドロンゲームとなつたが、十六日の日曜は生憎の雨で休戰、ファンをして失望せしめた、十七日はファンの祈念天に通してか、朝來カラリと晴れ、匂ふが如き初夏の陽光はさん〳〵と降りそゝいで絶好の日和となり、午後二時早くも押しかけるファンの群、電車はどれも鈴生りの滿員、翠綠したゝる滿倶球場に兩軍選手が入場してフリーバッテングを

開始 する頃には既にさしものスタンドは超滿員の大盛況、その數二萬、戰機は刻々動く！ホームグラウンドを利した滿倶軍果して實業を一蹴し得るや否や、紀死回生の一戰を得て報復の念益々熾烈な實業軍、期待されし强攻猛打の健棒冴えて雪辱なるか、ファンの熱氣凝つて大鐵傘に旋風の捲起してゐる

實業　內田6　岡見8　井上4　松木3　野田2　宇多村7　鈴木5　岩瀨1　稻田9

滿倶　汐崎8　柴原6　本田4　高橋3　高須7　水谷9　五十嵐1　阿部2　小池5

經過

◇一回 實業內田1―3後四球に出で岡見、初球をバントして送らんとしたが、三壘線に飛球となりよく前進した三壘手に捕らる、井上2―1後三飛、松木2―0後遊衞失に生き、內田三進、野田初球眞中を通すボールを叩いて中前單打し、內田二壘より勇躍生還、松木二進、宇多村投衞に退いたが、實業劈頭より一點を得て幸先を祝ふ▽滿倶汐崎三球で空振りの三振、柴原の一ゴロ野手ハンブルしたが投手一壘に入つて刺さる、本田2―3後四球、高橋二直

◇二回 實業鈴木初球を左前單打して出で、打者岩瀨0―2の時二盜、岩瀨2―3後四球に出で稻田0―1の時走者重盜なり、無死走者三、二壘に據る絶好の機を迎へたが、稻田2―1後直球を遊飛、內田2―3後カーブを振つて三振、岡見1―2後二匍に退き機を逸す▽滿倶高須右翼に深いフライ、水谷1―2後直球を中前單打して出で二盜成り、五十嵐1―3後四球、滿倶も一死走者二、一壘に據る好機を迎へたが、阿部0―1後の一擊右中間を拔いたと見えたが右翼好走好捕し三壘へ走つた水谷を併殺す

◇三回 實業井上0―2後左前單打して出で、松木の一匍に二進、野田三越單打して井上三進、實業再び機を迎ふ、宇多村2―0後直球を振つて三振、野田二盜後鈴木1―1後高目の直球を打つて三遊間單打し、井上、野田還る、球が本投され捕手逸球に鈴木一擧三壘を占めたが、岩瀨一壘ゴロ實業更に二點を收め意氣頓に揚がる▽滿倶小池二直、汐崎三飛、柴原1―3後四球本田も2―3後四球に出で高打者で0―1の時重盜なり、二死ながら走者二、三壘に據る機を迎へたが高橋2―1後カーブを三振し得點に至らず

◇四回 實業稻田2―3後四球、內田の三壘線上の犧バントに送られ二進し、更に岡見の二匍に三進、井上0―2後遊越單打して稻田を還す、松木四球に、井上二進、續く野田の一、二間單打に井上二壘より還り、松木二進した松木更に三壘へ進まんとして右翼―二壘よりの返球に三壘に刺さる、實業なほも二點を奪取し益々優勢▽滿倶高須投衞水谷2―3後四球、五十嵐も2―3後の四球に出で、水谷二進打者阿部0―1の時水谷三盜なり、續いて五十嵐二盜し一死走者三、二壘塲りの好機を迎ふ、阿部2―3後四球滿壘となる、小池左翼に犧打し水谷生還、汐崎中飛

◇五回 實業宇多村四球に出で、鈴木の一壘線犧バントに送られて二進し、更に岩瀨の深い右飛に三進したが、稻田遊衞▽滿倶柴原2―2後三振、本田四球に出で高橋の右前單打に二進、高須右飛、水谷2―2後カーブを振つて三振

◇六回 實業內田遊衞、岡見三越テキサス單打に出で、井上左飛松木遊越單打し岡見三進した時左翼手これを刺さんとして三壘に惡投し三壘ベンチ側に轉々とする間に岡見一擧本壘を衝いて還り、松木も二壘を占めたが、野田左飛▽滿倶五十嵐2―1後四球に出たが、阿部三匍して五十嵐二壘封殺、阿部も小池の投手ゴロに二壘封殺さる、汐崎三飛、實業岩瀨投手の好投に阻まれ滿倶攻擊振はず凡退を續ける

◇七回 實業宇多村初球を二越テキサス單打して出で鈴木の捕前ゴロに二進したが、岩瀨左飛、稻田中飛に退く▽敗色濃き滿倶ラッキーセーブンを迎へてトップ打者に柴原を送る、柴原遊衞失に生きたが、本田左飛、高橋右飛、高須投衞と凡退し滿倶の陣營憂色深し

◇八回 實業內田二匍後、岡見2―1後の直球を右前單打して出たが、井上の三匍に二壘封殺され、井上二盜後鈴木中堅フライ▽滿倶水谷一壘ゴロ、五十嵐投手足下を拔き中堅に達する單打して出たが、阿部初球を左翼に大きくフライ、小池二匍

◇九回 實業野田三邪飛、宇多村二飛、鈴木左飛▽滿倶四點の開きを前にして最後の總攻擊を迎へたが、汐崎初球左飛、柴原0―1後右飛、本田一壘ゴロに空しく實業第三回戰を6對1で雪辱す、閉戰六時三十五分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	合計
實業（先攻）	1	0	2	2	0	1	0	0	0	6
滿倶	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

バッテリー　實業　岩瀨（投）野田（捕）　滿倶　五十嵐（投）阿部（捕）

（十八日）
南西の風
晴一時曇

異人劍法 (117)

伊藤行男　金子清之介畫

やくざの血（その二）

峠を越えると　なつかしい蓮台寺村が、湯けむりにかすんで、眼の下にひろがつて來た。谷間の村には、もう夕闇が迫つてゐた。

「お武家さま……」

村の入口で、巳之助が立止つた。

「これでお別れいたします」

「なに別れる」

「へい、私の家は、あれ、あの邊の……」

と指さして、

「山の麓に大竹藪が見えませう」

「うむ」

と新九郎も眼をやると、思はず苦い顔をした。そこは平馬と闘つて、まだ昨日の事のやうに、記憶に生々しい場所なのだ。

「あの竹藪のはづれにある、白壁のあばら家が、と云つても、もうよくは見えませんが、私の家はつまりあのへんなんでして……」

「そうか」

「それではどうも、とんだお道づれをねがひまして、失禮をいたしましたが、ぢやアこれで……」

「いや」

と新九郎も會釋をかへして、

「さらば……」

そのままとつとと行き過ぎようとするのを、

「もし……」

とまた巳之助が呼びとめた。

「あの、失禮さんすが、お武家さまは下田は初めてゞ……」

「いや、勝手は心得てをる」

「あゝ、左樣でございますか、それぢやアもう……」

とニツコリ笑つて、

「またお目にかゝる事があるかもしれませんが、何しろ物騒な黒船騒ぎ、それぢやアどうぞ、お氣をつけなすつて……」

「忝ない」

まつたく新九郎は無口だつた。だが、それがかへつて巳之助には、床しい人柄に感じられた。

（あつさりしたお侍だ）

と巳之助はつくづく感に堪へながら、

「もし……」

ともう一度呼びとめた。

「なんだ、まだ用か」

「へい」

ふりむいた新九郎の顔には、心なしか親しみの微笑が湧いてゐた。

「とんだ餘計なおせつかいかも存じませんが、廊惑なる黒船騒ぎで御浪人衆のお取締も隨分この頃はきびしいとの事……」

「あはゝゝ、その儀ならば心配無用、わしは毛唐を斬るためにわざわざやつて來たのぢやアない。今日ゆくりなく山中で、毛唐と渡り合つたから、さう思ふのも無理はないが、目的も名もない旅鴉だ。どれ參らうかの」

謎めいた微笑を殘して、さつさと新九郎は行つてしまつた。不思議なひとだと見送りながら、巳之助はひとりになると、

（歸つて來た……）

といふ感じが、また新しく胸に來た。改めて村の風景を見廻すのだ。ふる里の土の匂ひは、いつかへてもなつかしい。

（さア今度こそ、本當の堅氣になつて歸つて來たんだ。立派に甲州の親分に盃をかへして來た。話をして、お袋さんを喜ばせてやらなくては……。初音さんのその後の事も早く聞かねば氣がゝりだ）

あれやこれやで、巳之助の胸は一杯だつた。飛ぶやうにして歩き出したが、草鞋の裏に、故郷の土は軟かかつた。